

「知名町の総合計画に策定に関する町民アンケート」調査実施結果

目次

1. 調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2. 回答者の属性（フェイスシート）について・・・・・・・・・・・・・ 2
3. アンケート集計結果と回答に対する各論・・・・・・・・・・・・・ 3
4. 総論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67

1. 調査概要

◎調査期間：令和元年4月26日～令和元年5月24日

◎調査対象：18歳以上の知名町民1800名

◎配布・回収方法：郵送法

◎回収数（回収率）：510票（28.3%）

2. 回答者の属性（フェイスシート）について

①戸籍上の性別

1. 男性	247
2. 女性	263

②年齢

1.20代	45
2.30代	127
3.40代	105
4.50代	91
5.60代	100
6.70代以上	42

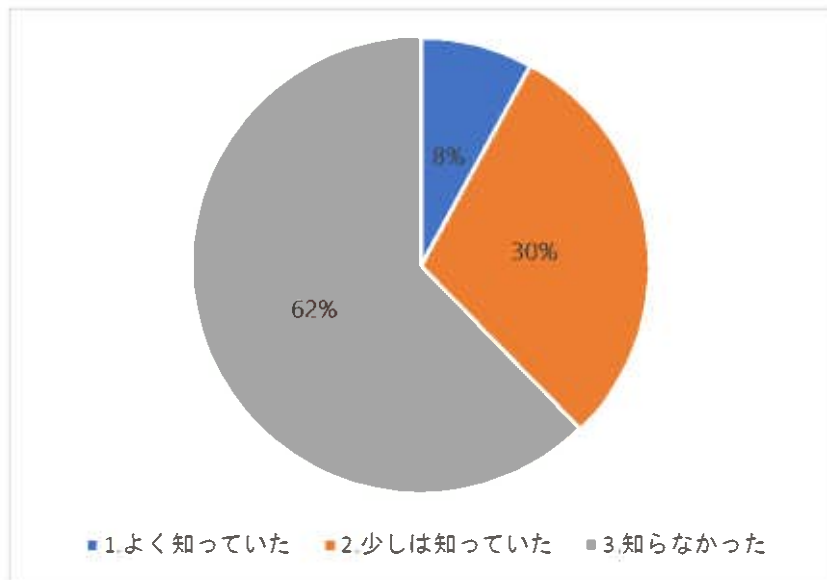
③職業

1.会社経営者・役員	15
2.自営業（農林水産業）	48
3.自営業（農林水産業以外）	32
4.会社員	57
5.専門職（看護師・介護士等）	36
6.公務員	120
7.パート・アルバイト	80
8.専業主婦（夫）	30
9.無職（年金生活者を含む）	62
10.その他	7

3. アンケート集計結果

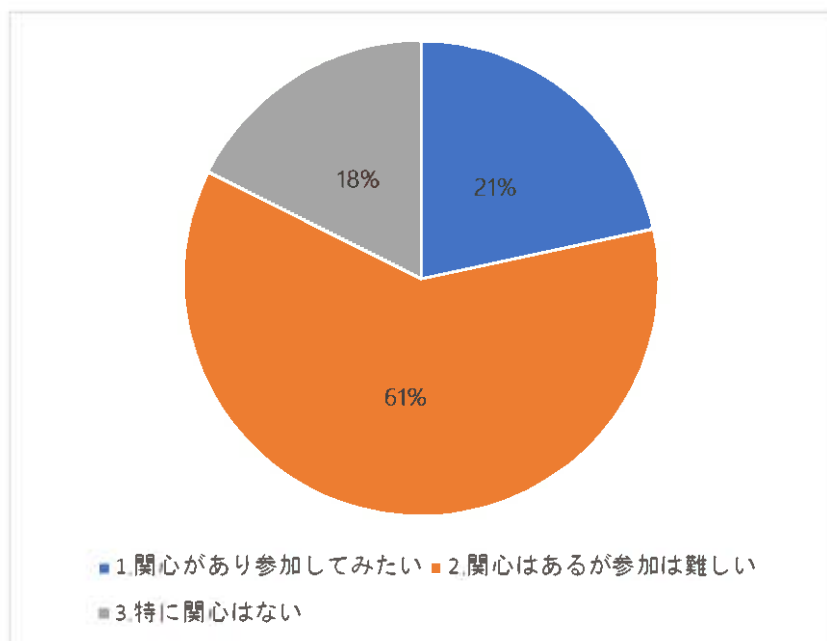
設問1 総合計画がどのようなものか知っていましたか。

1. よく知っていた	40
2. 少しは知っていた	150
3. 知らなかった	314



設問2 総合計画づくりに関心がありますか。

1. 関心があり参加してみたい	108
2. 関心はあるが参加するのは難しい	304
3. 特に関心はない	88

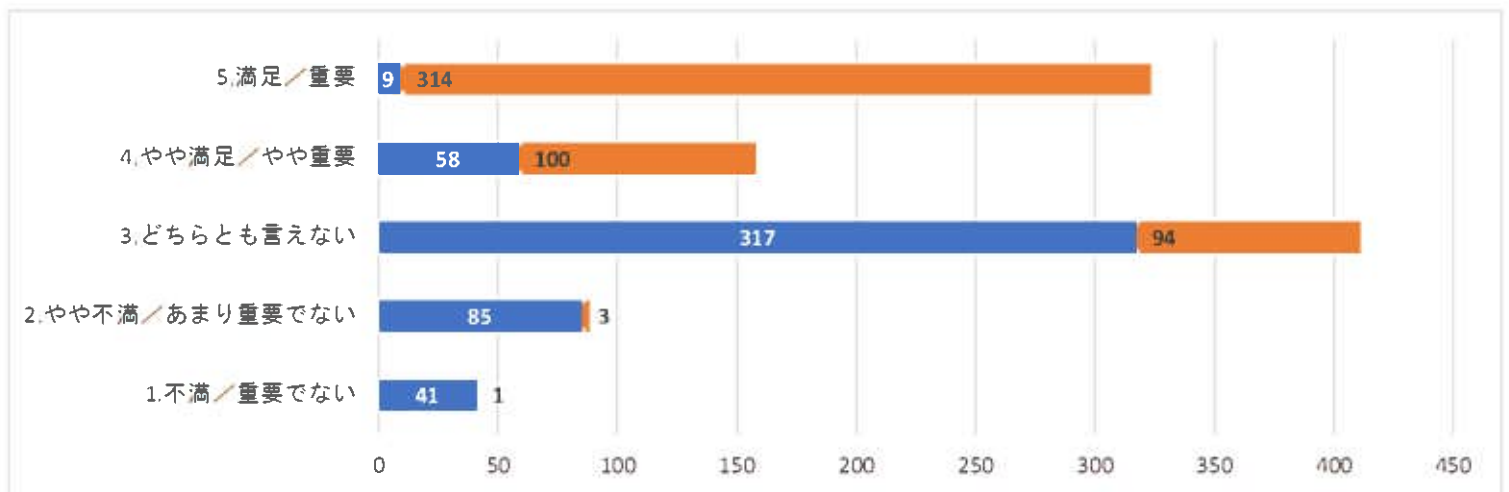


設問3 以下の48項目についての満足度と重要度について

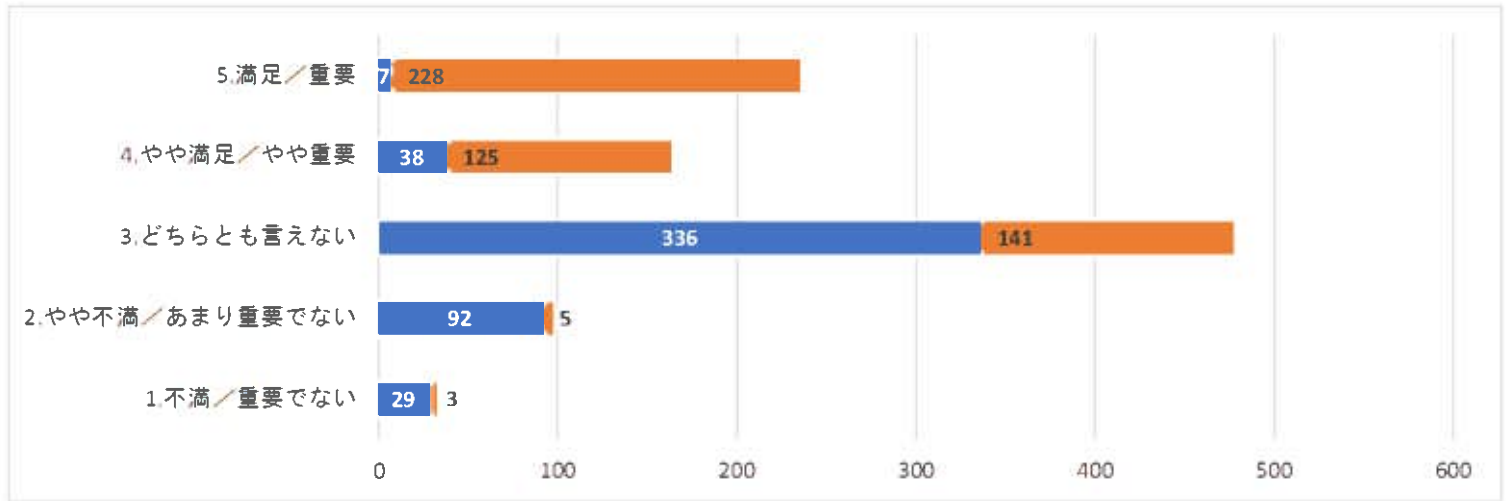
	満足度					重要度				
	1. 不満	2. やや不満	3. どちらとも 言えない	4. やや満足	5. 満足	1. 重要でない	2. あまり重要でない	3. どちらとも 言えない	4. やや重要	5. 重要
1. 農業の担い手・後継者の育成	41	85	317	58	9	1	3	94	100	314
2. 地力増進・単位収量の増加	29	92	336	38	7	3	5	141	125	228
3. 区画整理・畑地かんがいの推進	21	53	262	136	32	7	12	161	163	160
4. 農道整備の推進	31	88	235	127	27	4	28	162	189	122
5. 耕作放棄地・遊休農地の活用	52	117	286	39	11	2	13	141	166	181
6. 企業誘致の推進（雇用の場の確保）	83	128	264	28	6	10	16	136	139	204
7. 世界自然遺産登録に向けた取組	36	54	350	58	13	36	50	237	95	87
8. 商店街の活性化	101	192	183	30	10	7	12	95	173	225
9. 誘客・宣伝の強化 （航空運賃の低減化含む）	91	131	177	92	24	5	5	69	146	288
10. 観光資源の整備開発	56	121	256	69	11	13	20	137	171	171
11. 高齢者の生きがい対策	27	52	269	138	22	3	6	109	191	191
12. 介護・看護等のサービス供給体制確保	31	59	268	134	14	1	4	99	165	232
13. 保育所施設等の整備・充実	21	41	206	169	68	1	8	117	139	236
14. 乳幼児教育相談等の充実や 助成制度の充実	19	53	286	118	29	2	6	135	154	205
15. ひとり親家庭等の生活基盤の確立	23	61	352	55	12	6	7	165	168	157
16. 障がい者福祉サービスの充実	30	69	329	68	11	1	2	142	191	168
17. 福祉施設等の環境整備の推進	25	71	323	79	9	1	4	154	180	163
18. 男女共同参画社会の実現	18	49	374	57	9	7	13	238	145	101
19. 母子保健の推進	9	33	349	93	21	1	6	207	150	139
20. 各種保険事業 （健康診査・健康相談等）の充実	10	29	245	175	47	1	13	141	190	155
21. 緊急救助体制の強化 （医療機関・自衛隊等との連携）	17	57	241	140	52	0	2	106	138	256
22. 要援護者の災害時等の援護	24	59	337	77	10	0	2	133	138	229
23. 道路交通環境の整備	35	83	206	147	36	6	23	129	177	168
24. 学校教育環境の充実（施設整備等）	23	54	221	167	47	2	9	109	183	202
25. 学校教育内容の充実（教育方針等）	25	61	297	108	18	2	1	137	143	220
26. 園児・児童・生徒減少に伴う対応	71	138	257	34	9	3	5	109	126	262
27. 社会教育並びに施設の充実	32	70	305	83	18	1	11	171	183	137

28.文化活動の推進（あしびの郷の活用）	11	41	227	177	55	5	13	203	176	110
29.地域における福祉活動の充実	17	48	333	96	15	0	9	209	178	109
30.火災や災害への対策体制整備の充実	22	46	312	111	20	1	2	149	145	206
31.交通安全や防犯等、 地域の安全対策の充実	15	58	286	129	22	2	5	130	179	190
32.環境保全対策（騒音・悪臭・振動等）	17	40	252	145	54	9	18	177	188	113
33.環境美化活動 （清掃活動・不法投棄防止等）	46	95	239	103	26	1	7	134	207	160
34.ごみの減量化・分別	25	79	224	140	43	1	7	120	184	196
35.ICT（情報通信技術）環境の整備	37	70	278	91	23	2	8	171	145	168
36.生活道路・幹線道路の整備	23	72	193	179	40	6	19	138	208	133
37.町営住宅の整備	44	71	293	73	22	7	20	191	161	126
38.上下水道の整備	56	82	204	130	36	3	10	136	168	188
39.公共交通（バス）の運行	24	55	299	90	36	5	22	209	160	105
40.ボランティア団体・NPO等の活動	11	38	373	59	21	9	20	263	128	79
41.住民主体の地域づくり	19	54	347	68	18	5	13	202	177	105
42.空き家の利活用策、空き家情報の提供	74	140	240	43	11	4	10	124	202	163
43.修学旅行・農業体験などの交流促進	28	69	337	54	19	10	20	195	174	104
44.財政基盤の強化	34	92	318	49	8	0	4	114	133	245
45.集落の再生 （町営住宅の分散・公民館施設の整備）	31	73	263	114	29	5	17	144	190	141
46.役場の住民サービス	44	78	252	107	22	2	7	144	153	189
47.議会の情報提供	29	55	281	124	18	6	21	189	159	126
48.町政を総合的に評価した満足度	29	77	259	133	9	1	3	166	128	190

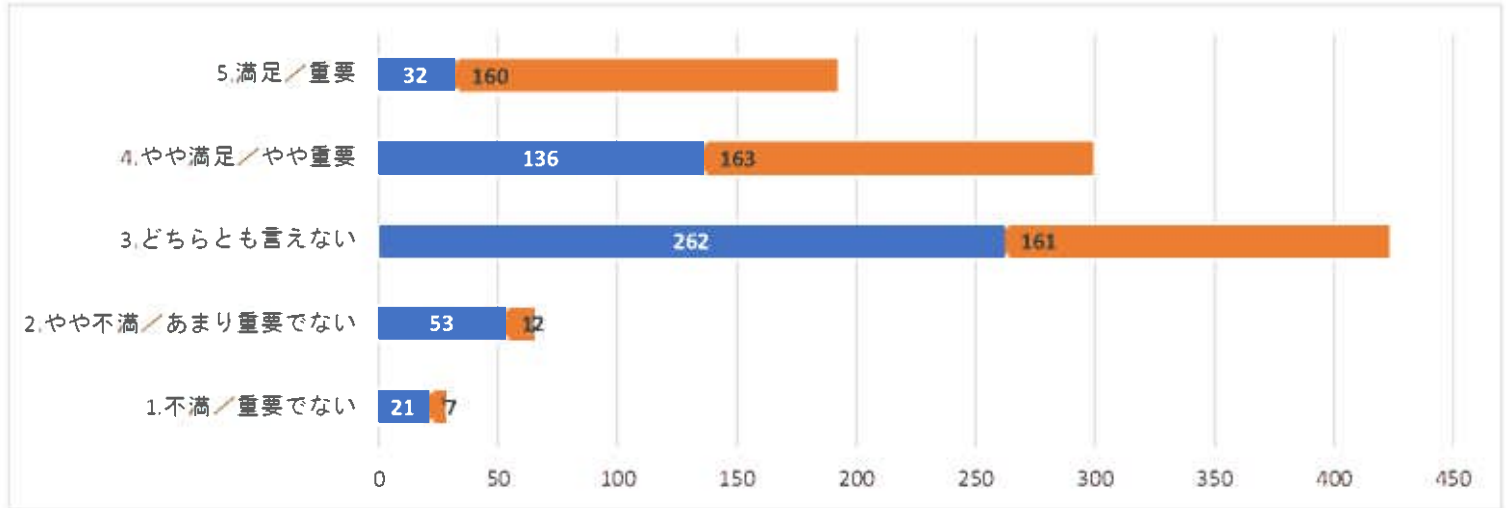
1. 農業の担い手・後継者の育成



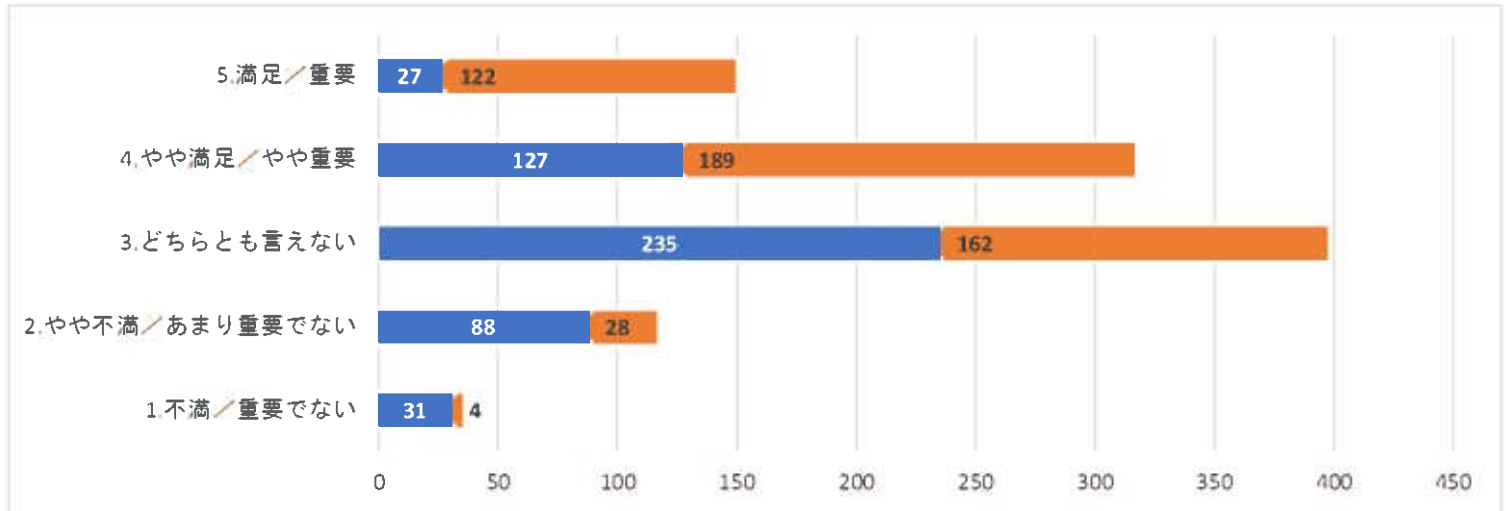
2. 地力増進・単位収量の増加



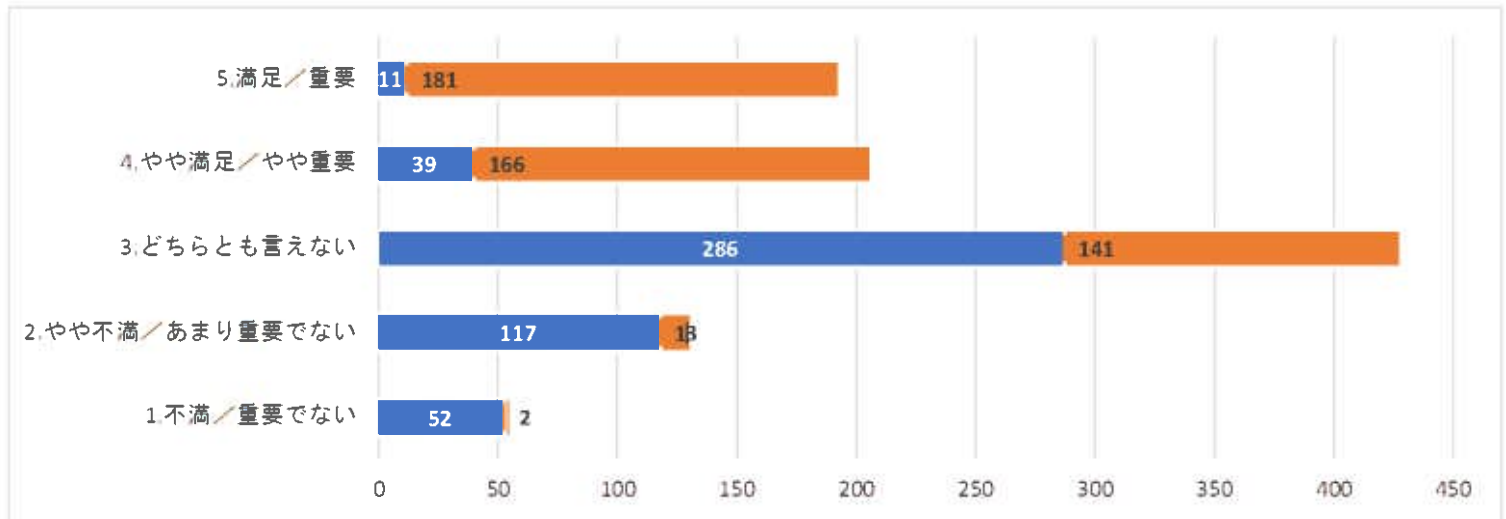
3. 区画整理・畑地かんがいの推進



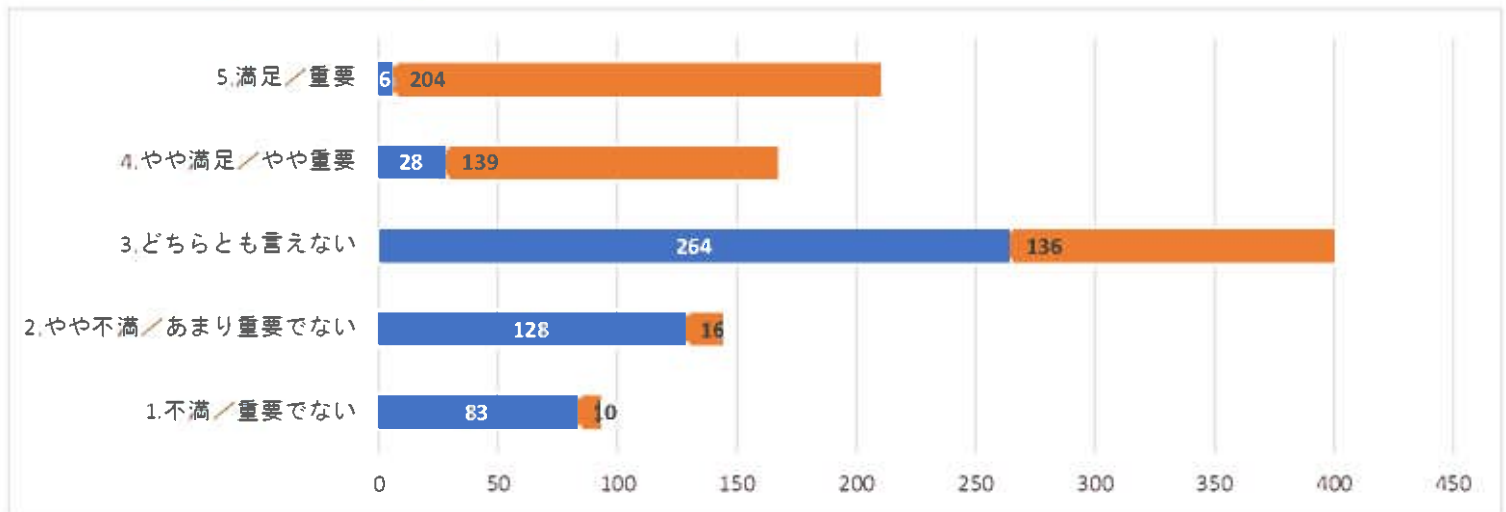
4. 農道整備の推進



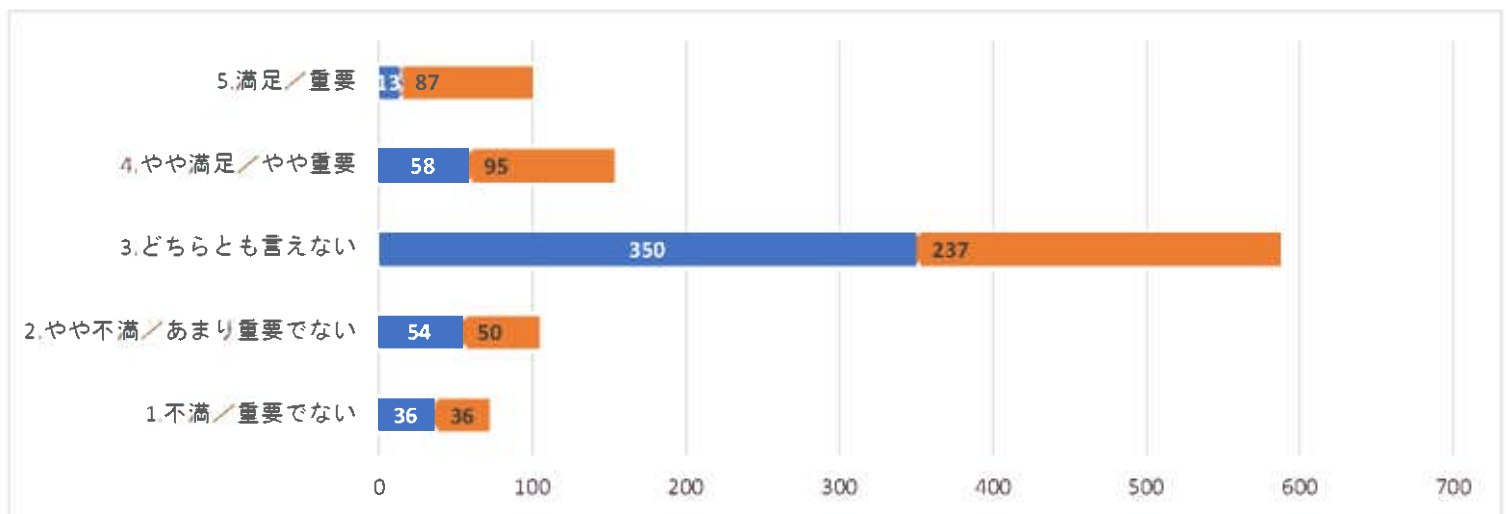
5. 耕作放棄地・遊休農地の活用



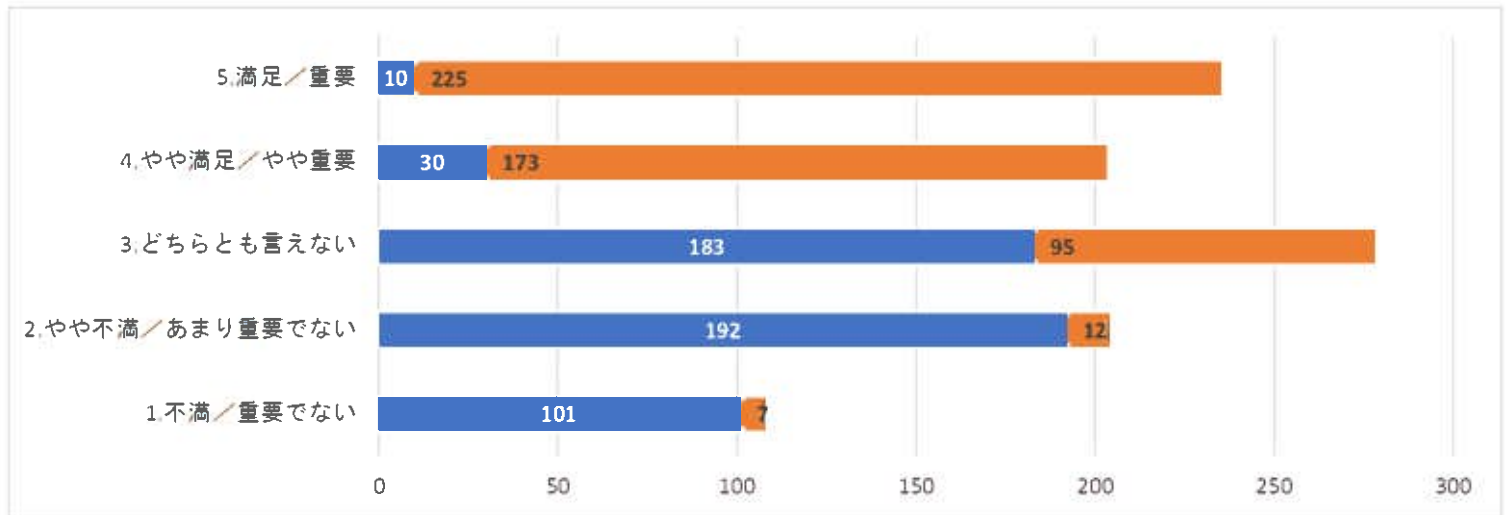
6. 企業誘致の推進 (雇用の場の確保)



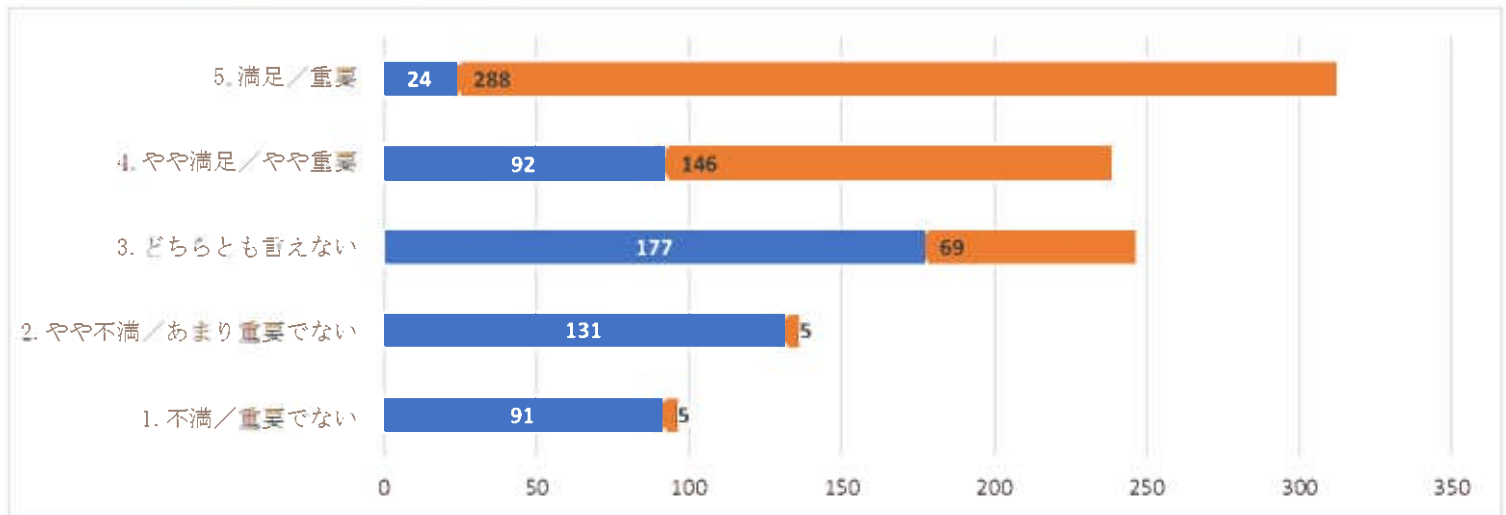
7. 世界自然遺産登録に向けた取組



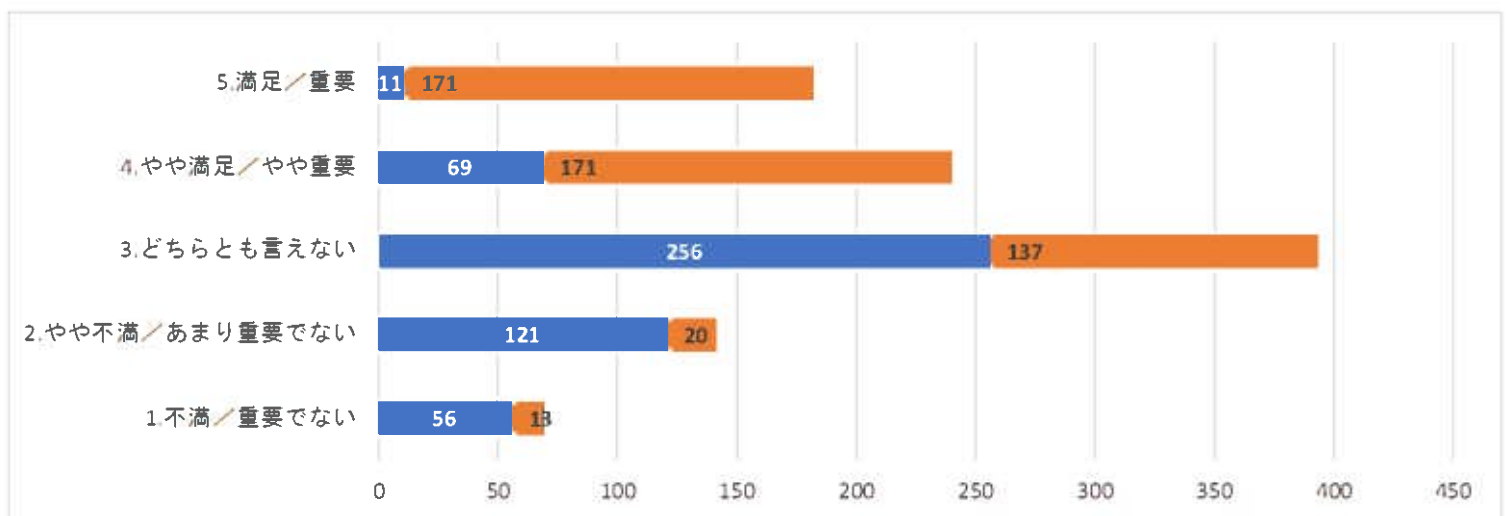
8. 商店街の活性化



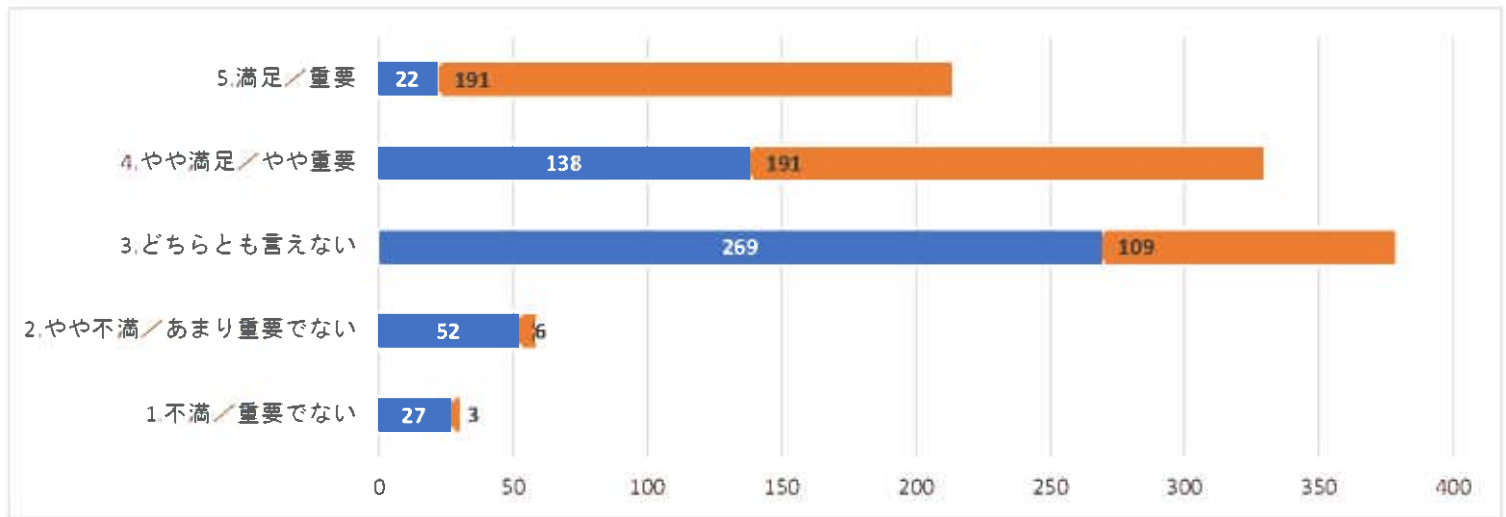
9. 誘客・宣伝の強化（航空運賃の低減化含む）



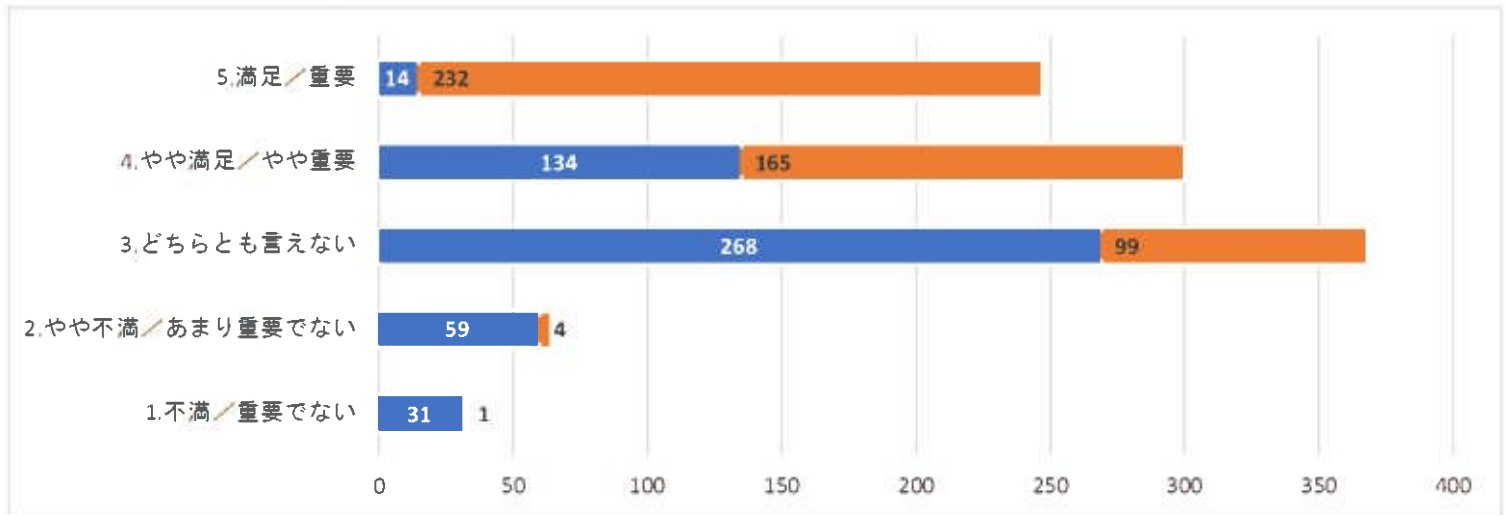
10. 観光資源の整備開発



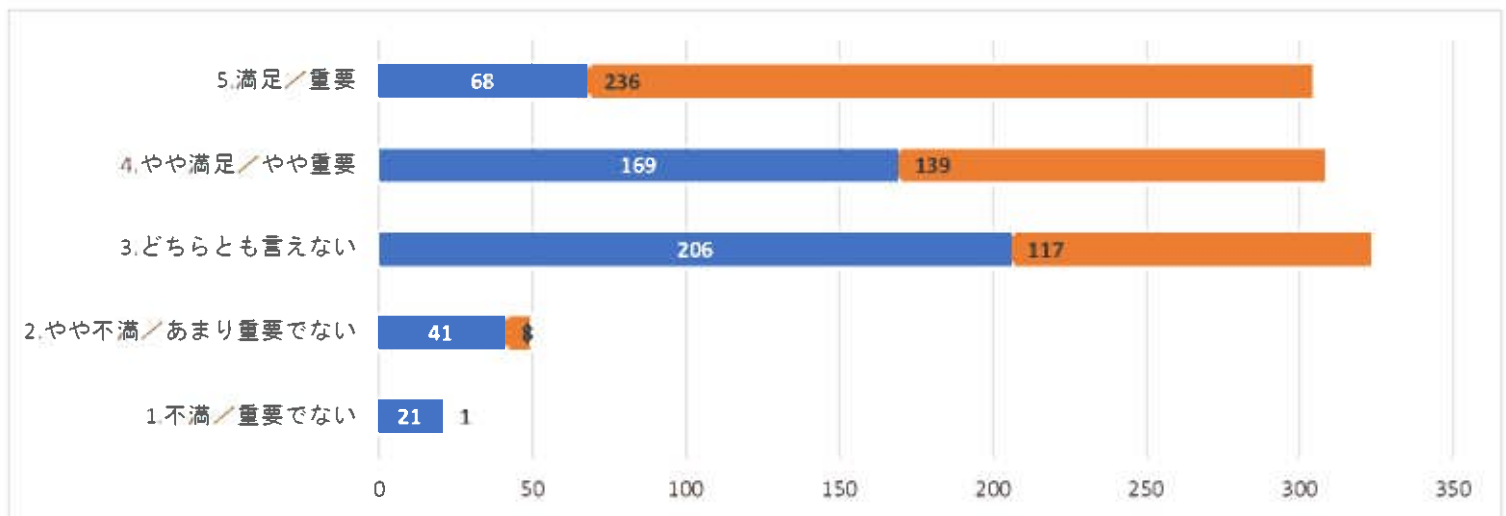
11. 高齢者の生きがい対策



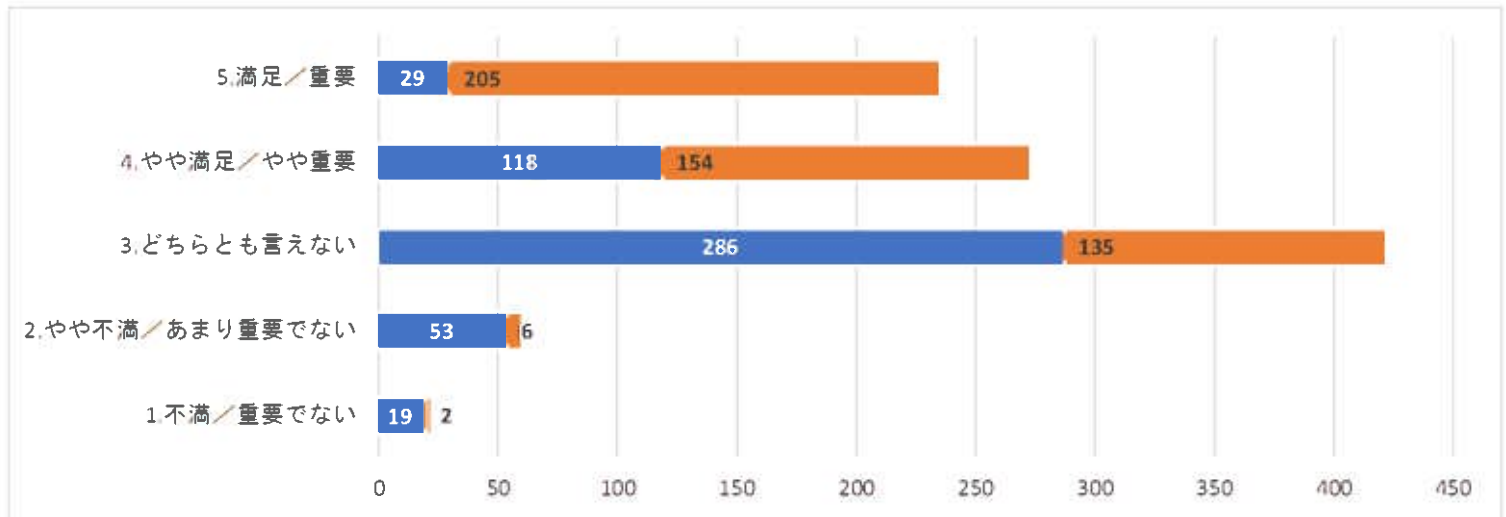
12. 介護・看護等のサービス供給体制確保



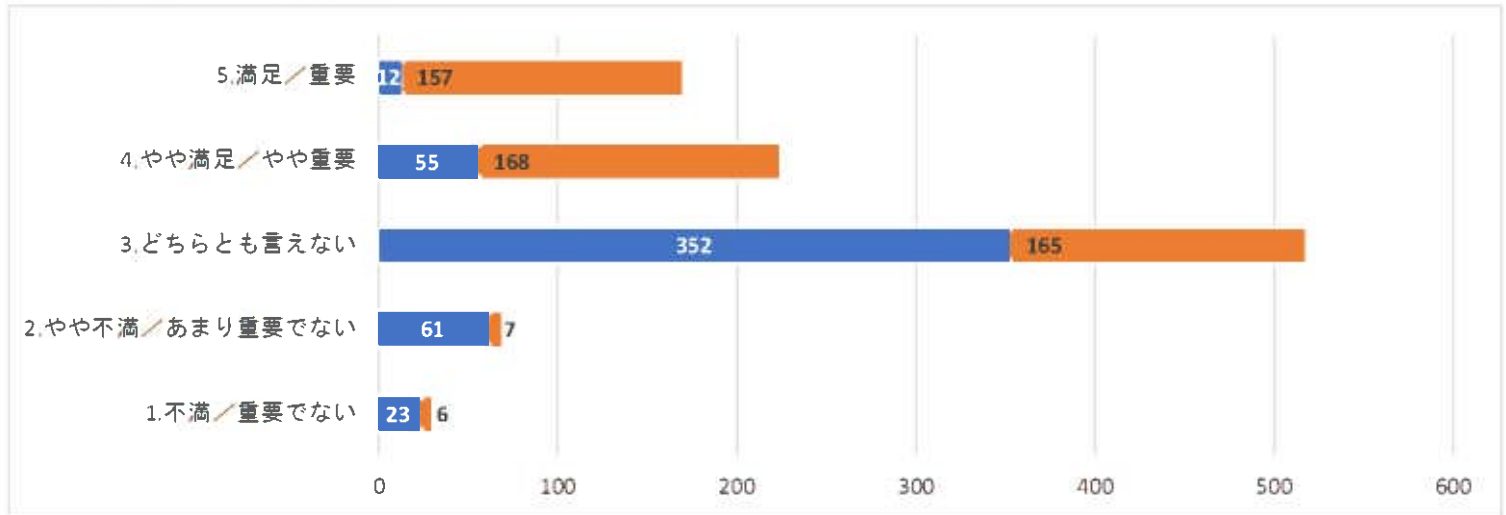
13. 保育所施設等の整備・充実



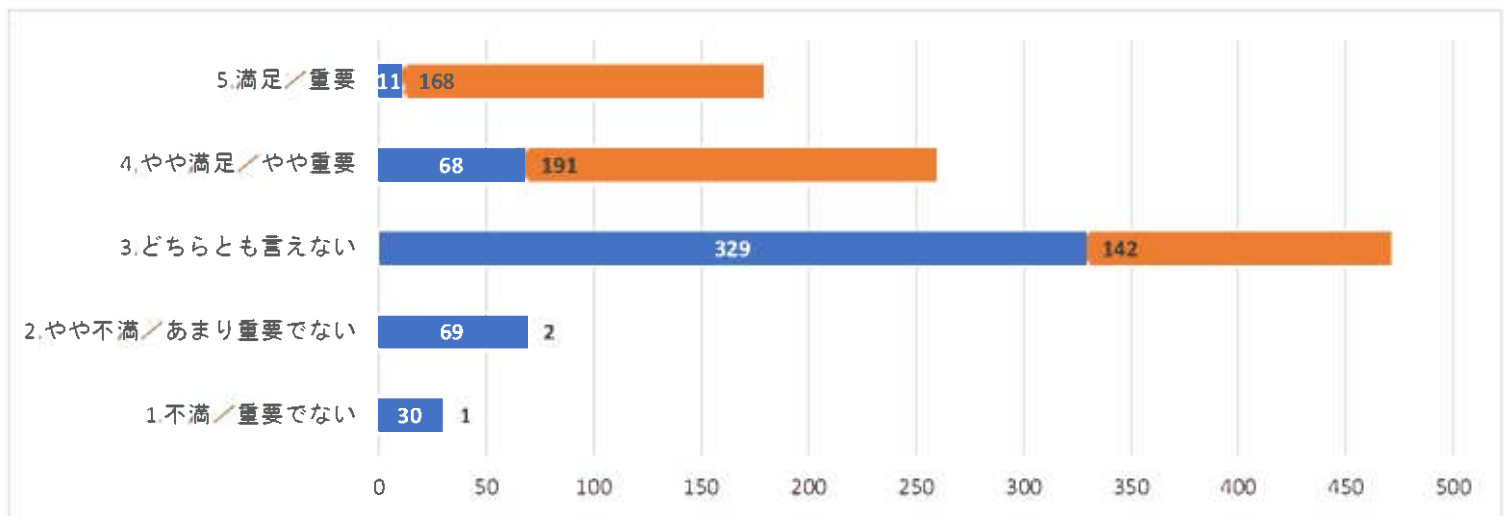
14.乳幼児教育相談等の充実や助成制度の充実



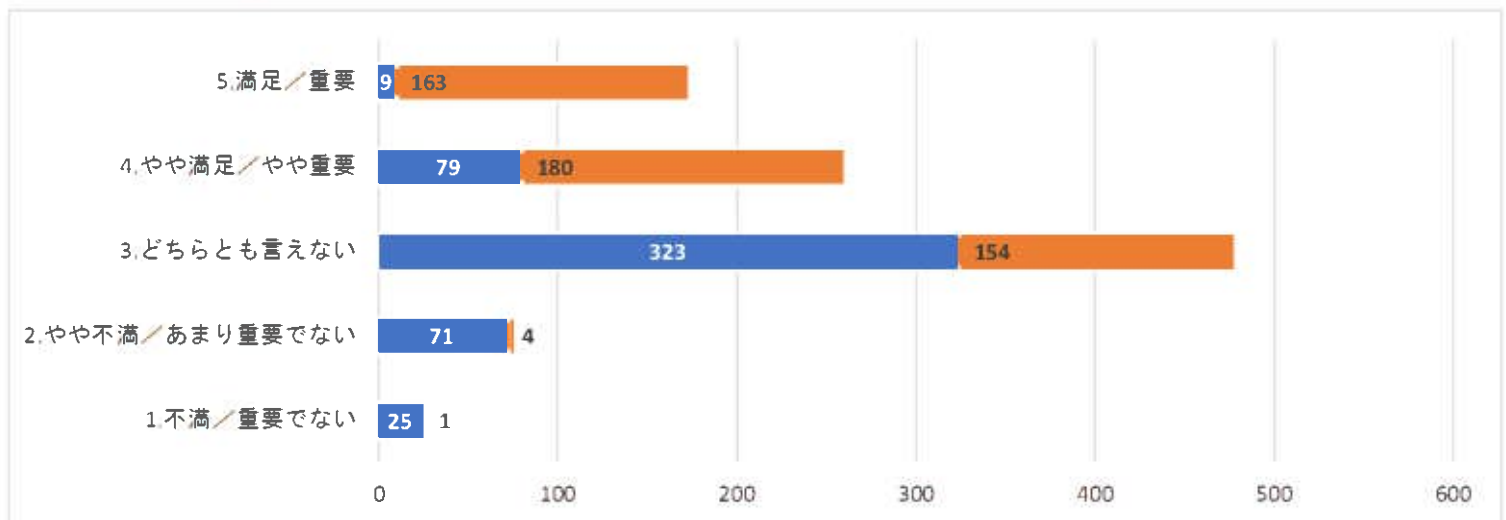
15.ひとり親家庭等の生活基盤の確立



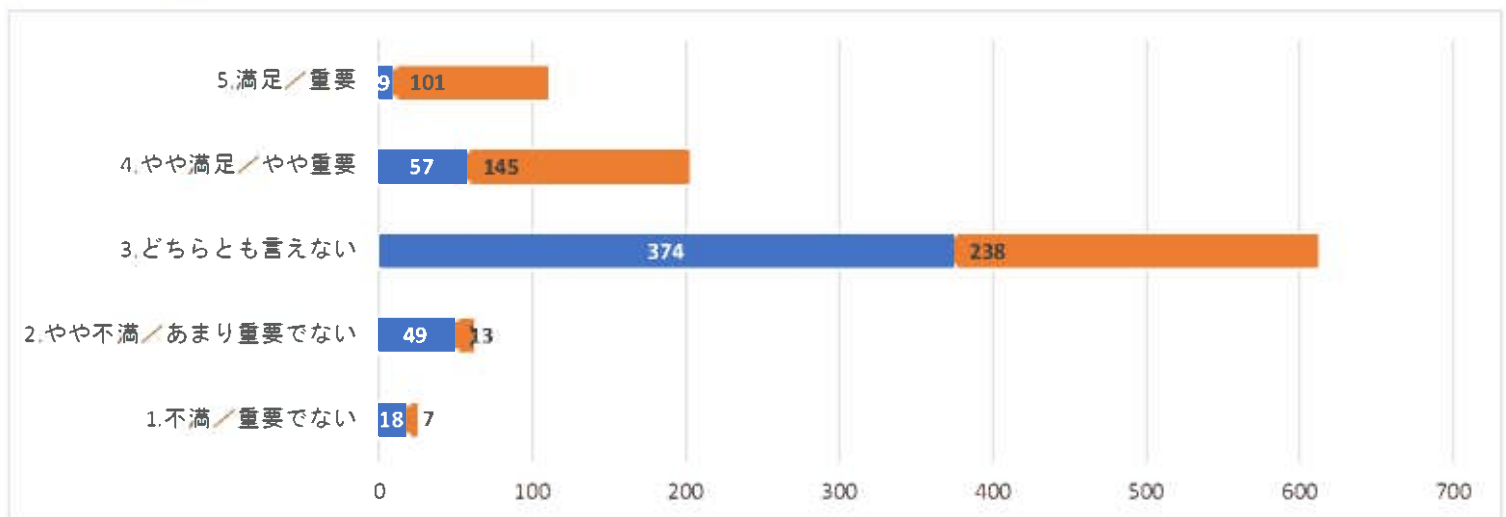
16.障がい者福祉サービスの充実



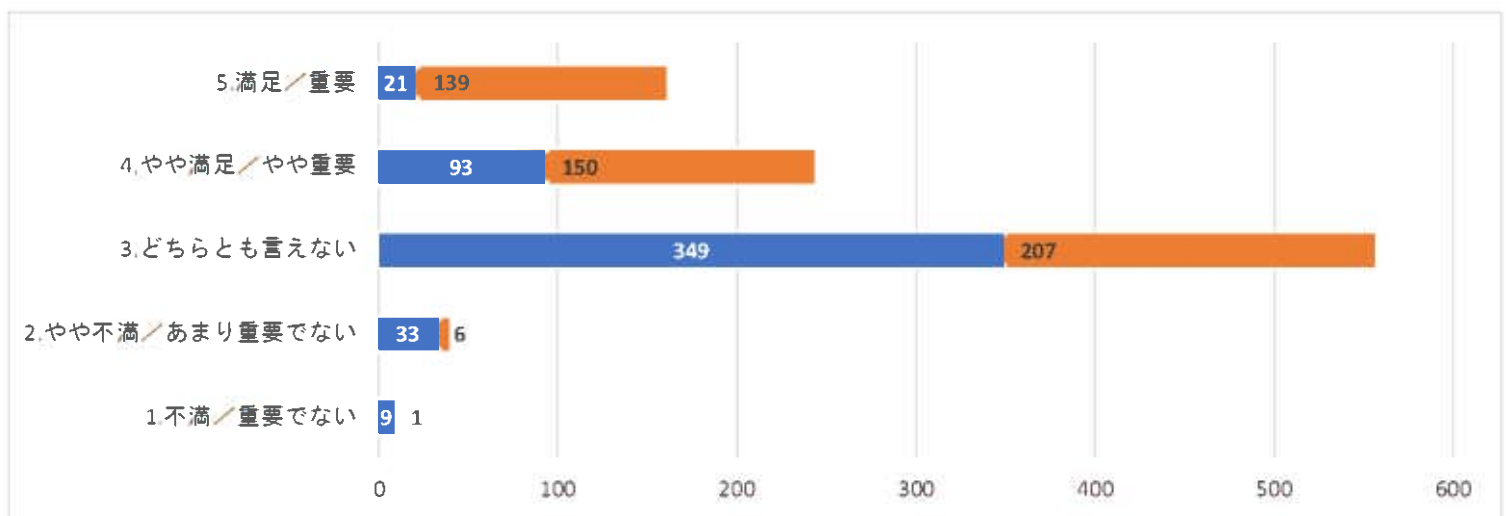
17.福祉施設等の環境整備の推進



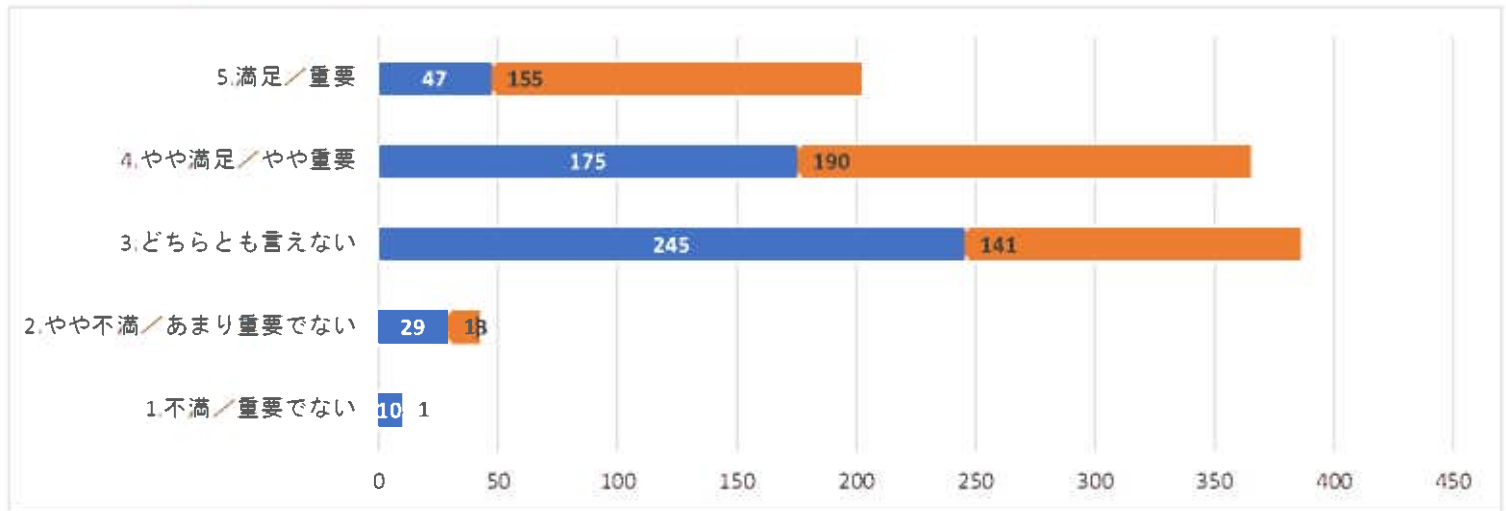
18.男女共同参画社会の実現



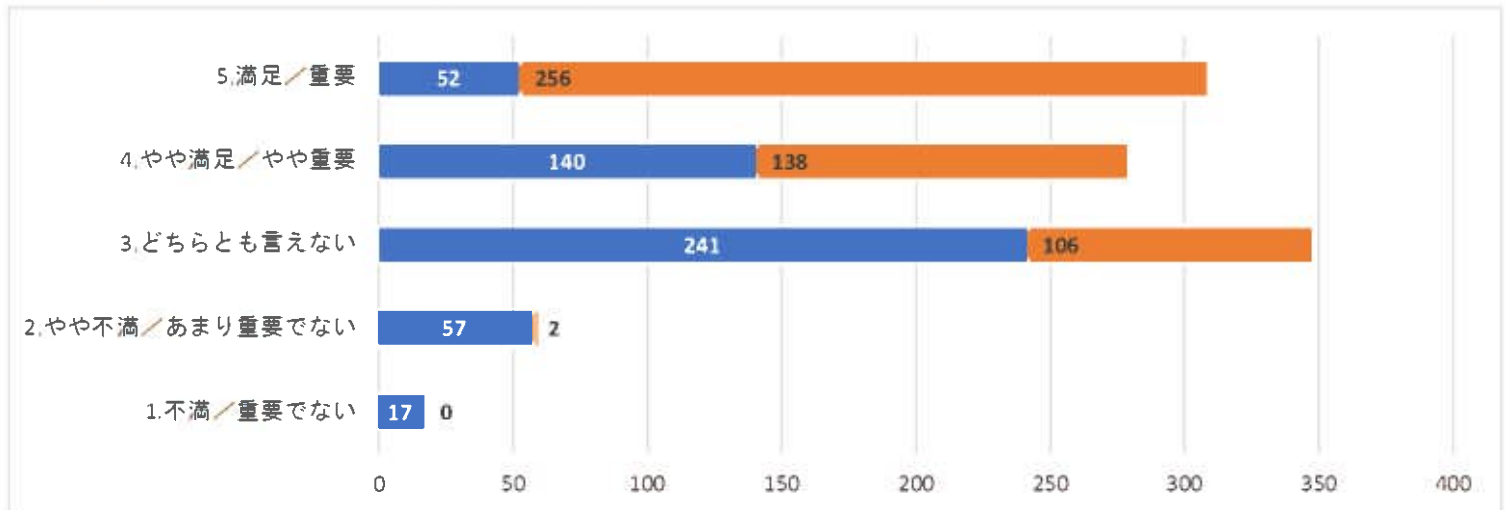
19.母子保健の推進



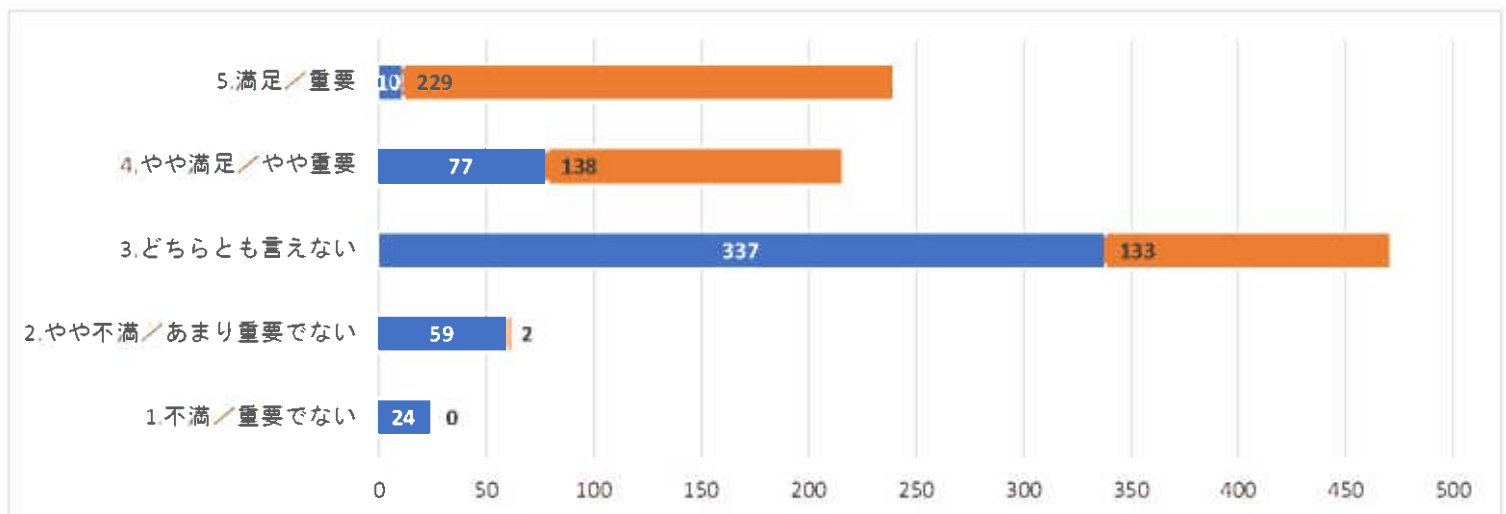
20.各種保険事業（健康診査・健康相談等）の充実



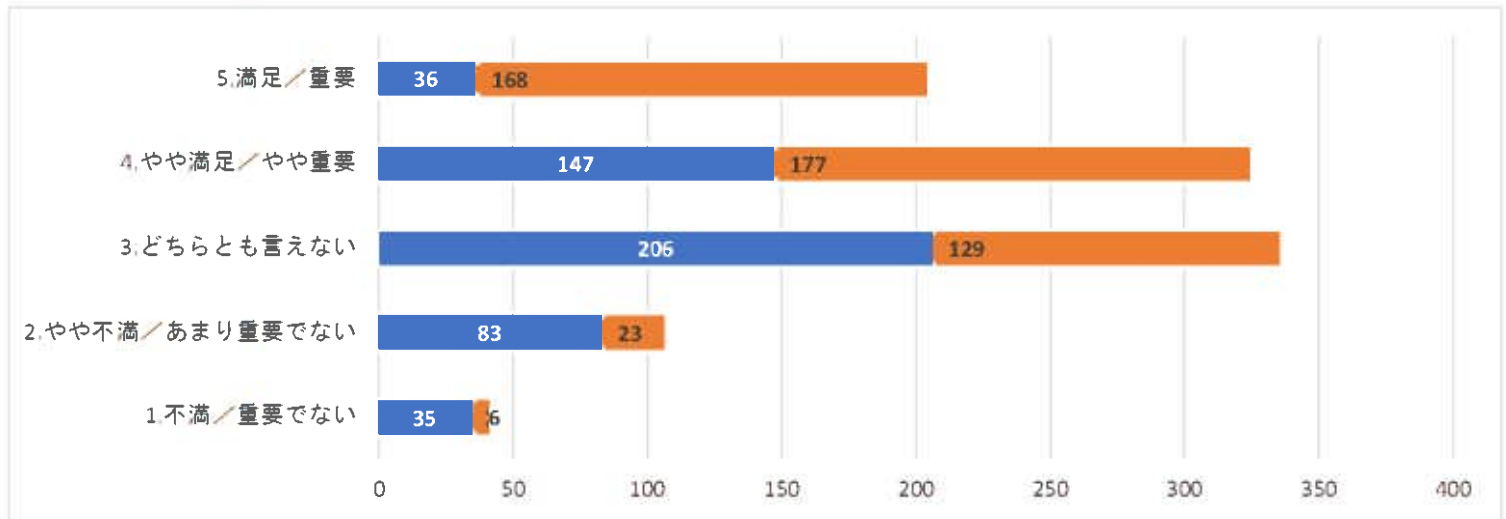
21.緊急救助体制の強化（医療機関・自衛隊等との連携）



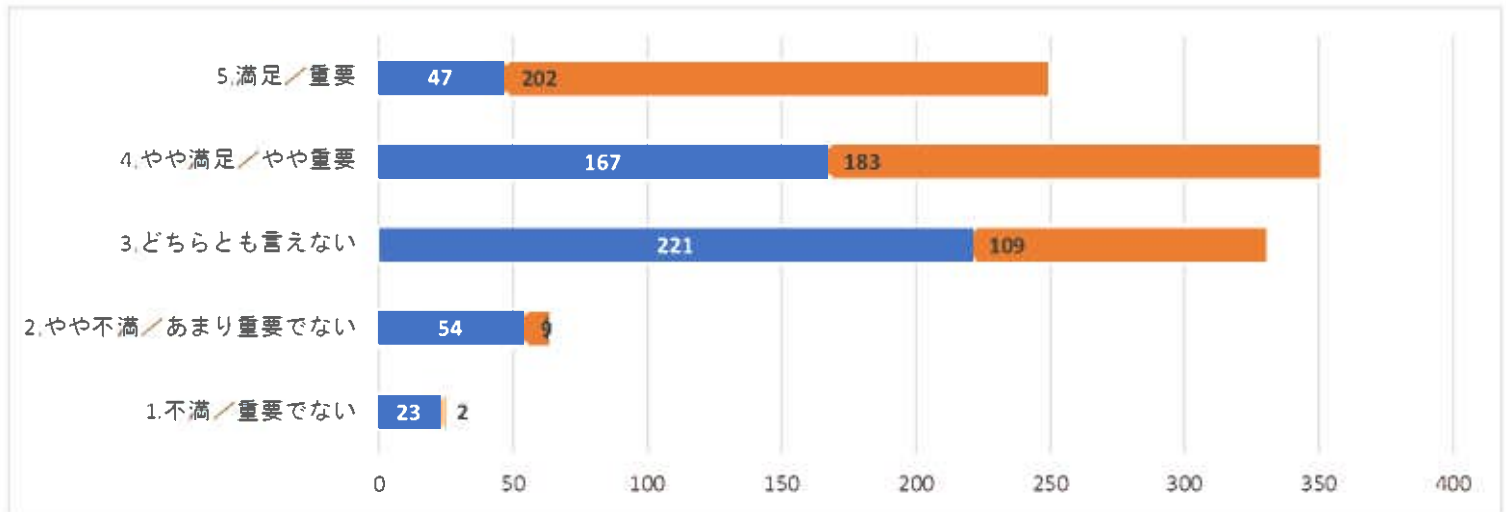
22.要援護者の災害時等の援護



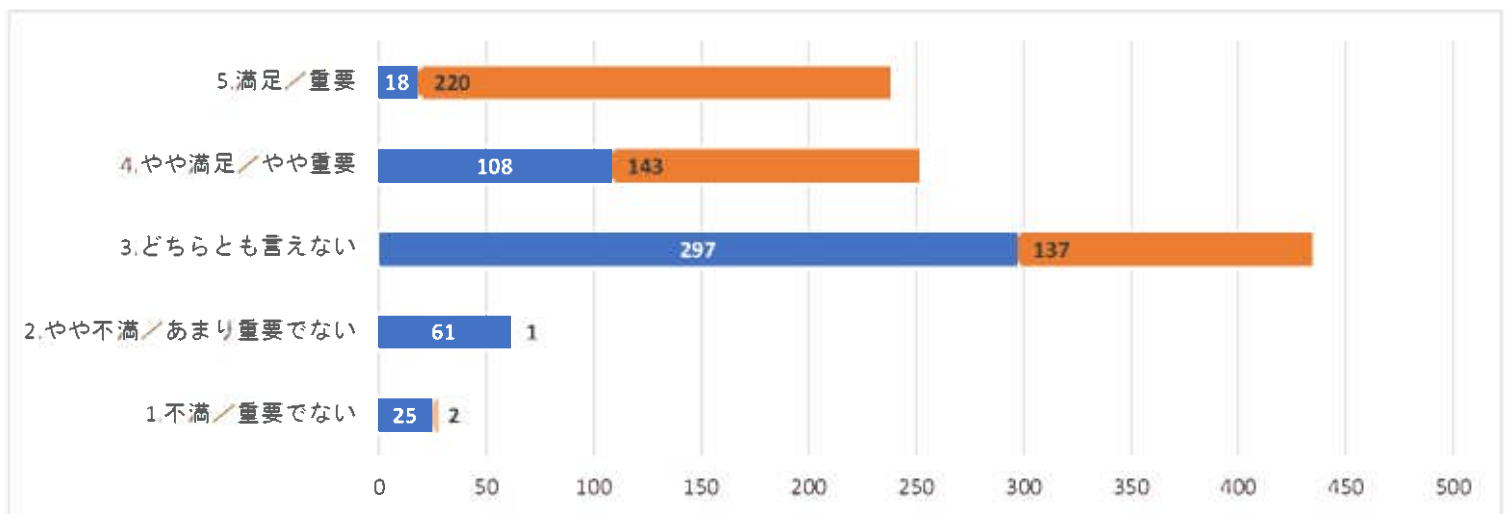
23. 道路交通環境の整備



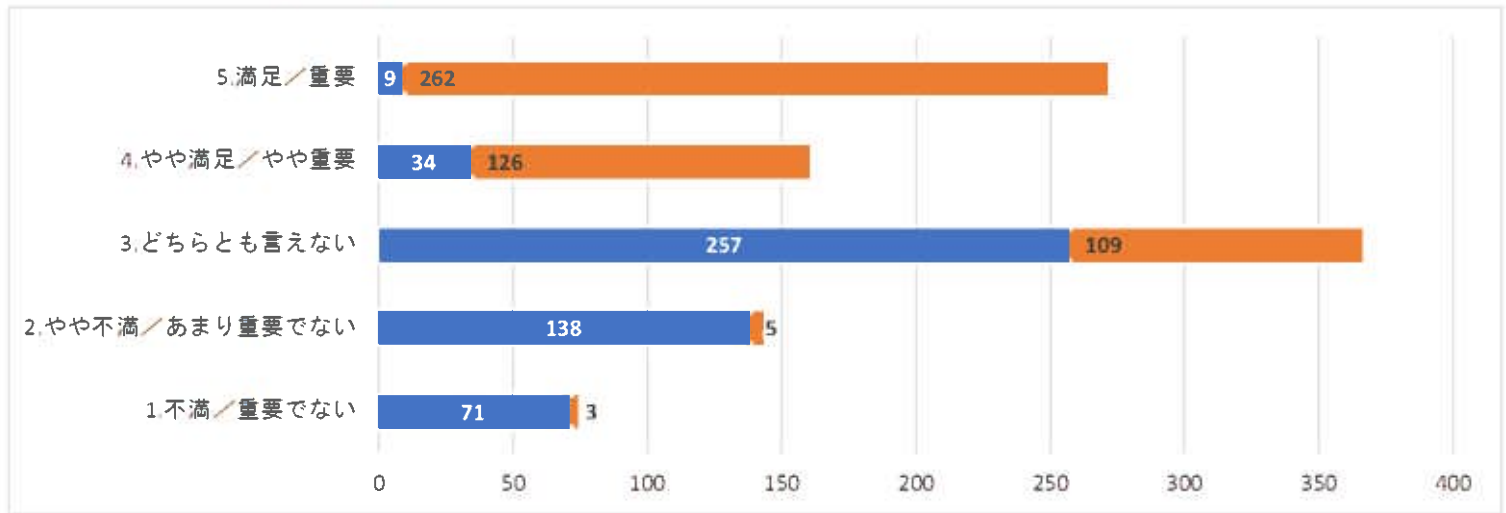
24. 学校教育環境の充実 (施設整備等)



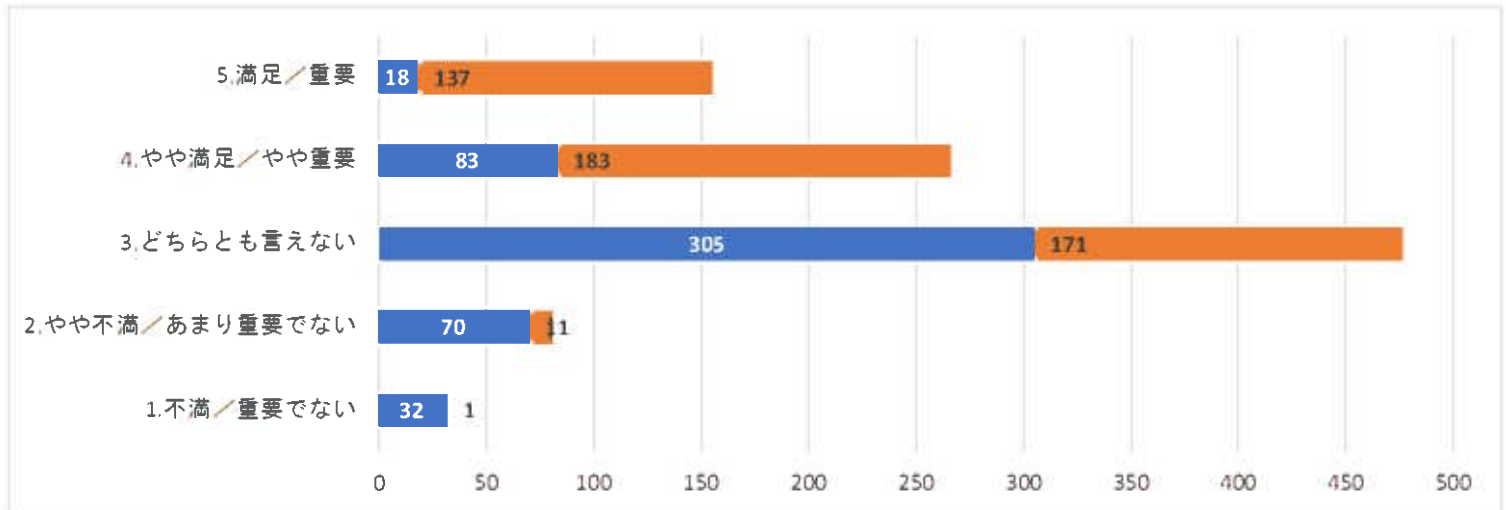
25. 学校教育内容の充実 (教育方針等)



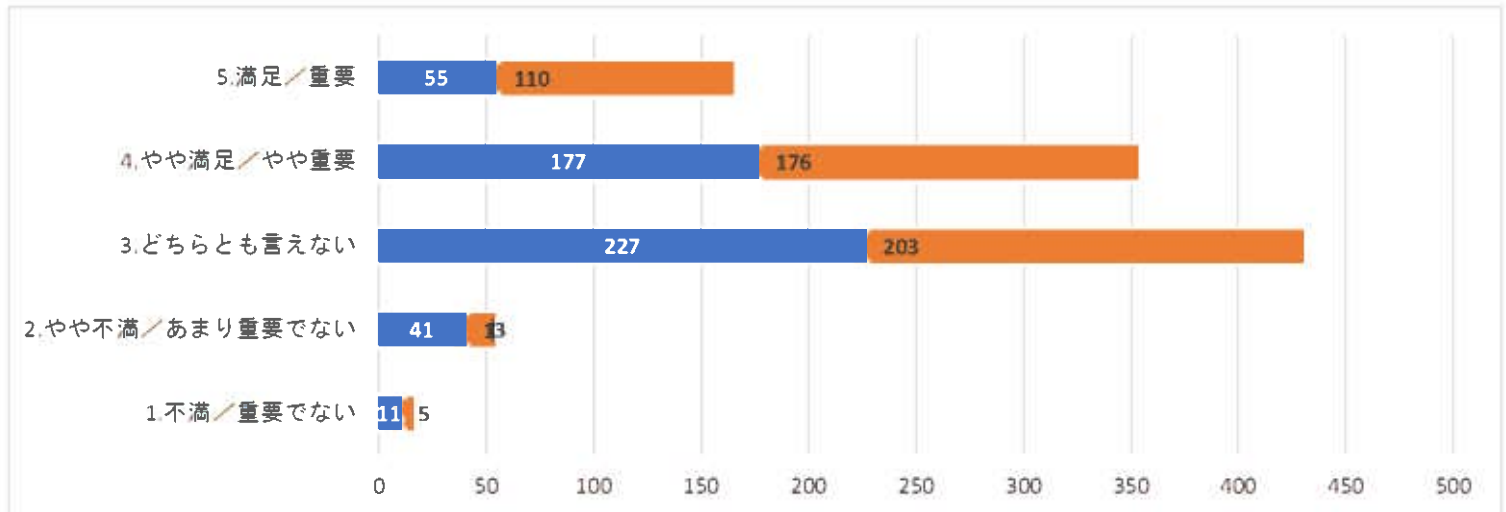
26. 園児・児童・生徒減少に伴う対応



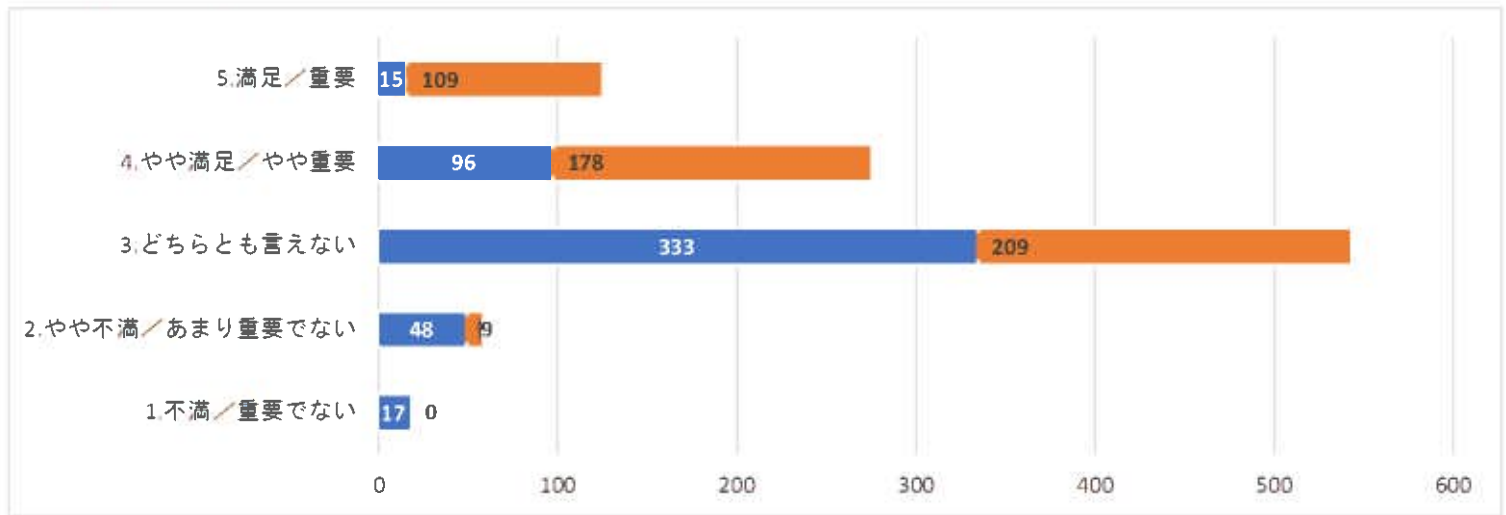
27. 社会教育並びに施設の充実



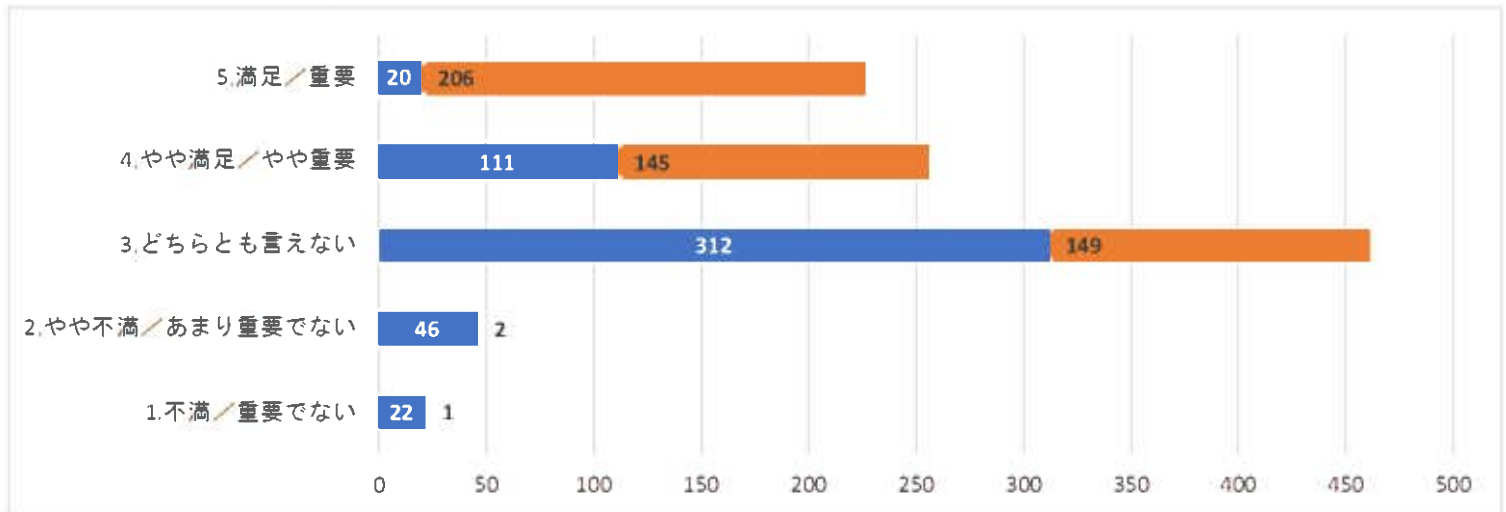
28. 文化活動の推進（あしびの郷の活用）



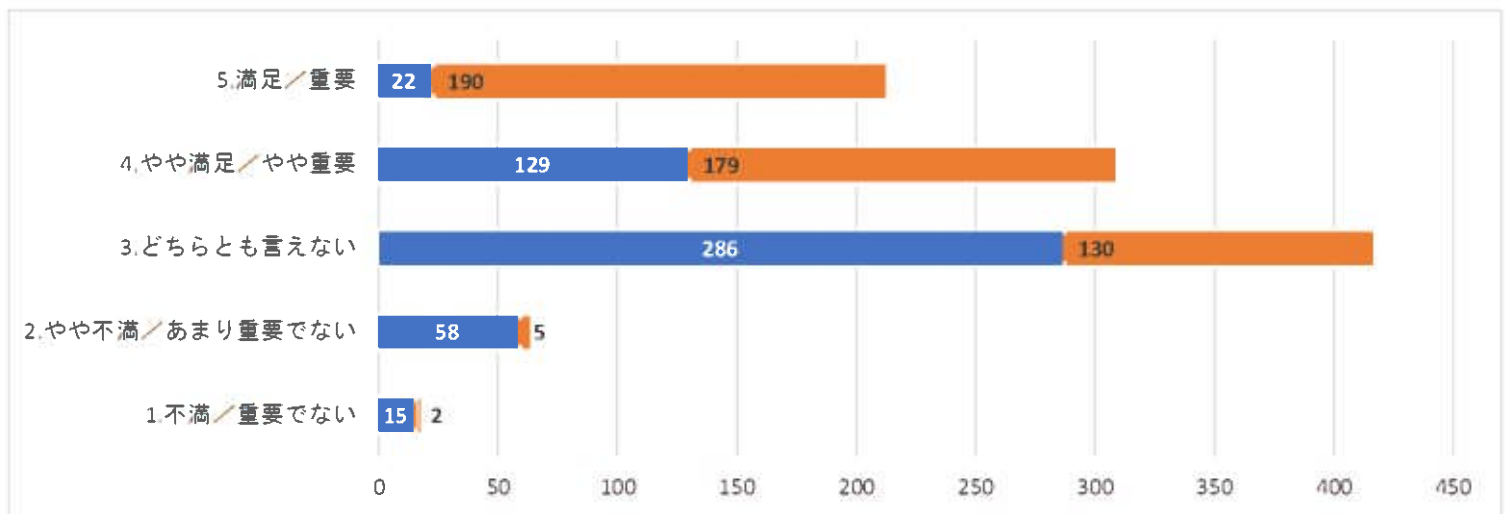
29.地域における福祉活動の充実



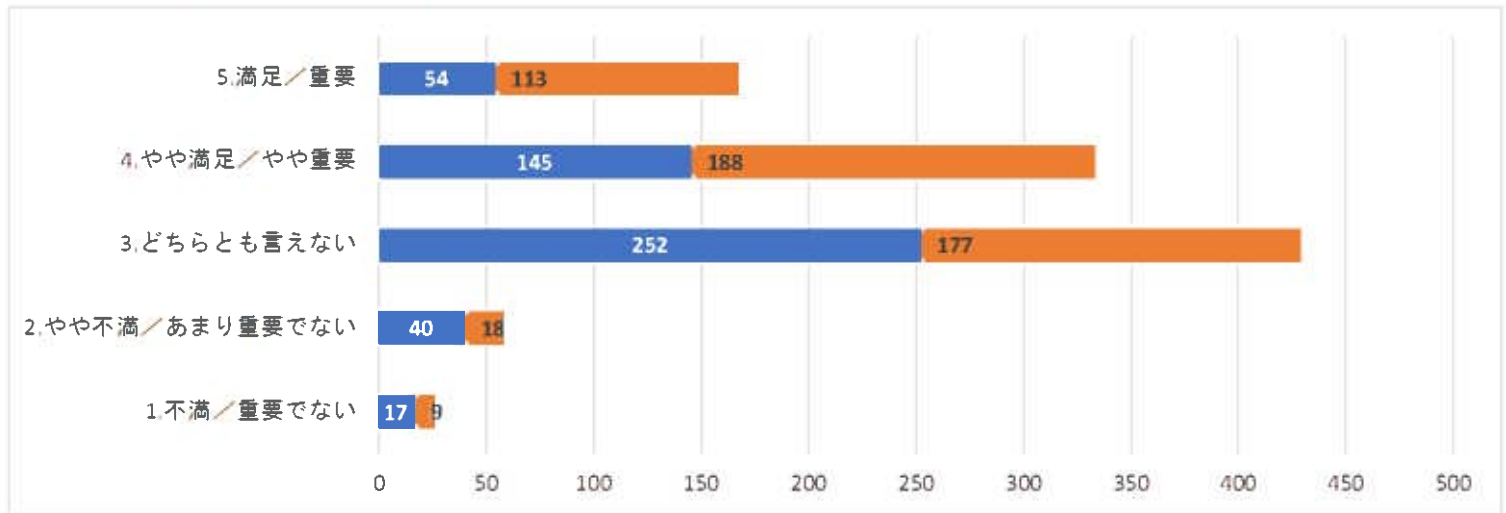
30.火災や災害への対策体制整備の充実



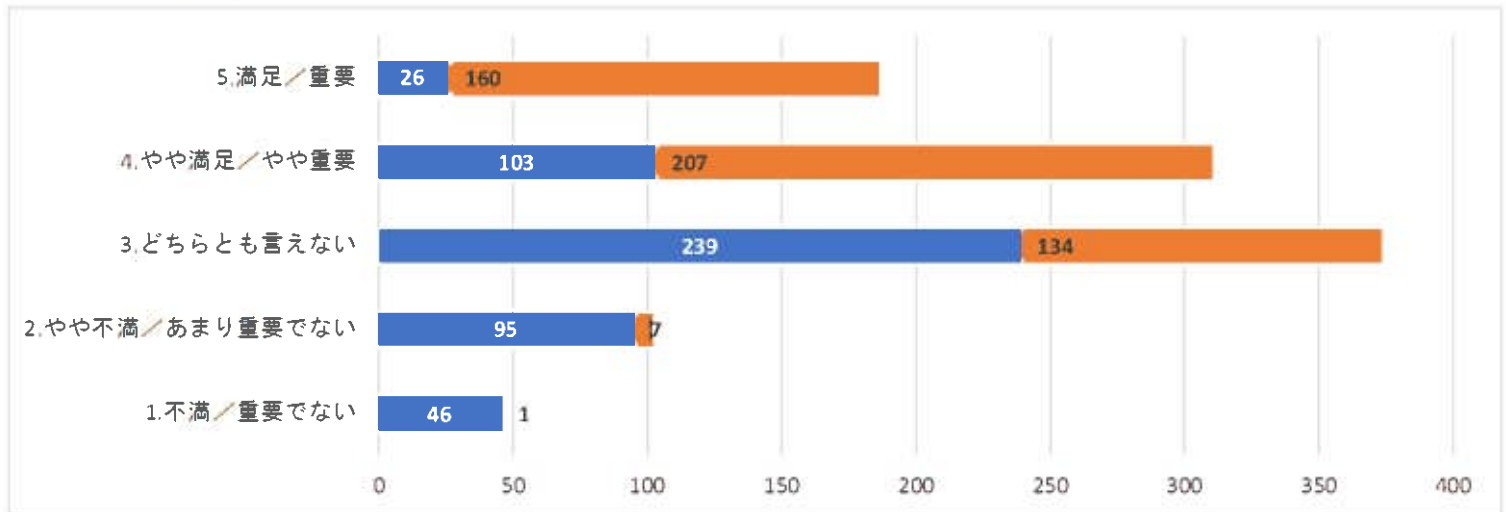
31.交通安全や防犯等、地域の安全対策の充実



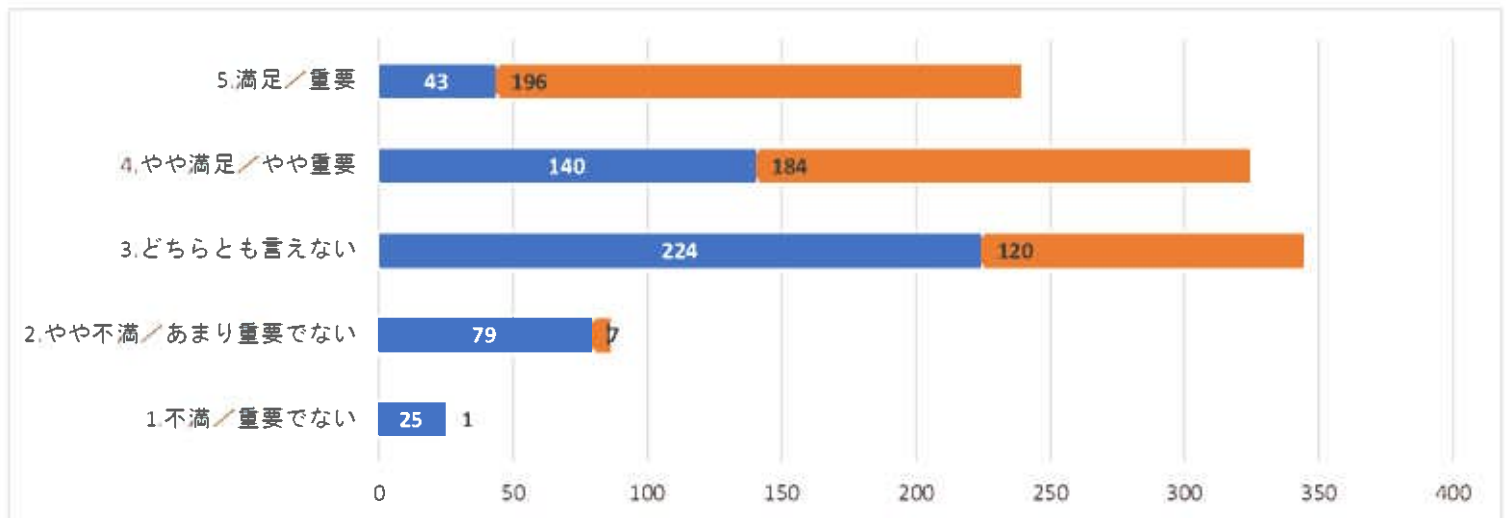
32.環境保全対策（騒音・悪臭・振動等）



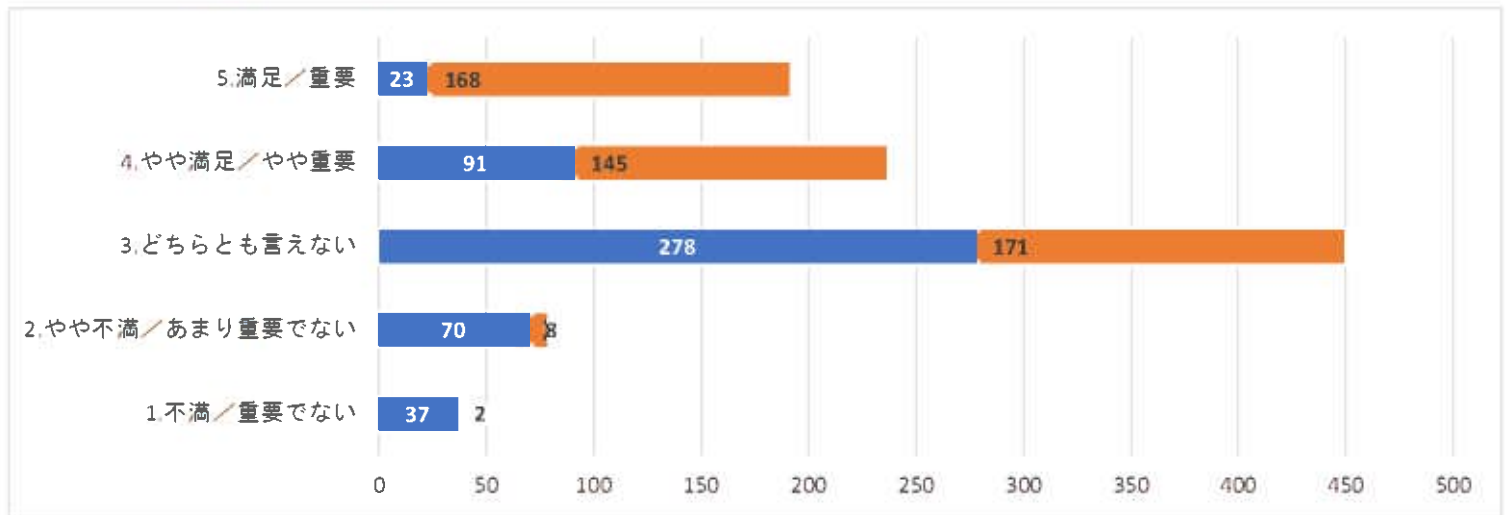
33.環境美化活動（清掃活動・不法投棄防止等）



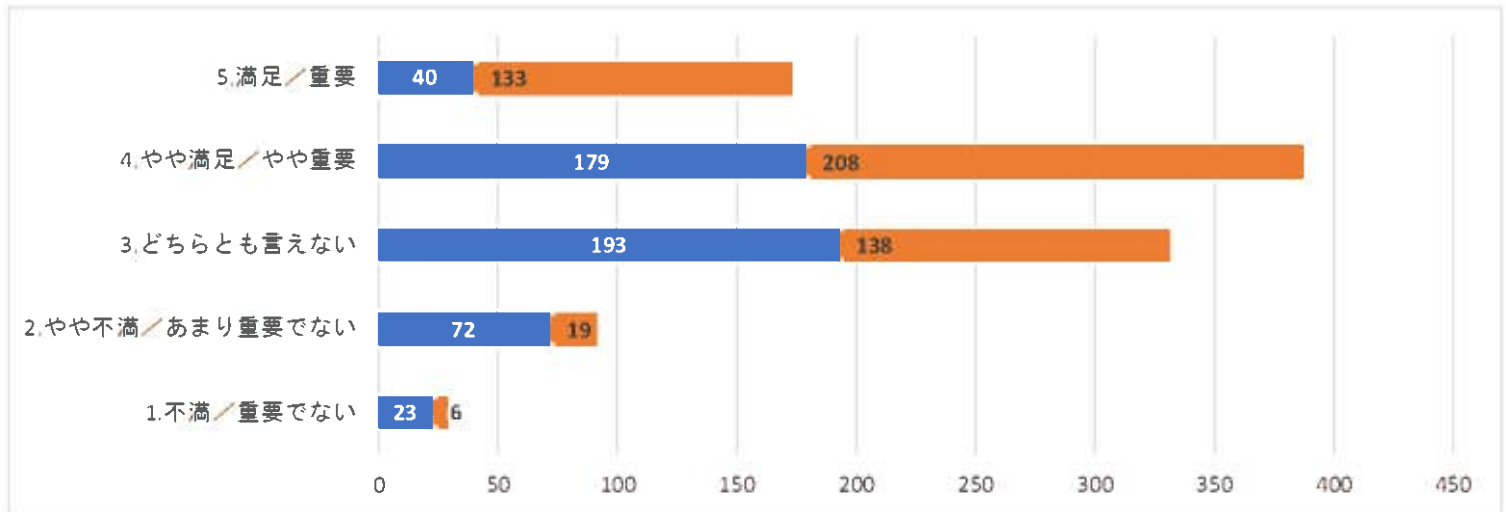
34.ごみの減量化・分別



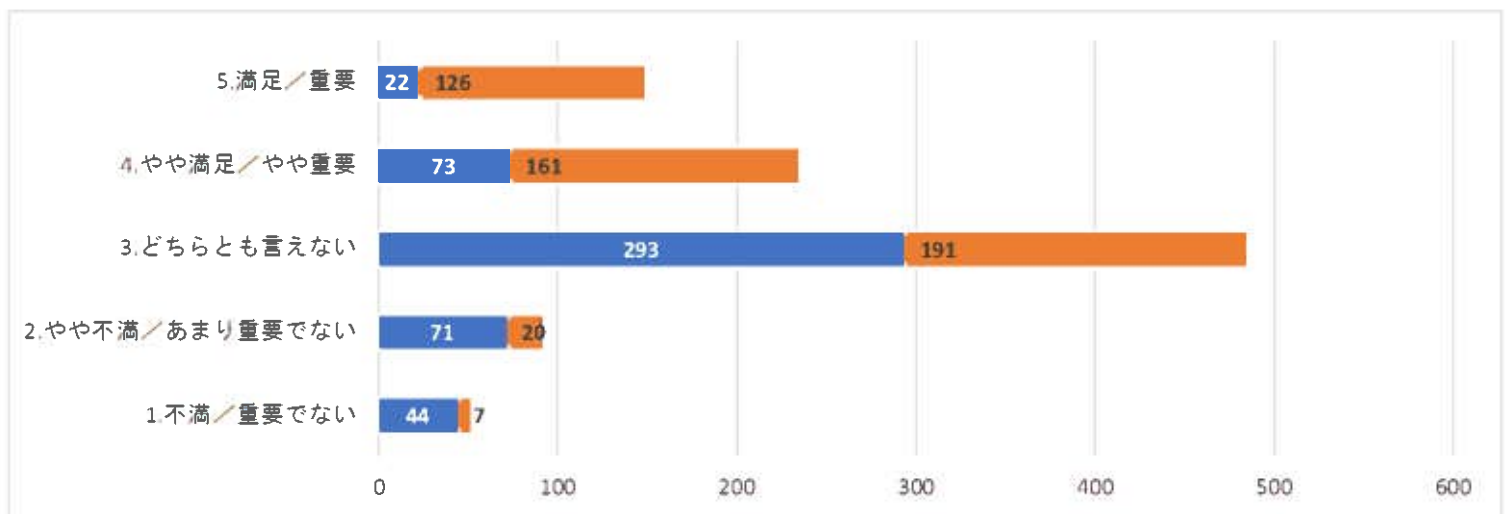
35. ICT（情報通信技術）環境の整備



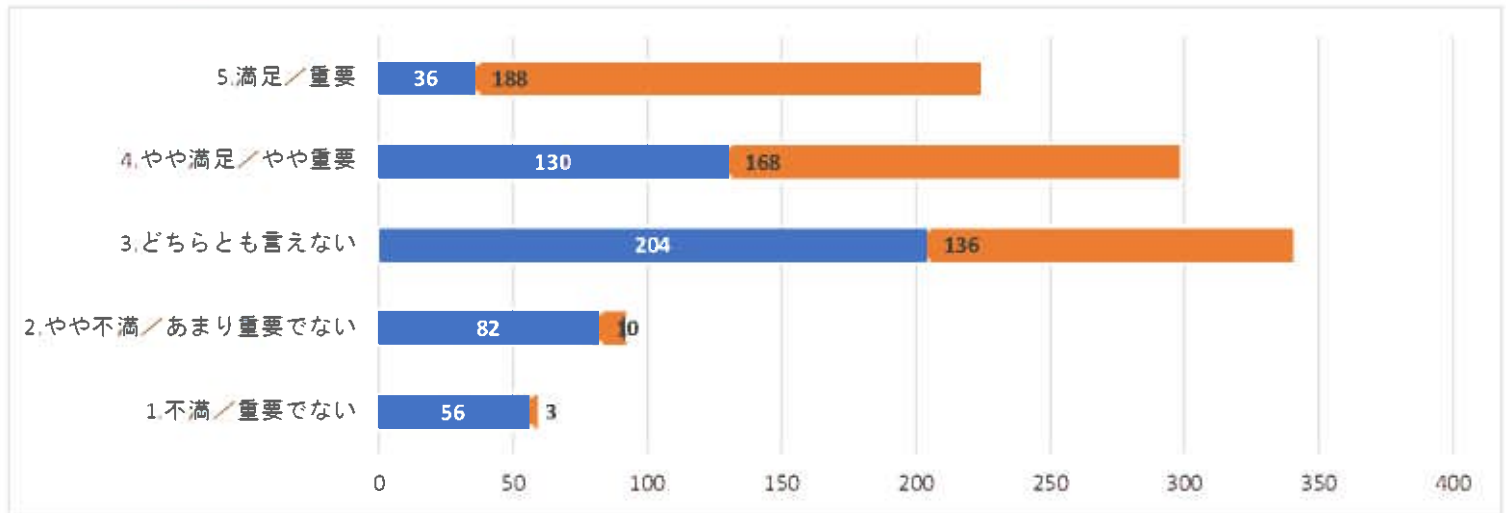
36. 生活道路・幹線道路の整備



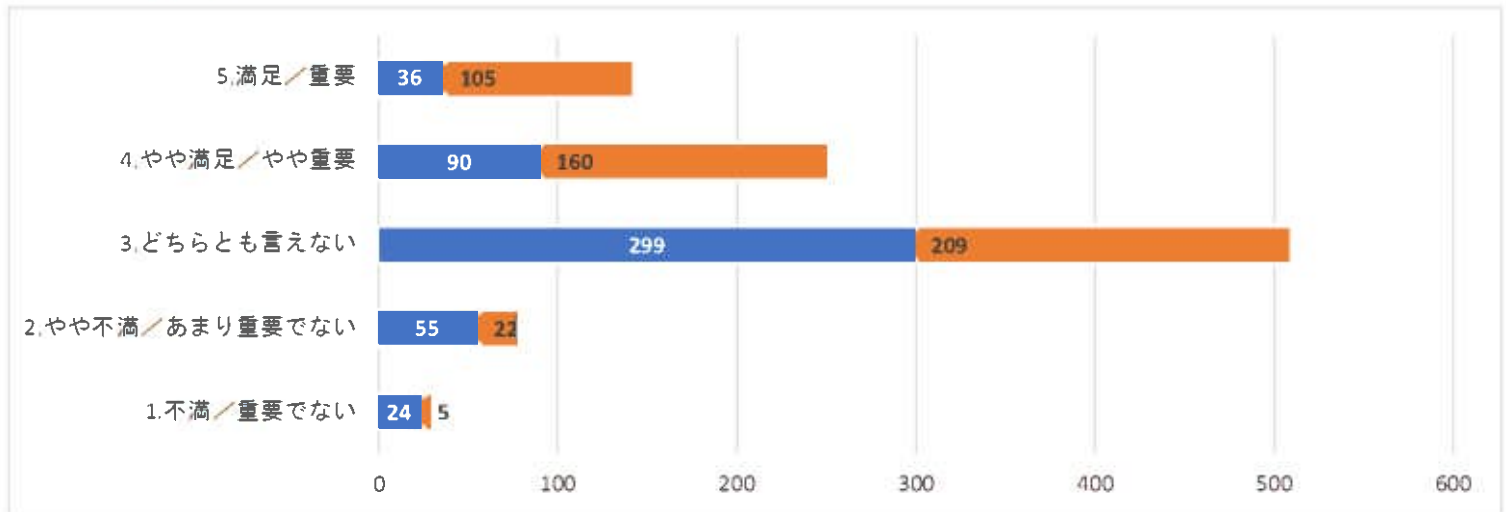
37. 町営住宅の整備



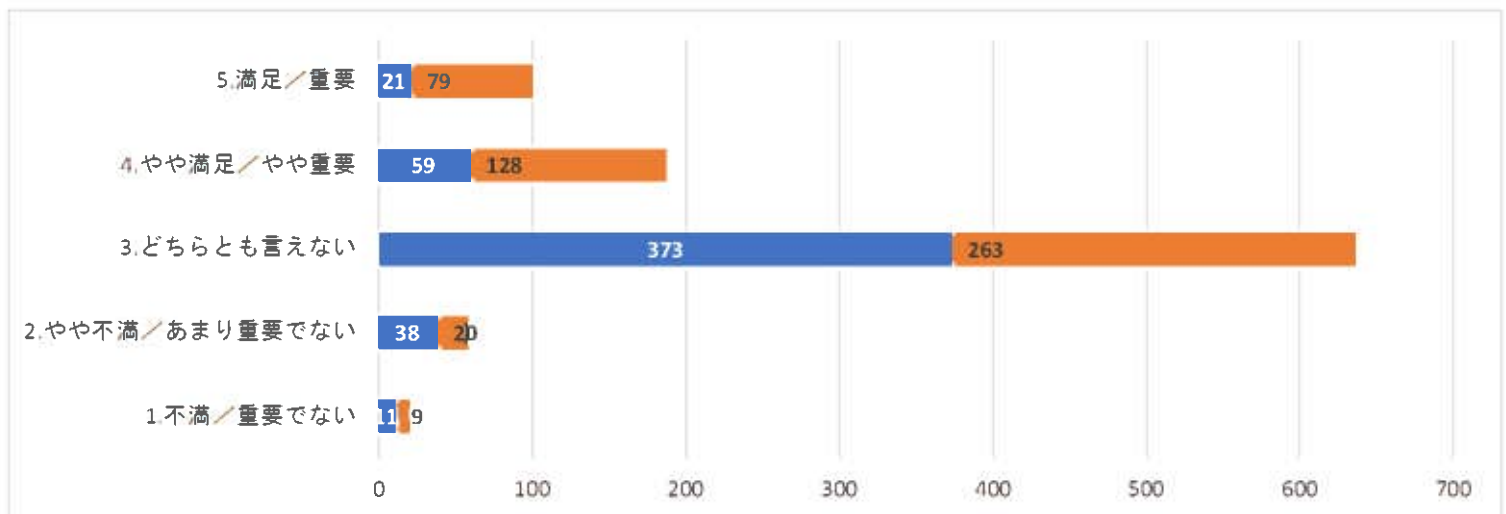
38.上下水道の整備



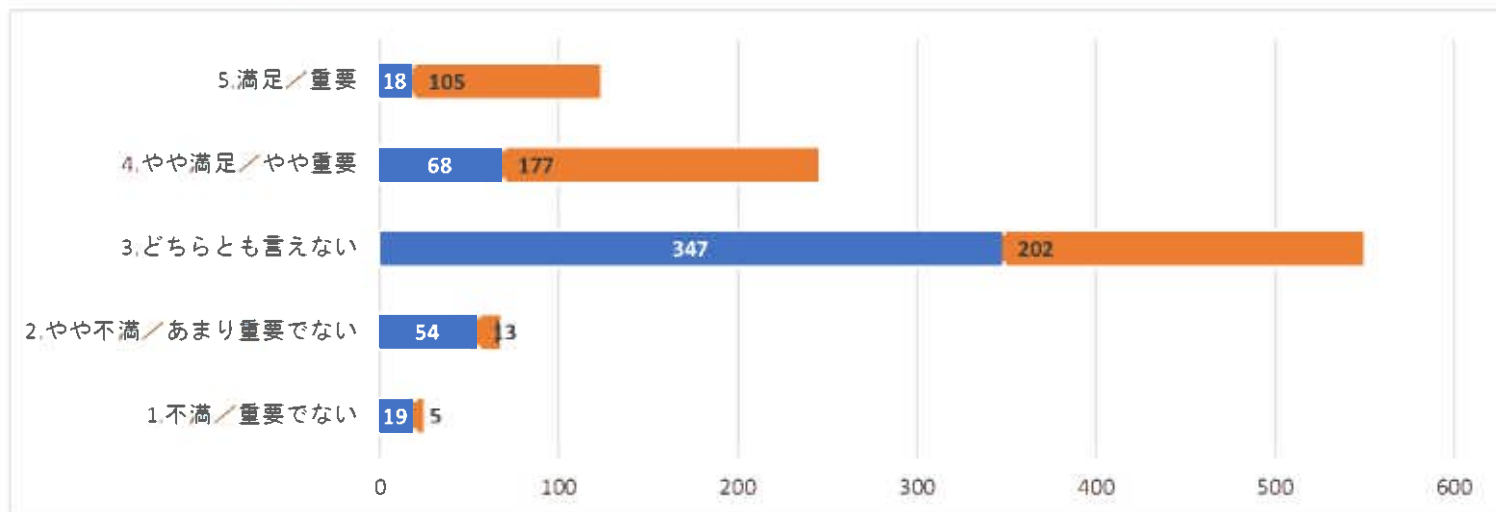
39.公共交通（バス）の運行



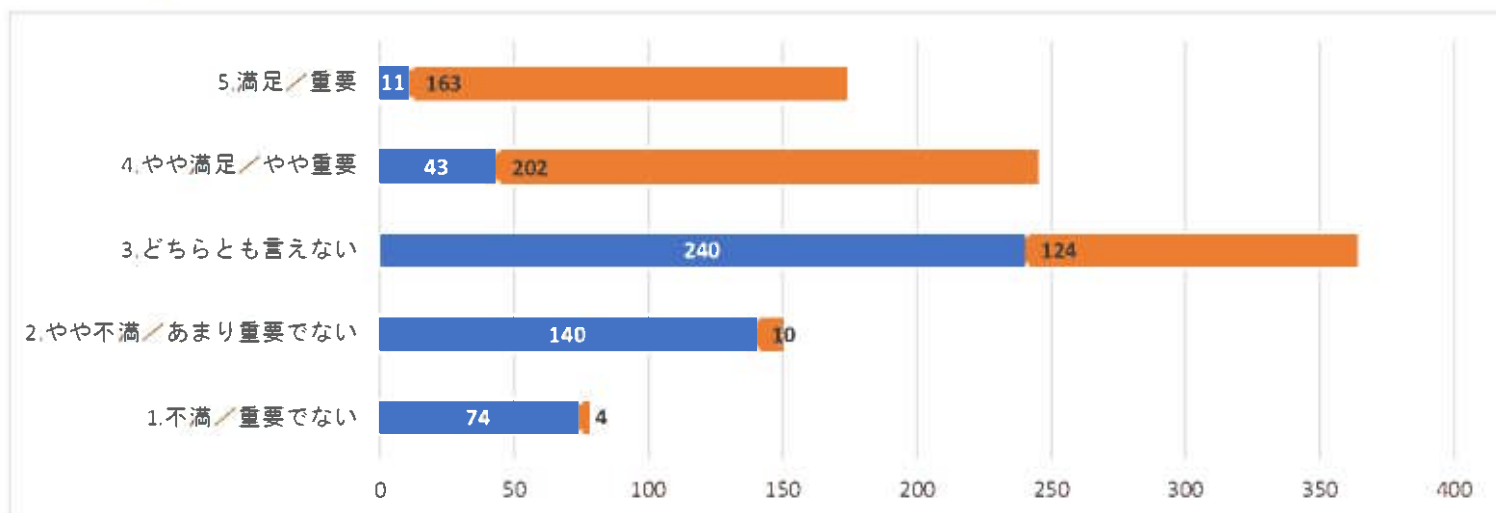
40.ボランティア団体・NPO等の活動



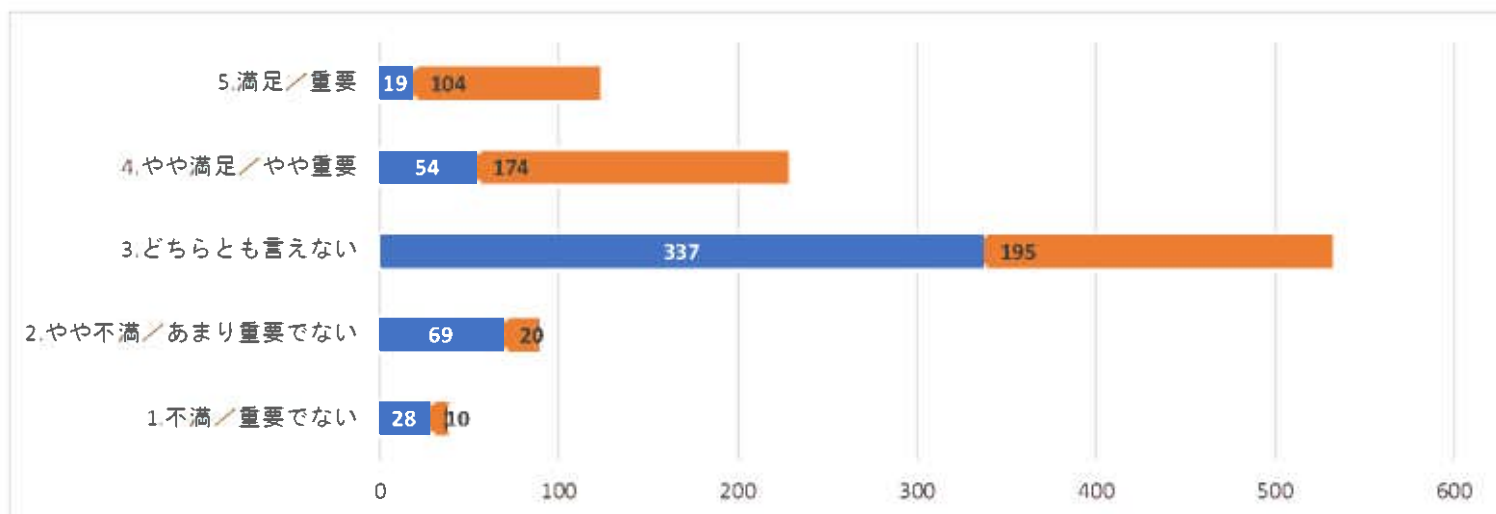
41.住民主体の地域づくり



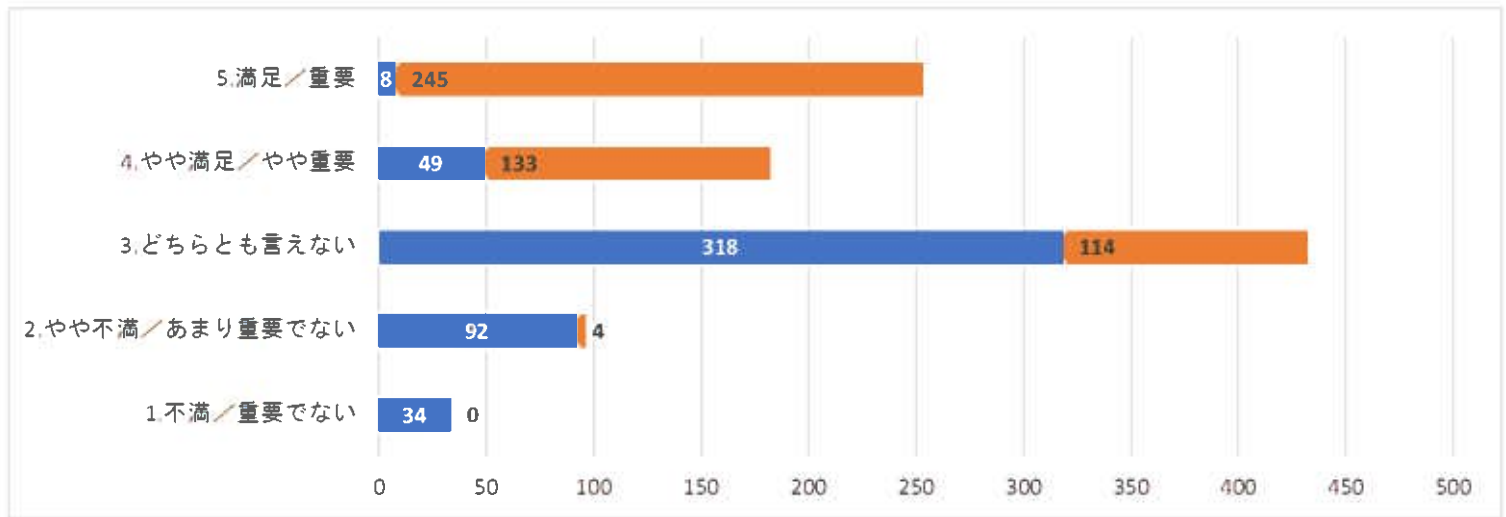
42.空き家の利活用策、空き家情報の提供



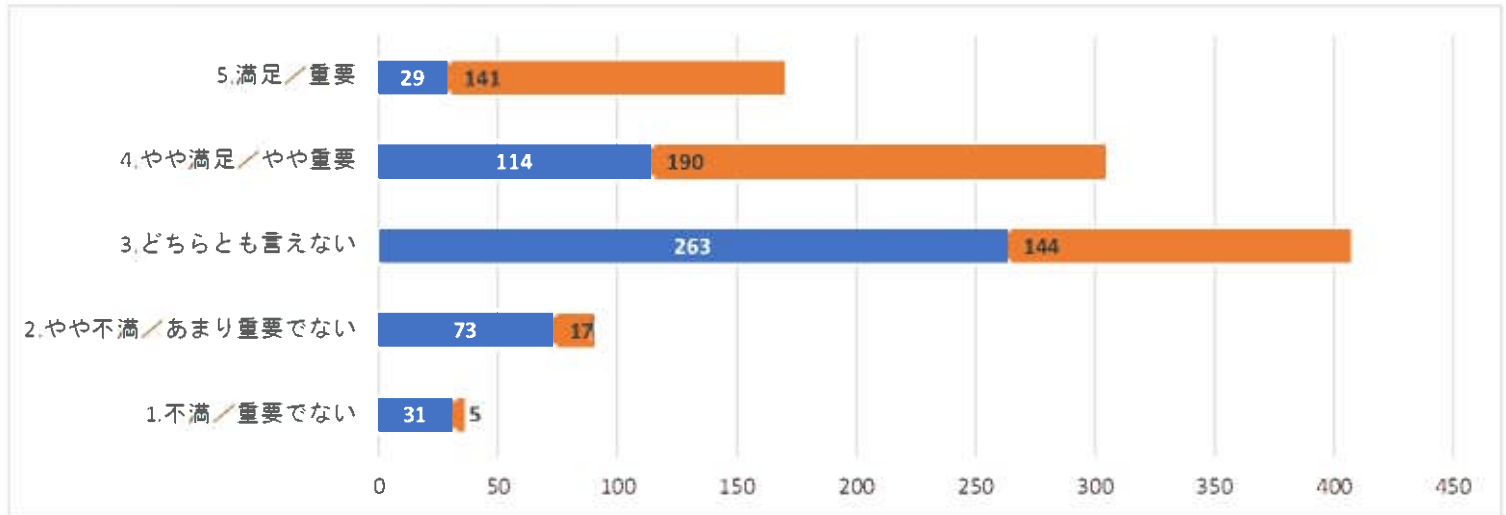
43.修学旅行・農業体験などの交流促進



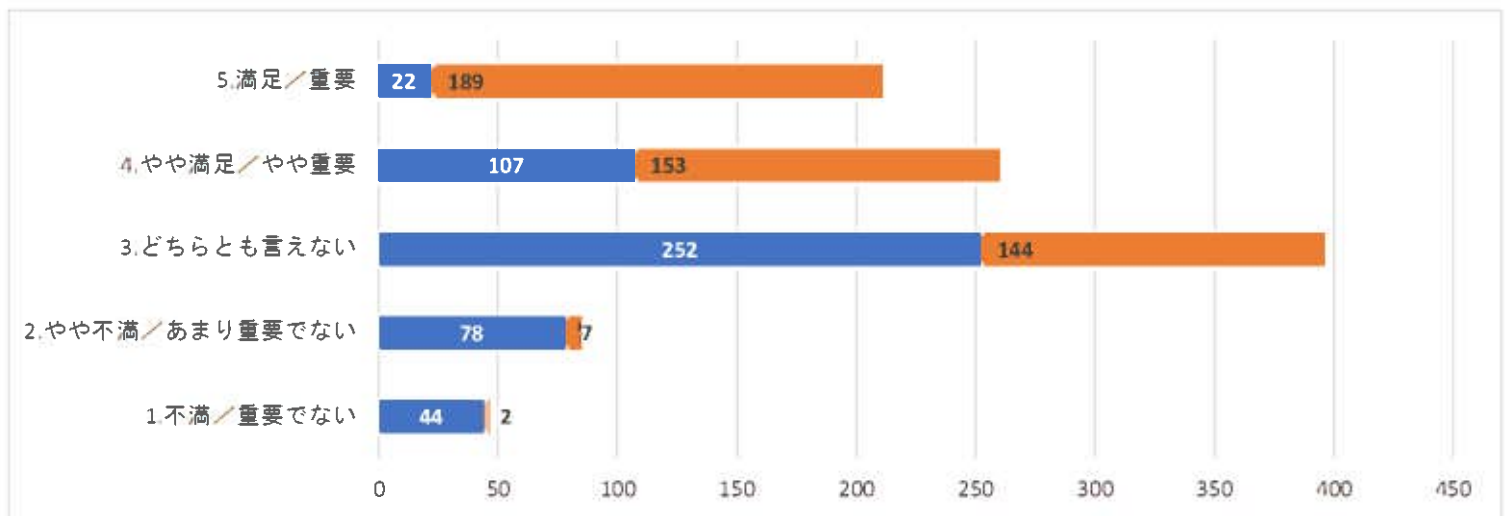
44.財政基盤の強化



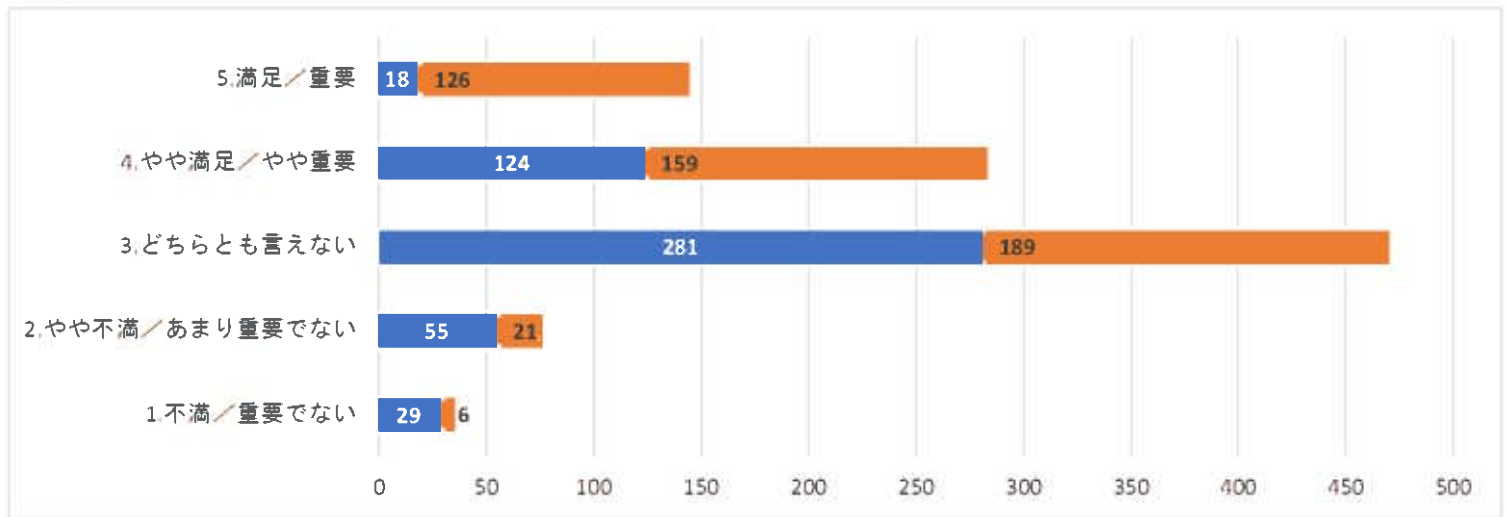
45.集落の再生（町営住宅の分散・公民館施設の整備）



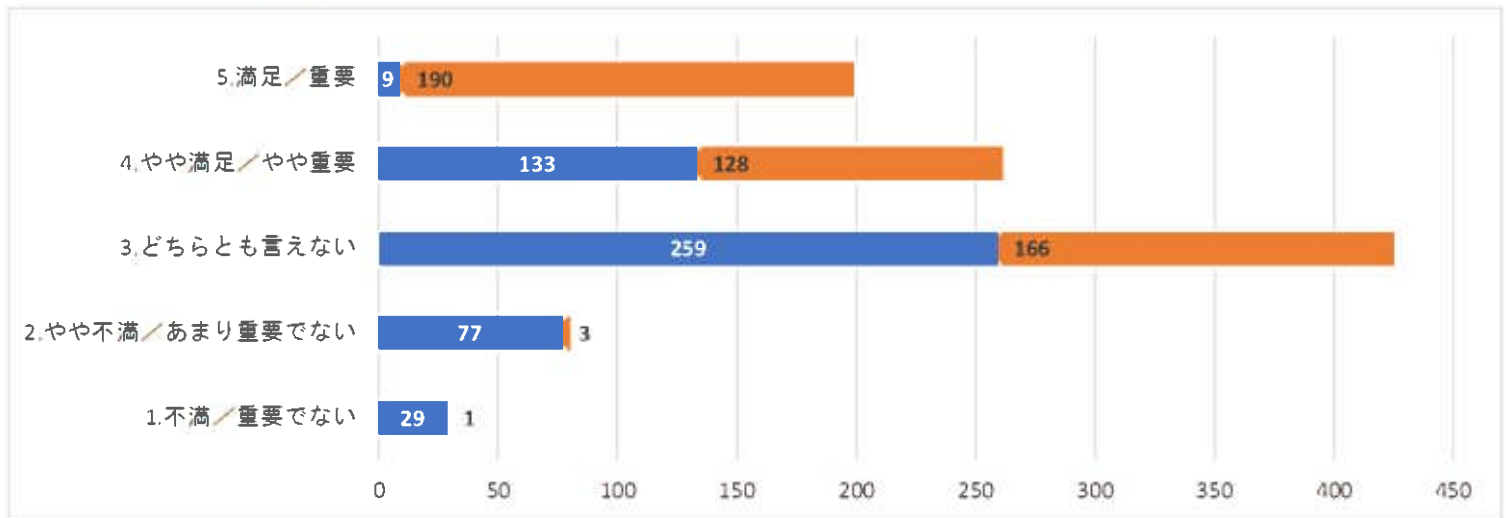
46.役場の住民サービス



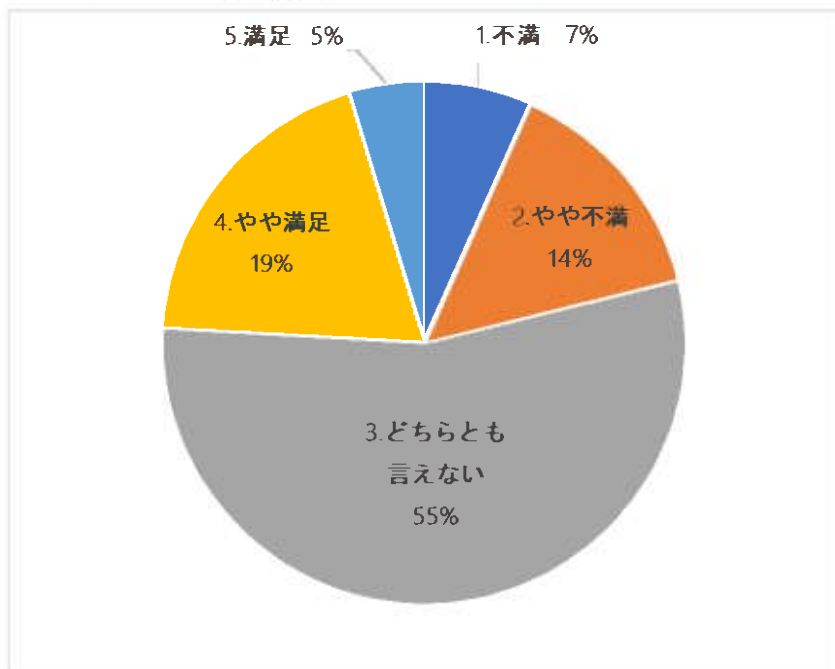
47.議会の情報提供



48.町政を総合的に評価した満足度

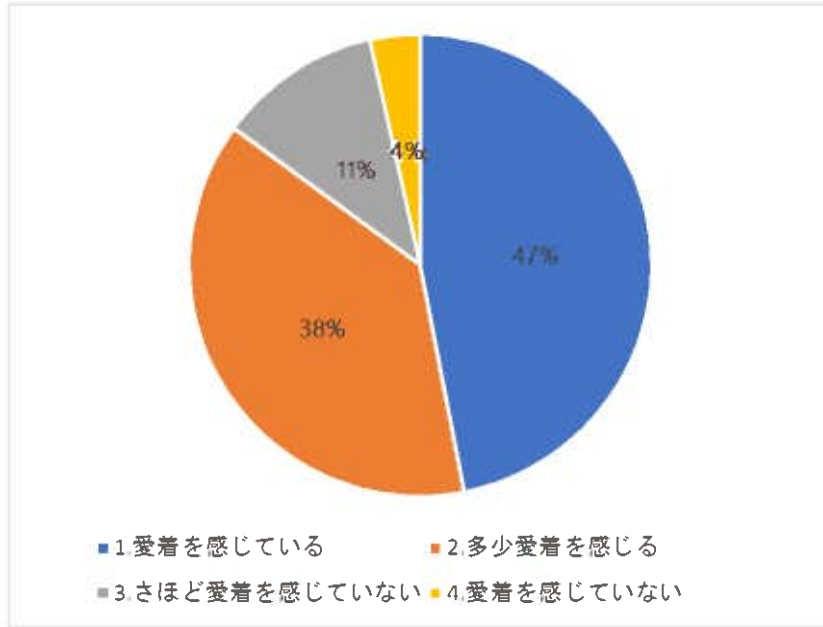


※48の施策項目全体における満足度



設問 4 知名町を自分のまちとして愛着を感じていますか。

1. 愛着を感じている	239
2. 多少愛着を感じる	194
3. さほど愛着を感じていない	58
4. 愛着を感じていない	18

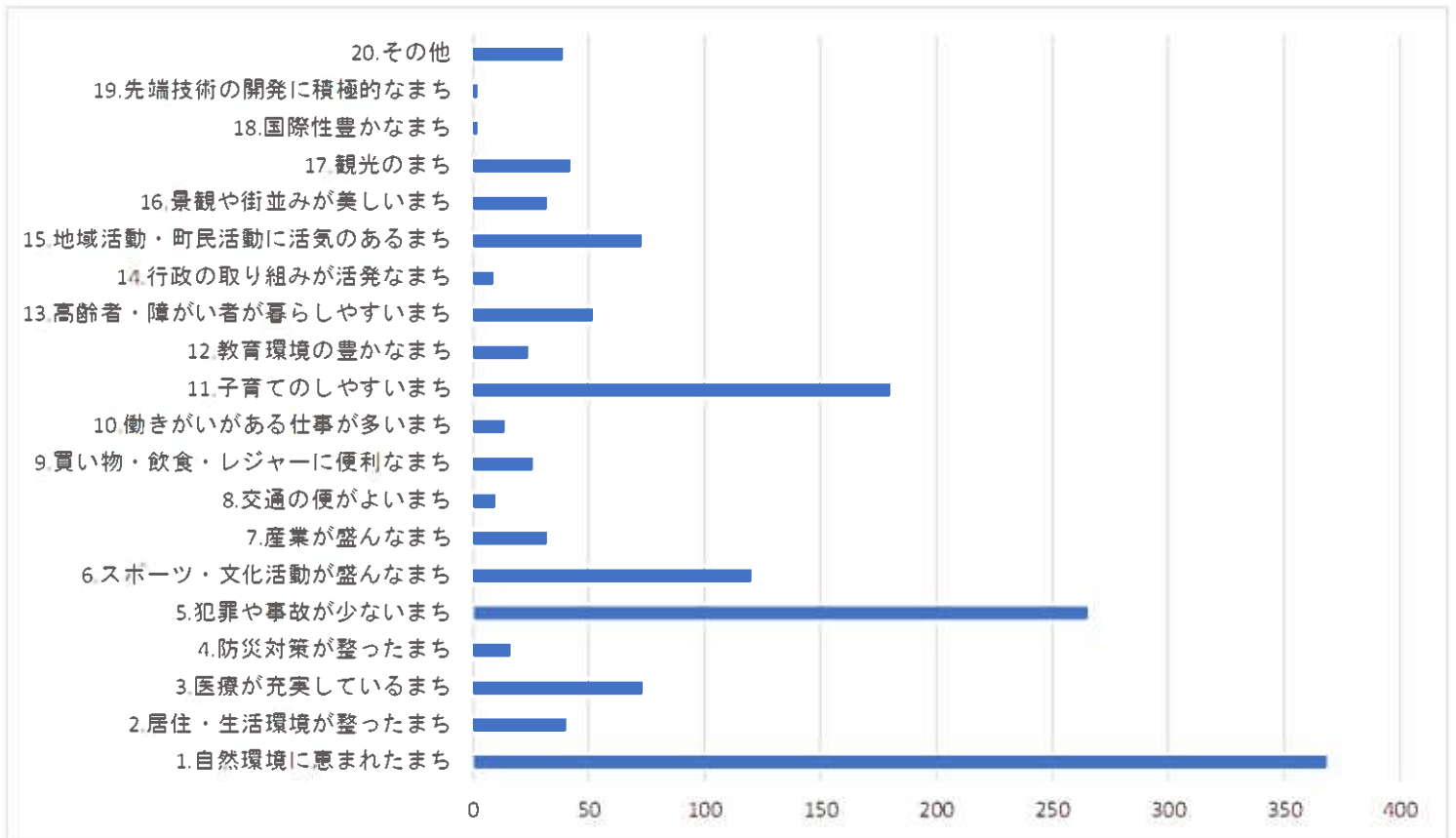


<設問 1~4 について>

- ・設問 1・2 では、総合振興計画への理解度・関心度についてたずねた。
- ・半数以上が総合振興計画の内容について知らなかったという回答があった一方、総合振興計画づくりへの関心度・参加意欲は 80% を超える回答だった。
- ・設問 3 では、全 48 項目についての満足度・重要度についてたずねた。
- ・「5. 耕作放棄地・遊休農地の活用」「6. 企業誘致の推進（雇用の場の確保）」「8. 商店街の活性化」/「9. 誘客・宣伝の強化（航空運賃の低減化含む）」「10. 観光資源の整備開発」「26. 園児・児童・生徒減少に伴う対応」「33. 環境美化活動（清掃活動・不法投棄防止等）」「42. 空き家の利活用策、空き家情報の提供」の項目に対して、重要度は高いものの、不満足の影響が比較的多く、アンケート回答者の町民が現状で町の大きな課題と捉えていると考えられる。
- ・全 48 項目に対する満足度・不満足度の割合はほぼ同一。不満足な項目についての改善を行うことで、より満足度を高めていくことができると考えられる。ただし、「どちらとも言えない」という回答が半数以上を占めており、行政施策についての無関心層・判断をしかねている層が多くいることが見てとれる。
- ・設問 4 では、知名町を自分のまちとして愛着を感じているかどうかをたずねた。
- ・85% がある一定の愛着を感じていることがわかった。愛着の度合いをどの程度深めていくのか、残りの 15% に対する魅力化をどう進めていくのか、今後の施策として考えていく余地があると考えられる。

設問5 現在の知名町について、イメージは何だと思えますか。

1. 自然環境に恵まれたまち	368
2. 居住・生活環境が整ったまち	40
3. 医療が充実しているまち	73
4. 防災対策が整ったまち	16
5. 犯罪や事故が少ないまち	265
6. スポーツ・文化活動が盛んなまち	120
7. 産業が盛んなまち	32
8. 交通の便がよいまち	10
9. 買い物・飲食・レジャーに便利なまち	26
10. 働きがいがある仕事が多いまち	14
11. 子育てのしやすいまち	180
12. 教育環境の豊かなまち	24
13. 高齢者・障がい者が暮らしやすいまち	52
14. 行政の取り組みが活発なまち	9
15. 地域活動・町民活動に活気のあるまち	73
16. 景観や街並みが美しいまち	32
17. 観光のまち	42
18. 国際性豊かなまち	2
19. 先端技術の開発に積極的なまち	2
20. その他	39



※その他の回答（欄外記載含む）

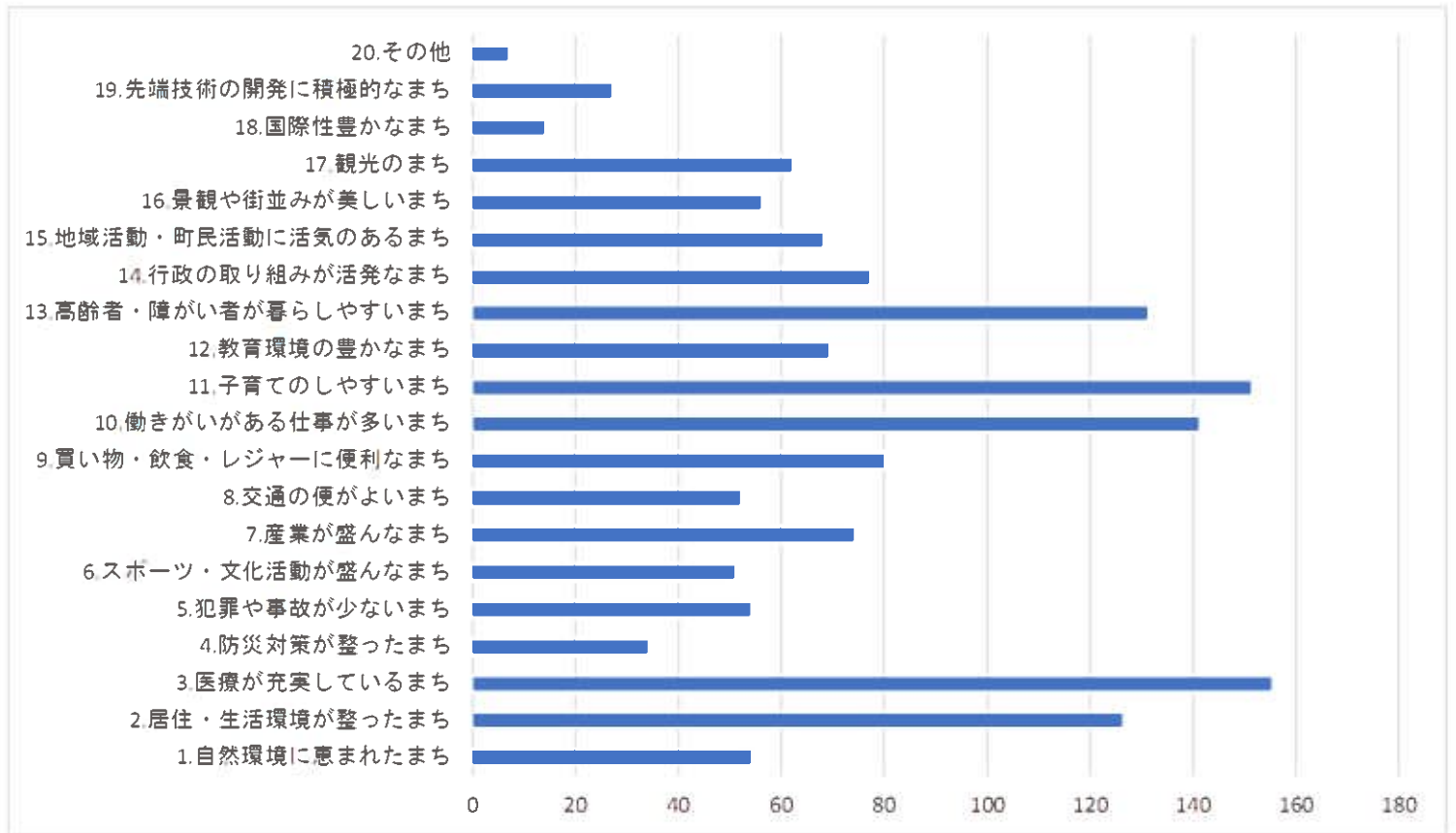
該当なし／なし／特になし／何も当てはまらない
遊ぶ場所をつくってほしい
農家いばって商工業がない町
和泊には勝てない町
農業の町／農業中心の町／農業が盛ん／魅力的な農業のあるまち
典型的な田舎町
時代に取り残され衰退していく町
みんな知り合い（同じ字内）っぽいです。
高齢者の町
亜熱帯の暖かい気候が高齢者の健康確保に最適
ケービング・ダイビング活性化
海・畑・道等、ゴミが多すぎる
ポテンシャルはあるのに伸び悩んでいるまち。農業と観光レジャーに特化したまちづくりを行うなど、選択と集中をしてほしいのに八方美人で何もできてないまち。
女性の活躍が少ない
他の集落より人が多いだけ。
自然がよい、子育てにより、人と人の和がよいなど。
酔っ払いが多い町
町長のリーダーシップを感じる
個人個人が優に素敵である。
土木工事の多いまち
医師が異常なしを恥と思わないか？他の医師と相談してでも異常なしを乱用しないでほしい。
外からの視点で見れば、鍾乳洞のまち
保守的な町
人材が豊か。明るい人が多い→とてもよい人材に恵まれている（のに皆、気づいてない？）
文化・芸能のまち
人が温かいまち

<設問5について>

- ・現在の知名町のイメージについてたずねた。
- ・「自然環境に恵まれたまち」「犯罪や事故が少ないまち」「子育てのしやすいまち」「スポーツ・文化活動が盛んなまち」といった項目に対しての回答が多かった。現時点での町民が考える町の魅力・特徴が見てとれる。一方で、ここで回答数が多かったものと、行政としての目指すべき町の姿が合致しているのかどうかを精査することが、今後のまちづくりの指針になり得ると考えられる。
- ・その他の回答としては「農業」、ケービングやダイビング・鍾乳洞といった「観光」等に関わるキーワードが多く見てとれた。

設問6 今後どんなまちになるとよいと思いますか。

1. 自然環境に恵まれたまち	54
2. 居住・生活環境が整ったまち	126
3. 医療が充実しているまち	155
4. 防災対策が整ったまち	34
5. 犯罪や事故が少ないまち	54
6. スポーツ・文化活動が盛んなまち	51
7. 産業が盛んなまち	74
8. 交通の便がよいまち	52
9. 買い物・飲食・レジャーに便利なまち	80
10. 働きがいがある仕事が多いまち	141
11. 子育てのしやすいまち	151
12. 教育環境の豊かなまち	69
13. 高齢者・障がい者が暮らしやすいまち	131
14. 行政の取り組みが活発なまち	77
15. 地域活動・町民活動に活気のあるまち	68
16. 景観や街並みが美しいまち	56
17. 観光のまち	62
18. 国際性豊かなまち	14
19. 先端技術の開発に積極的なまち	27
20. その他	7



※その他の回答（欄外記載含む）

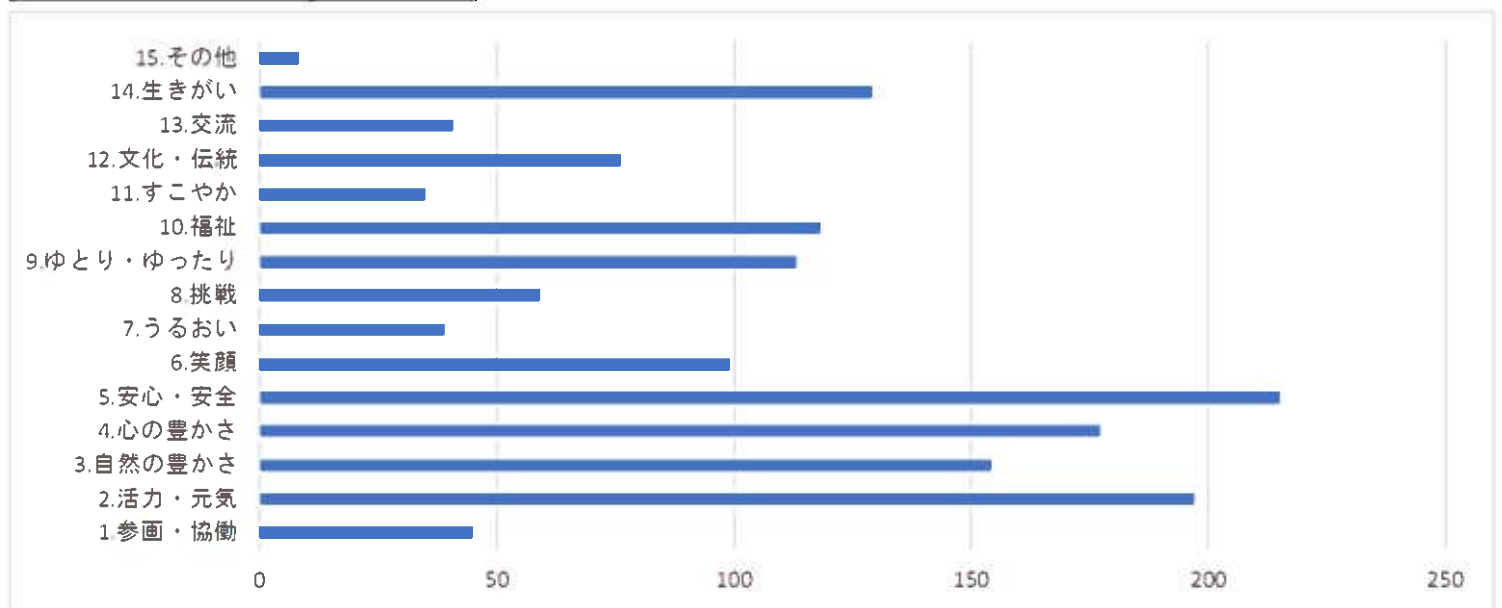
なし
遊ぶ場所をつくってほしい
限界集落・貧富の差拡大・教育レベルの低下
農業中心のまち／魅力的な農業のあるまち
女性の活躍が少ない
項目の3/8/17について、改善を希望

<設問6について>

・知名町が今後どのような町になっていくべきかについてたずねた。
 ・「居住・生活環境が整ったまち」「医療が充実しているまち」「働きがいがある仕事が多いまち」「子育てのしやすいまち」「高齢者・障がい者が暮らしやすいまち」といった項目に対しての回答が多かった。回答の大半が設問5でたずねた「知名町のイメージ」で回答数が少ない項目と合致しており、現状の町民が抱える課題が含まれていることが見てとれる。

設問7 あなたが考える7年後の知名町について連想するキーワードを選んでください。

1.参画・協働	45
2.活力・元気	197
3.自然の豊かさ	154
4.心の豊かさ	177
5.安心・安全	215
6.笑顔	99
7.うるおい	39
8.挑戦	59
9.ゆとり・ゆったり	113
10.福祉	118
11.すこやか	35
12.文化・伝統	76
13.交流	41
14.生きがい	129
15.その他	8

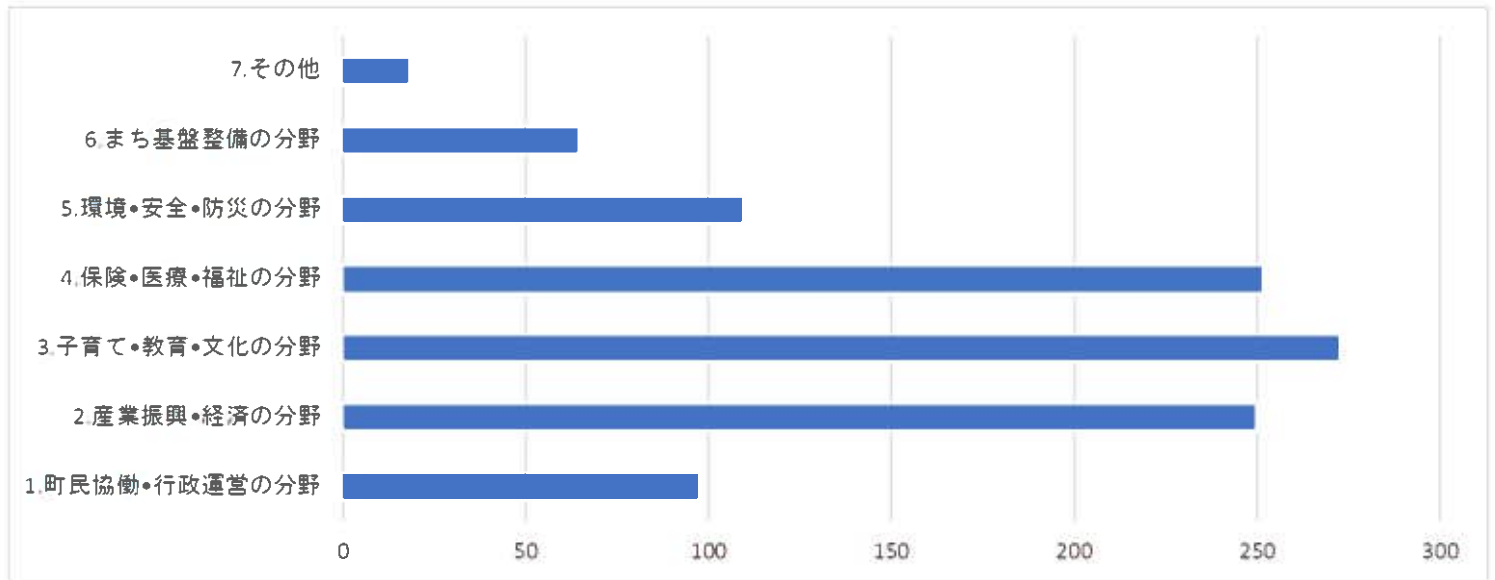


※その他の回答（欄外記載含む）

町がなくなることを実感としてもたなくてはならない
改革
思いやり
子どもたちに優しい町
人口増で活気のある町（全てに）
海・山等にゴミが少なく、景観がよい町
暮らしの安定
海は宝である 汚さないように！

設問 8 知名町が住みよいまちになるために、今後 7 年間に特に力を入れるべき分野は何ですか？

1.町民協働・行政運営の分野	97
2.産業振興・経済の分野	249
3.子育て・教育・文化の分野	272
4.保険・医療・福祉の分野	251
5.環境・安全・防災の分野	109
6.まち基盤整備の分野	64
7.その他	18



※その他の回答（欄外記載含む）

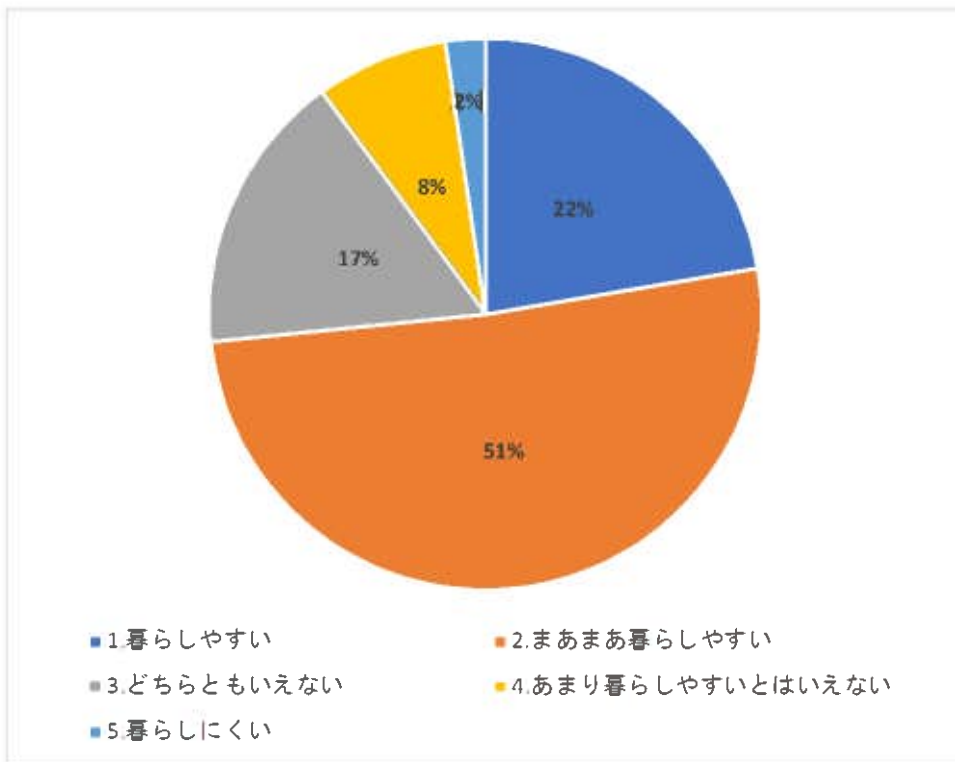
自殺者対策
移住者が便利と感じる町づくり
観光誘致／リゾートホテルの誘致等、観光業への取り組み／観光のまち
とろい車の取り締まり。ミーヤ前の駐車邪魔。
自給自足・農業
人口減対策・高齢者移住の促進など
雇用を保持する。島の人口減および高齢化に歯止めをかける
役場職員が愛想よく笑顔で町民に対応するべきです！
牛舎のにおい、くさくて住めない
①空き家解消と再活用 ②集落存続と活性化 ③地方移住の促進（いずれも奄美の課題）
高齢者対策
居住・遊休地・空地・空き家の活用／空き家の整備（白アリ、原野化）
婉曲のない、まっすぐな 1～6 まで
大山の自然を整備し観光化する。

<設問7・8について>

- ・設問7では7年後の知名町について連想するキーワードをたずねた。
- ・「安心・安全」「活力・元気」「心の豊かさ」「自然の豊かさ」など、町民の定住意向に直接関わるキーワードが多く挙げられた。
- ・設問8では、住みよい町にするために、今後7年間で何に注力すべきかをたずねた。
- ・「子育て・教育・文化の分野」「保健・医療・福祉の分野」「産業振興・経済の分野」が多く、生活に直結した自分ごととして捉えられる分野への関心度が高いことがうかがえる。

設問9 総合的にみて、知名町は暮らしやすいまちですか？

1.暮らしやすい	115
2.まあまあ暮らしやすい	263
3.どちらともいえない	85
4.あまり暮らしやすいとはいえない	40
5.暮らしにくい	12

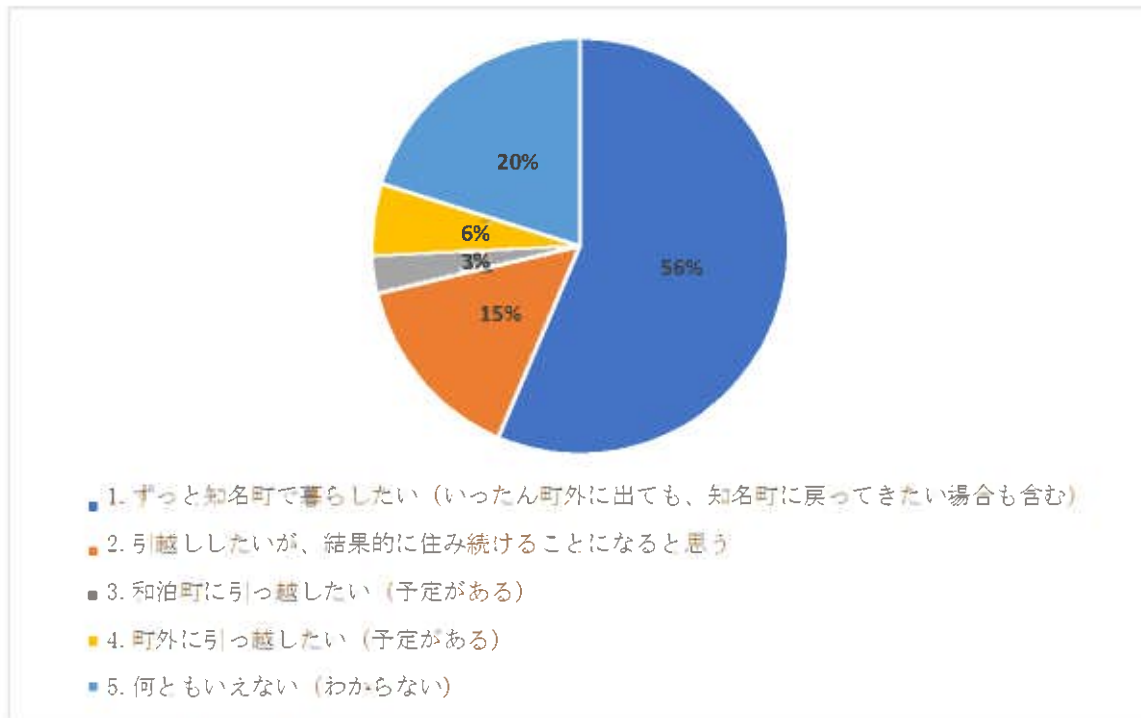


<設問9について>

- ・総合的に見て知名町は暮らしやすいまちかをたずねた。
- ・70%以上が一定レベル以上、暮らしやすいと考えており、町民の定住意向をある程度満たしていることが想定できる。とはいえ、今後の7年間で、暮らしやすさを言語化し、生活に対する満足度を高めていくことは非常に重要だと考えられる。

設問 10 あなたは今後も知名町で暮らしたいですか？

1. ずっと知名町で暮らしたい（いったん町外に出ても、知名町に戻ってきたい場合も含む）	291
2. 引っ越ししたいが、結果的に住み続けることになると思う	77
3. 和泊町に引っ越ししたい（予定がある）	15
4. 町外に引っ越ししたい（予定がある）	29
5. 何ともいえない（わからない）	104

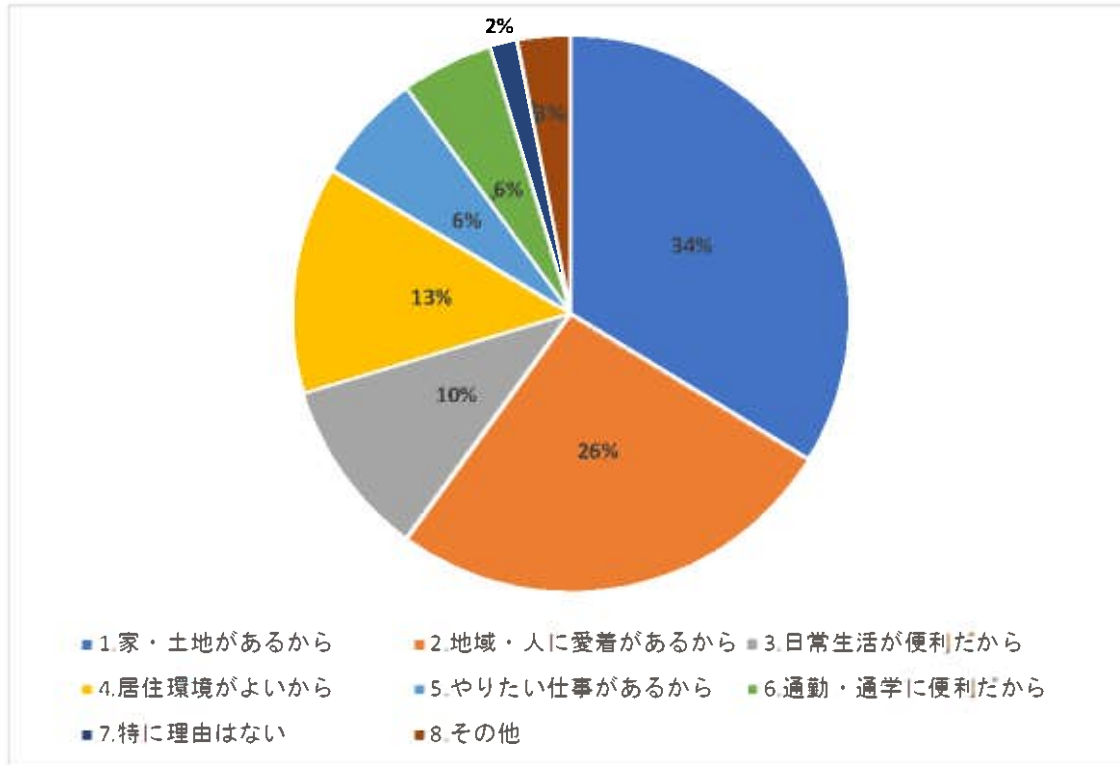


※その他の回答（欄外記載含む）

島の間人ではない上に主人を亡くしてから一人住まいで心細く自分の故里へ帰ります。
自宅が町外にあるため
県外／福岡県
仕事の転勤、4～5年先／転勤で来ているだけ／数年後に転勤があるため／転勤／転勤で島に来たため／転勤族なので時期がきたら引っ越す／転勤予定です。仕事上！／転勤のため／仕事の関係で／定期異動／転勤族です
他の県から知名町にきました。ここは人のうわさばかりで住みにくいです。話の話題は人の噂ばかりで、こんな環境の中での生活は住みづらい。
医療の面が全然充実してなく将来が不安
島外での仕事がほとんどなのでいつでも引っ越しできる。
買い物が便利
島から出る（予定）
地下ダム関連工事に従事する単身で、一時的に居住しています。工事終了後は、現在の帰省先に転居の予定にしています。
もっと遊ぶ場所がある所

設問 11 知名町で暮らしたい理由は何ですか？

1.家・土地があるから	239
2.地域・人に愛着があるから	186
3.日常生活が便利だから	73
4.居住環境がよいから	94
5.やりたい仕事があるから	45
6.通勤・通学に便利だから	38
7.特に理由はない	11
8.その他	22



※その他の回答（欄外記載含む）

家を建てたから。よそに行くと言ったら怒られた。将来に希望がない／親が知名町に住んでいるから／両親が暮らしているため／家族（実家）があるから／家族がいるから／親がいるから／好きな人（夫）がここにいるから

自然が豊かだと思います／自然が豊かだから。人が多すぎないから

穏やかな地域柄なので／気候が穏やか、まだまだ発展性がある

転勤族なので／転勤したため／仕事があるから

趣味の野菜づくりができること／文化活動が盛んだから／生活スタイルに合っているから

高齢だから

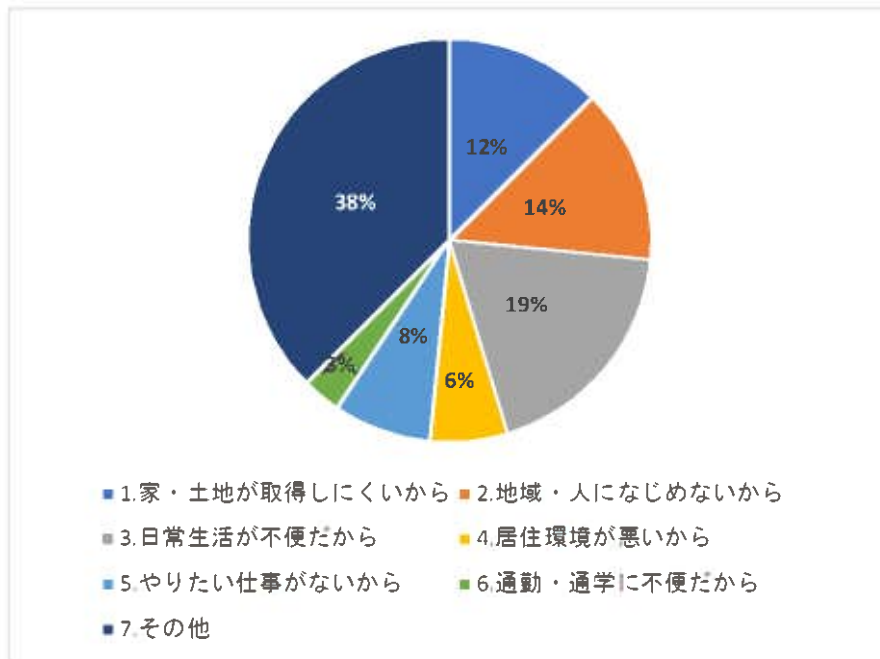
安心・安全／自然の中で子育てをしたい

多くの可能性を秘めていると思っている。もっとよりよくなれると願っているから。現状維持でOKということではないです。

少しでも人口減ってほしくないから

設問 12 知名町以外で暮らしたい理由は何ですか？

1.家・土地が取得しにくいから	8
2.地域・人になじめないから	9
3.日常生活が不便だから	12
4.居住環境が悪いから	4
5.やりたい仕事がないから	5
6.通勤・通学に不便だから	2
7.その他	24



※その他の回答（欄外記載含む）

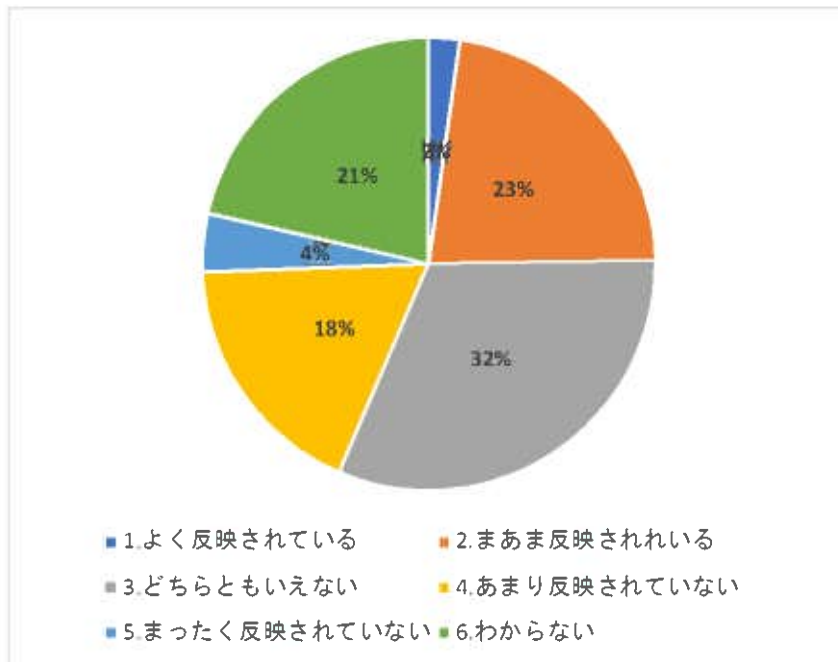
転勤族なので／単身赴任だから／転勤があるため／転勤の可能性があるので／転勤のため／仕事の都合で転勤があるため ／仕事で異動があるため／転勤により引っ越す予定がある
親兄弟を関東に残しているため／家族が島外に居住している。今後は高齢の両親の介護が必要
弁当屋がない、年寄りの車が遅いなど
夢を追いたい
仕事がない
医療面に不満を感じている／医療が・・・／病院がない
衰退していくから
物価が高いのに給与は安い。子育てにお金がかかる。部活の遠征など。付き合いたくない人間関係も無理して付き合いなくてはならない。うわさ話好きの人が多くて、他人のことで盛り上がっている人たちの話を聞いているだけで疲れる
沖縄に自宅がある
買い物や店が多い
今まで（転勤する以前）の友達・家族などをリセットするつもりがないため

<設問 10～12 について>

- ・今後も知名町で暮らしたいかをたずねた。
- ・56%が今後も知名町で暮らしたいと回答しており、アンケート対象者に対する純粋な定住意向はある一定層が持っていることが把握できた。
- ・一方で、引っ越ししたいが結果として住み続けることになるだろうとする潜在的に町を出たい層が15%、積極的に町を出たい層が9%と全体の1/4が町を出たいと考えている層となっている。
- ・知名町で暮らしたい理由、知名町以外で暮らしたい理由をたずねた。
- ・知名町で暮らしたい理由としては、家・土地があるという理由が最も多かったが、地域・人に愛着がある、居住環境の良さ、日常生活の利便性を挙げる声が続いており、町における暮らしに対して魅力を感じている層が一定数いることが把握できた。
- ・フリーワード回答部分においても、家や土地、両親等の存在を理由として挙げる一方、自然環境といった町の特性に魅力を感じている部分も読み取れた。
- ・知名町以外で暮らしたい理由としては、家・土地の取得しづらさ、人・地域になじめない、日常生活の不便性といった知名町で暮らしたい理由とほぼ反対の内容が回答として挙がっている。
- ・フリーワード回答では、転勤による引っ越しの可能性が多く記入され、その他に、仕事がないこと、医療面に対する不安など、生活面における不足・不安が回答として挙げられている。
- ・全般として定住意向は半数以上の回答者にあるものの、一定数の町を出るという考え方の人たちもおり、同じくらいの割合で将来的な見通しを持っていない浮遊層も見てとれた。今後、生活面における満足度の向上は、地域社会の維持を考えても町の最重要課題となってくるため、どの層に対して、どういった施策を取り組んでいくのか、明確な指針が必要になると考えられる。

設問 13 町民の意見が活かされていると思いますか？

1.よく反映されている	11
2.まあまあ反映されている	114
3.どちらともいえない	160
4.あまり反映されていない	91
5.まったく反映されていない	21
6.わからない	108

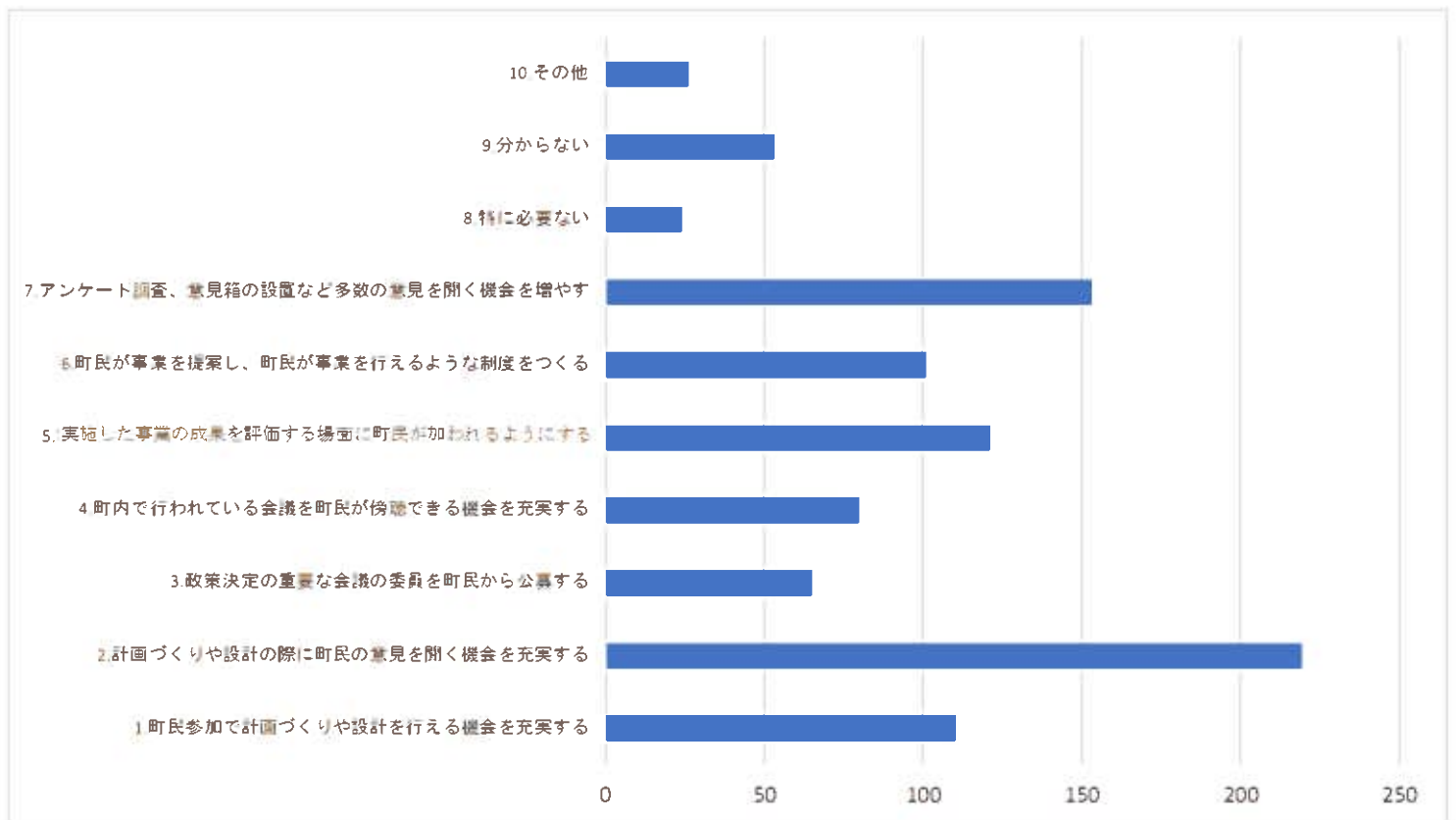


<設問 13 について>

- ・現状の町の取り組みについて、町民の意見が活かされているかたずねた。
- ・よく反映されているとの回答は2%に止まり、まあまあ反映されていると答えた回答と合わせても3割に届いていない。町の取り組みに対して町民が自分ごととして考えられている割合は非常に低いと考えられる。また、町の取り組み自体に対する満足度も潜在的には低いと考えられる。ここについては設問3の回答とも通じている部分を読み取れる。

設問 14 町民の意見を反映するために何が必要だと思いますか？

1. 町民参加で計画づくりや設計を行える機会を充実する	110
2. 計画づくりや設計の際に町民の意見を聞く機会を充実する	219
3. 政策決定の重要な会議の委員を町民から公募する	65
4. 町内で行われている会議を町民が傍聴できる機会を充実する	80
5. 実施した事業の成果を評価する場面に町民が加われるようにする	121
6. 町民が事業を提案し、町民が事業を行えるような制度をつくる	101
7. アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす	153
8. 特に必要ない	24
9. 分からない	53
10. その他	26

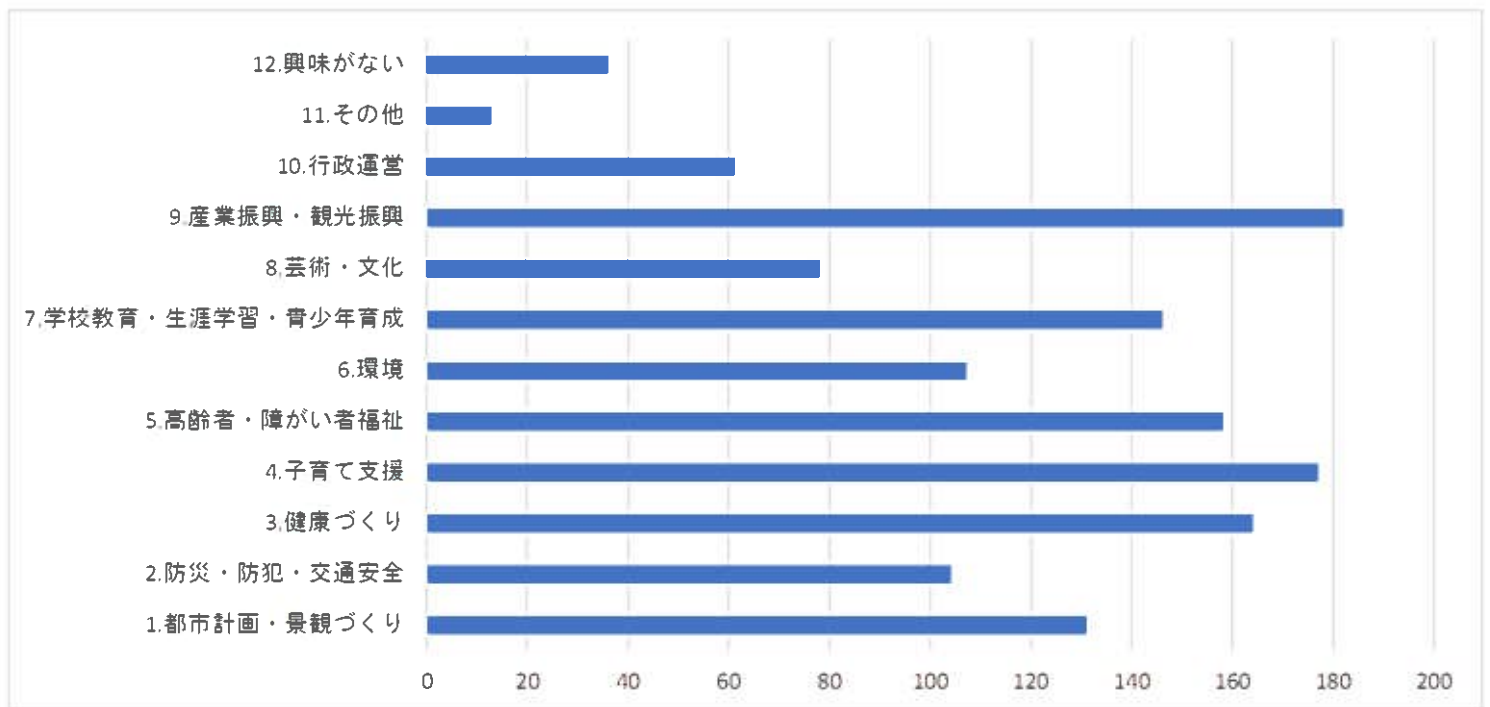


<設問 14 について>

- ・ 設問 13 と連動して、町の取り組みに町民の意見を反映させるためには、何が必要かたずねた。
- ・ 計画づくりや設計の際に町民の意見を聞く機会を充実するといった回答が最も多く、次いで、アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やすという回答が多く見られた。
- ・ 回答結果より、町民としては現状では町が町民の声を聞く場・機会が少ないと認識しているか、もしくは一部の人の声しか届いていないと考えている可能性が高い。
- ・ より開かれた場での議論や、恒常的に町の将来を話せる場・機会の創出が、今後の施策には必要だと考えられる。

設問 15 町では今後、町政の様々な場面で町民参加（計画づくりや事業の運営の一部を町民にお願いすること）を進めていこうと考えていますが、仮にあなたが参加するとした場合、どの分野に興味がありますか？

1.都市計画・景観づくり	131
2.防災・防犯・交通安全	104
3.健康づくり	164
4.子育て支援	177
5.高齢者・障がい者福祉	158
6.環境	107
7.学校教育・生涯学習・青少年育成	146
8.芸術・文化	78
9.産業振興・観光振興	182
10.行政運営	61
11.その他	13
12.興味がない	36

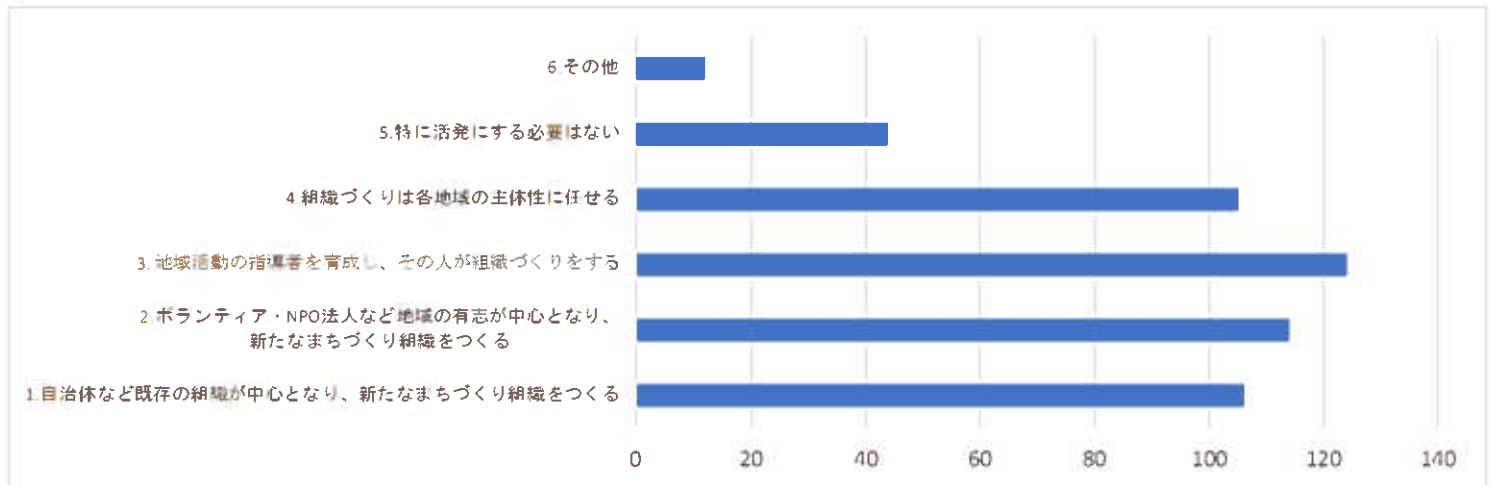


<設問 15 について>

- ・町の取り組みに参加する場合、どのような分野に興味があるかたずねた。
- ・産業振興・観光振興、子育て支援、健康づくり、高齢者・障がい者福祉、学校教育・生涯学習・青少年育成という領域において興味が高く、その他についても比較的多くの回答が挙げられている。
- ・回答からは、町民の町の取り組みに対する関心度の高さが感じられる一方、現状ではアンケート内容にあるような町民参加が達成できていない可能性も垣間見える。

設問 16 今後、地域・コミュニティ活動を活発にするにはどのような組織づくりがよいと思いますか？

1. 自治体など既存の組織が中心となり、新たなまちづくり組織をつくる	106
2. ボランティア・NPO 法人など地域の有志が中心となり、新たなまちづくり組織をつくる	114
3. 地域活動の指導者を育成し、その人が組織づくりをする	124
4. 組織づくりは各地域の主体性に任せる	105
5. 特に活発にする必要はない	44
6. その他	12

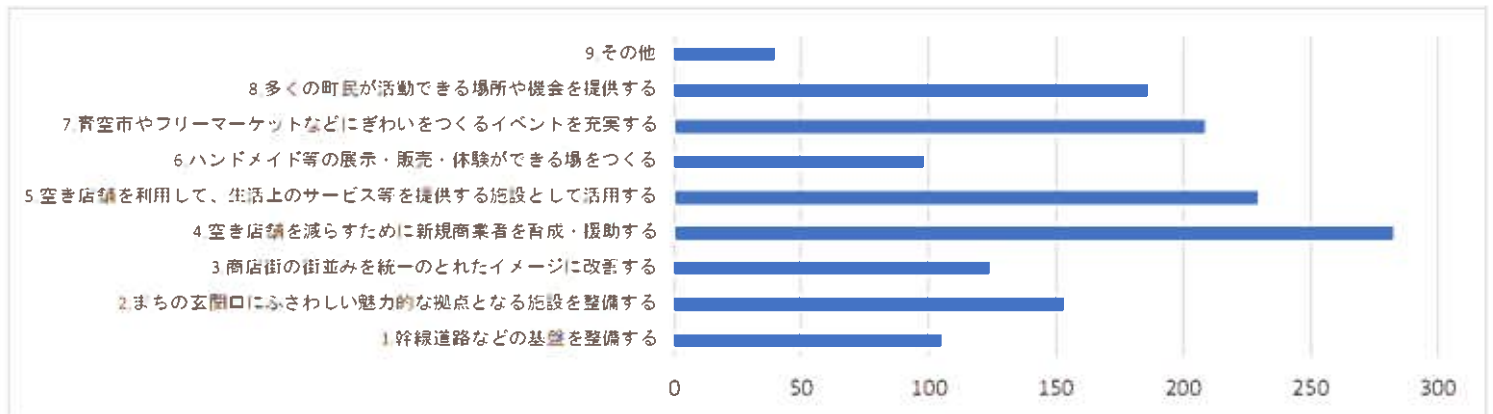


<設問 16 について>

- ・地域・コミュニティ活動を活発にしていくために、どのような組織づくりがよいと思うかたずねた。
- ・自治体などの既存組織やボランティア・NPO 法人などの地域の有志が中心になるなど、手法自体の方向性は様々ではあるが、新たなまちづくり組織をつくと答えた回答が多くある一方、地域における活動の指導者育成を求める声や、地域の主体性に任せるといった回答も同様に多かった。
- ・特に活発にする必要はないという回答もあったものの、それぞれの回答の半分にも満たない数字になっていることから、現状では地域・コミュニティ活動の活発化を望む声が多く、既存にない新たな組織づくりの必要性も高いと考えられる。同時に、その新たな組織を引っ張っていける人材育成や地域の中での議論の場の創出なども求められていることが見てとれる。

設問 17 商店街の活性化において今後、どのような施策が重要だと思いますか？

1.幹線道路などの基盤を整備する	105
2.まちの玄関口にふさわしい魅力的な拠点となる施設を整備する	153
3.商店街の街並みを統一のとれたイメージに改善する	124
4.空き店舗を減らすために新規商業者を育成・援助する	282
5.空き店舗を利用して、生活上のサービス等を提供する施設として活用する	229
6.ハンドメイド等の展示・販売・体験ができる場をつくる	98
7.青空市やフリーマーケットなどにぎわいをつくるイベントを充実する	208
8.多くの町民が活動できる場所や機会を提供する	186
9.その他	40

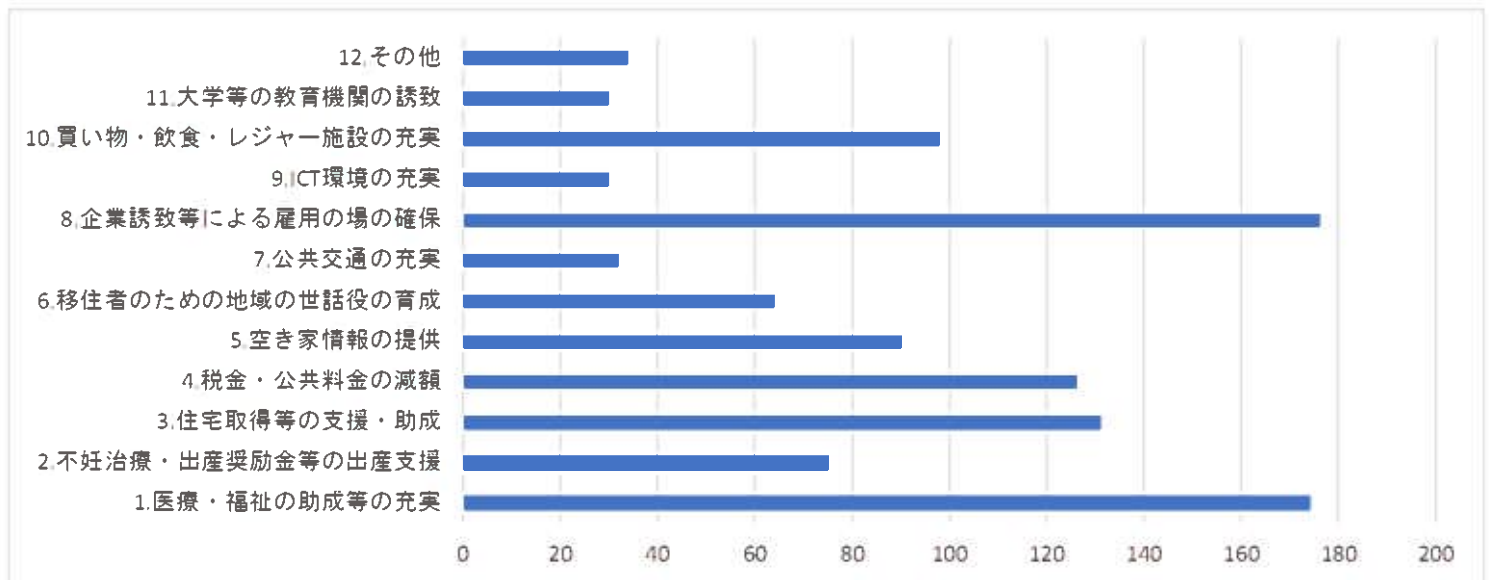


<設問 17 について>

- ・商店街の活性化において、これからどのような施策が重要かたずねた。
- ・全体的に空き店舗対策、にぎわい創出が回答の大半を占めた。
- ・空き店舗対策においては、新規商業者の育成・援助が最も多く、現状の商店街の担い手不足が見てとれる。
- ・にぎわい創出においては、イベントの充実や展示・販売・体験の場をつくる必要性を訴える声が多く、商店街においては、これまで以上にイベント等の場づくりを求められているように感じられた。

設問 18 知名町の人口減少対策として今後 7 年間に特に力を入れるべき分野は何だと思えますか？

1.医療・福祉の助成等の充実	174
2.不妊治療・出産奨励金等の出産支援	75
3.住宅取得等の支援・助成	131
4.税金・公共料金の減額	126
5.空き家情報の提供	90
6.移住者のための地域の世話役の育成	64
7.公共交通の充実	32
8.企業誘致等による雇用の場の確保	176
9.ICT環境の充実	30
10.買い物・飲食・レジャー施設の充実	98
11.大学等の教育機関の誘致	30
12.その他	34

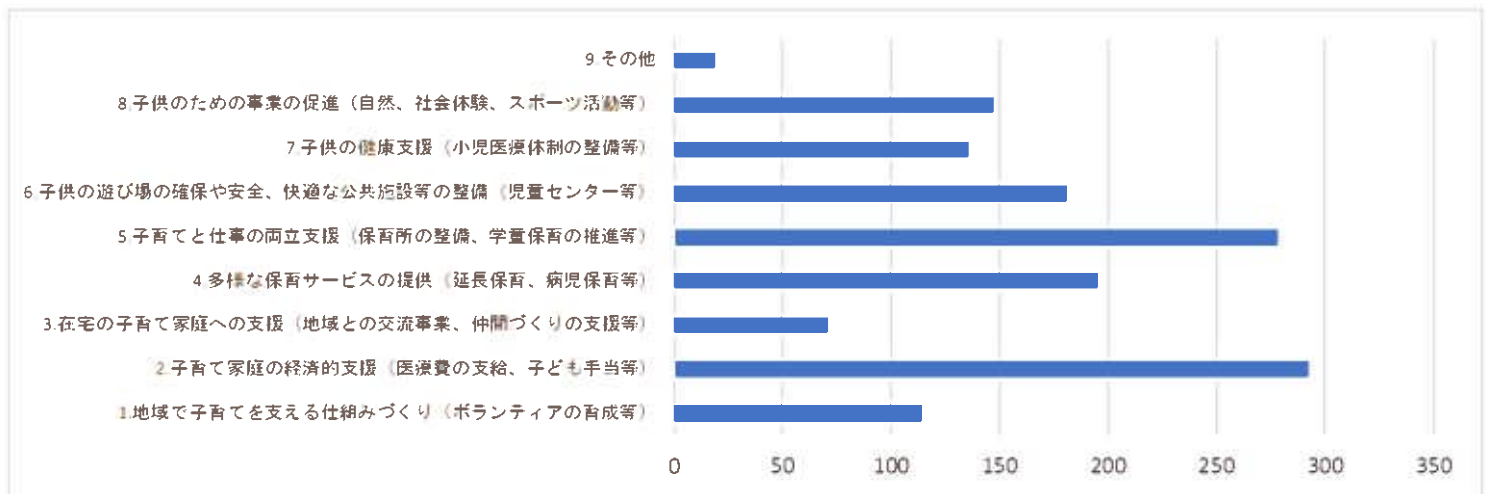


<設問 18 について>

- ・人口減少対策として今後 7 年間に力を入れるべきことについて、たずねた。
- ・企業誘致等による雇用の場の確保と医療・福祉の助成等の充実が最も多く、次いで、住宅取得等の支援・助成、税金・公共料金の減額となっている。
- ・雇用・医療・住宅といった生活に欠かせない領域について、現状よりも注力することを求めている層が多く見てとれる一方、公共交通・ICT環境の充実、大学等の教育機関誘致は喫緊の課題としては優先度が低い、もしくは現状にある程度の満足度があると考えられる。

設問 19 若い人が住み続けたいと思う”まち”にはどんな子育て環境や支援が必要だと思いますか。

1.地域で子育てを支える仕組みづくり（ボランティアの育成等）	114
2.子育て家庭の経済的支援（医療費の支給、子ども手当等）	292
3.在宅の子育て家庭への支援（地域との交流事業、仲間づくりの支援等）	71
4.多様な保育サービスの提供（延長保育、病児保育等）	195
5.子育てと仕事の両立支援（保育所の整備、学童保育の推進等）	278
6.子どもの遊び場の確保や安全、快適な公共施設等の整備（児童センター等）	181
7.子どもの健康支援（小児医療体制の整備等）	136
8.子どものための事業の促進（自然、社会体験、スポーツ活動等）	147
9.その他	19

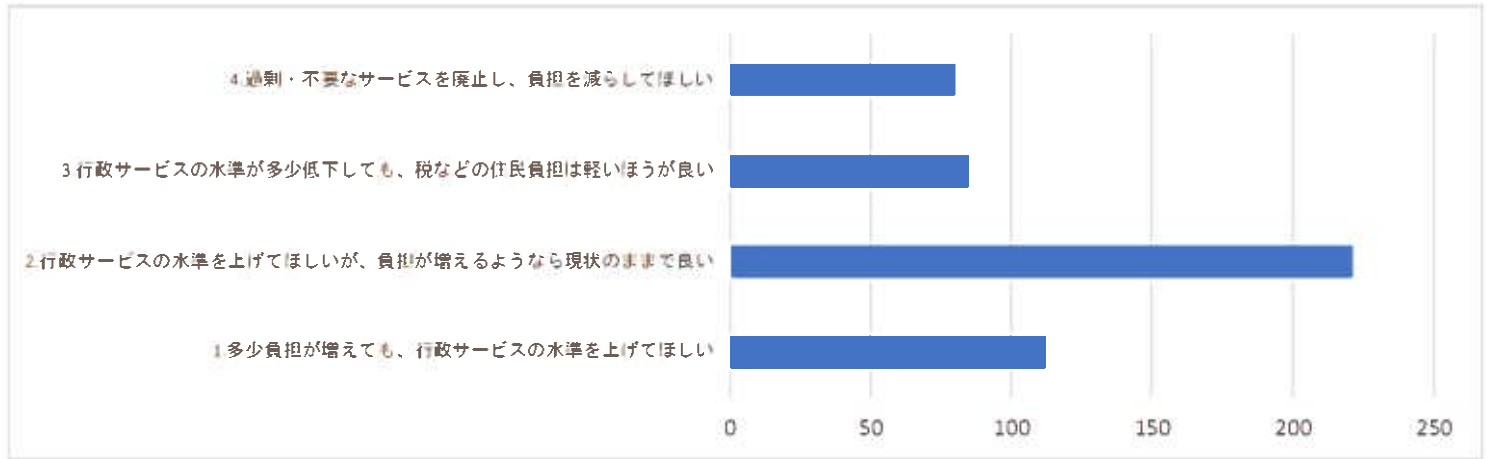


<設問 19 について>

- ・若い人が住み続けたいと思う“まち”にはどんな子育て環境や支援が必要だと思うか、たずねた。
- ・子育て家庭への経済的支援、子育てと仕事の両立支援、多様な保育サービスの提供が多く、共働き・一人親家庭への仕事への配慮も含めた、経済的支援が喫緊の大きな課題と見てとれる。
- ・子どもの遊び場の確保や安全、快適な公共施設等の整備、子どものための事業促進、子どもの健康支援といった項目も多く、よりよい子育て環境に対する充実は町民の関心度も非常に高いことがうかがえる。

設問 20 少子高齢化、社会情勢の変化により、今後町の財政状況は厳しさを増していくことが予想されます。行政サービスと町民負担のあり方について、どのように思いますか？

1. 多少負担が増えても、行政サービスの水準を上げてほしい	112
2. 行政サービスの水準を上げてほしいが、負担が増えるようなら現状のままでよい	221
3. 行政サービスの水準が多少低下しても、税などの住民負担は軽いほうがよい	85
4. 過剰・不要なサービスを廃止し、負担を減らしてほしい	80

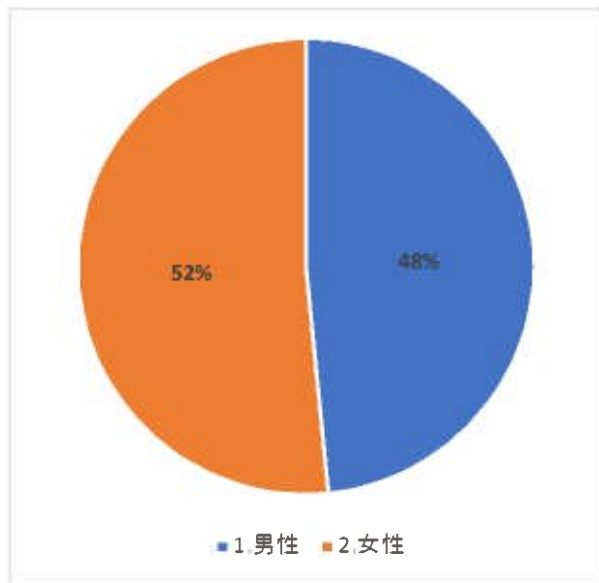


<設問 20 について>

- ・行政サービスと町民負担のあり方について、たずねた。
- ・多少負担が増えても行政サービスの水準を上げてほしい、過剰・不要なサービスを廃止し、負担を減らしてほしいという回答がそれぞれに同数程度あり、同じ規模感で行政サービスの水準が多少低下しても住民負担は軽いほうがよいとする回答があった。
- ・最も多かった回答は、行政サービスの水準を上げてほしいが、負担が増えるような現状のままでよいとする内容。
- ・回答からは、現状の行政サービスには必ずしも満足はしていないが、これ以上の町民負担は避けたいという声が多いと考えられる。

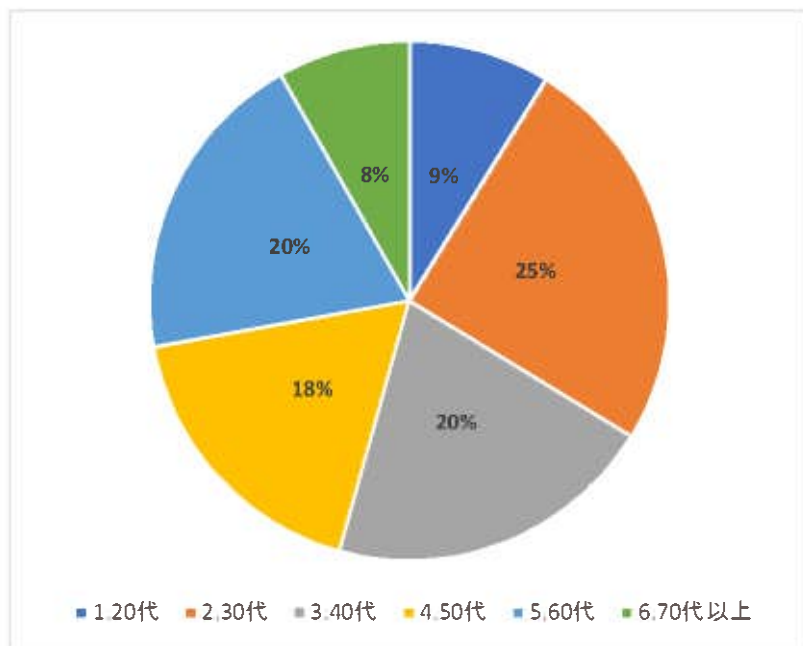
設問 21 あなたの性別は？

1. 男性	247
2. 女性	263



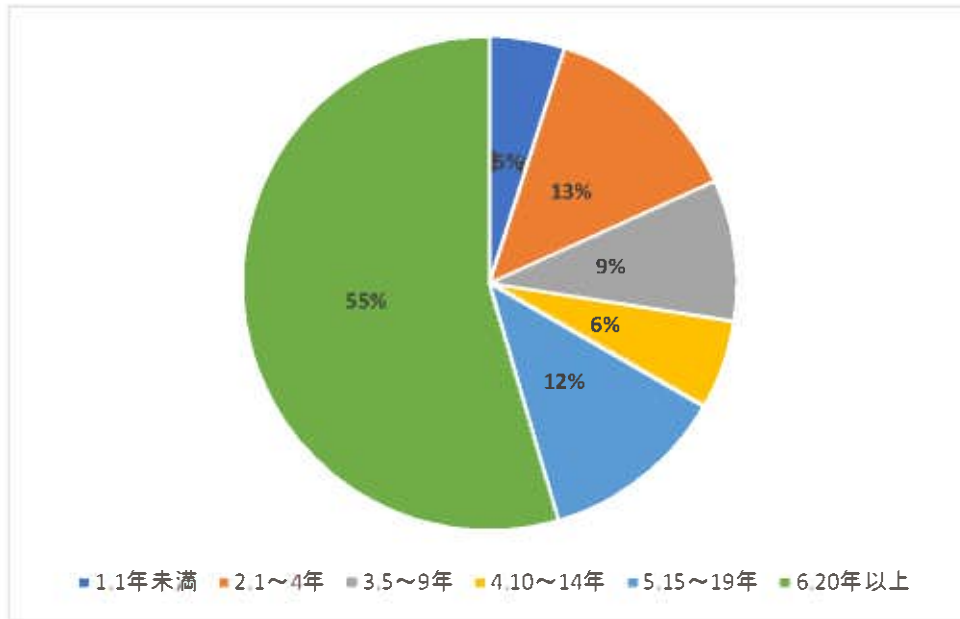
設問 22 あなたの年齢は？

1. 20代	45
2. 30代	127
3. 40代	105
4. 50代	91
5. 60代	100
6. 70代以上	42



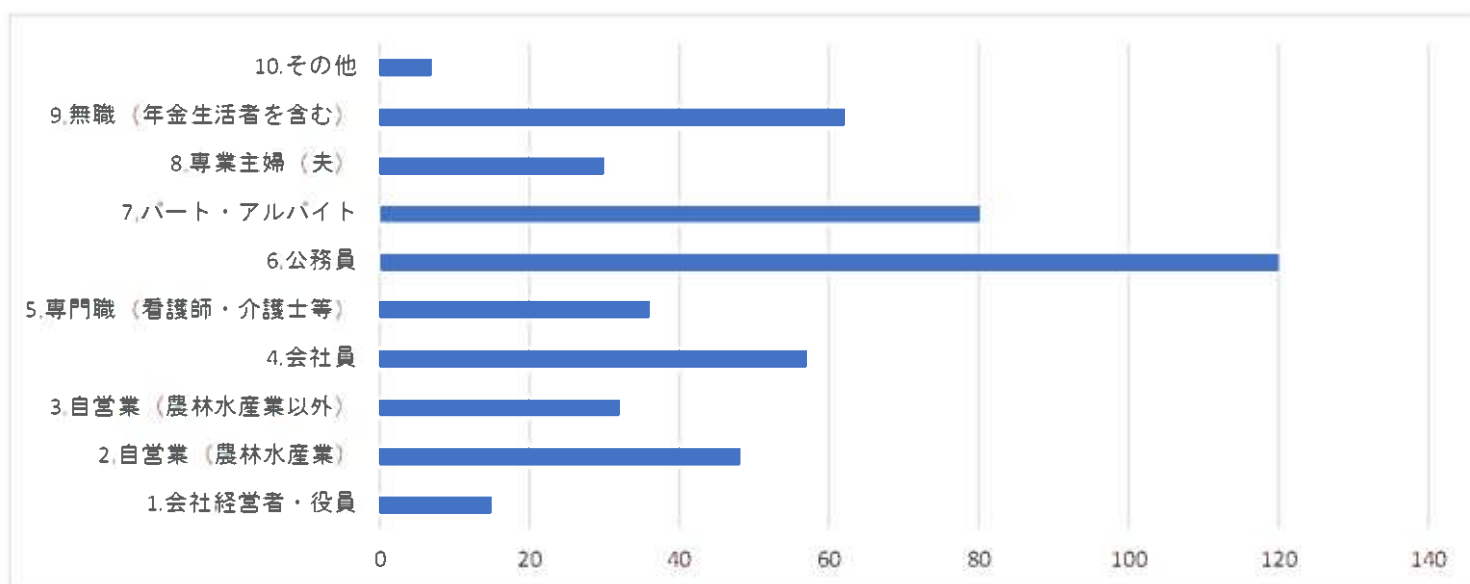
設問 23 あなたは知名町に住んで、通算何年になりますか？

1.1年未満	25
2.1～4年	68
3.5～9年	47
4.10～14年	30
5.15～19年	62
6.20年以上	278



設問 24 あなたの職業は？

1.会社経営者・役員	15
2.自営業（農林水産業）	48
3.自営業（農林水産業以外）	32
4.会社員	57
5.専門職（看護師・介護士等）	36
6.公務員	120
7.パート・アルバイト	80
8.専業主婦（夫）	30
9.無職（年金生活者を含む）	62
10.その他	7



設問 25 通勤先はどこですか？

1.町内	388
2.町外	37



設問 26 知名町のまちの発展や町民のみなさんの暮らしを豊かにするために、何か意見や提案（アイデア）、夢をお持ちでしたら、是非、お聞かせください。

住人との対話を重要にしたまちづくり

既存概念に負けないような地域組織づくり・地域づくりを進める研修会や話し合いの場を創設。

島の自然・文化・コミュニティ？等を劣化せず、次の世代へつなげる。

エネルギーやゴミなど環境に対することで、他の自治体には負けないものをつくる、もしくは既存にあるものを磨く。地域コミュニティの再生を進めるなかで、慣例・風習よりも効率的になるようなことを考える場や、機会の創設をおこない改善し続けること。

共生・協働の街づくり

一緒に頑張っていきましょう。

知名町の自然を生かしたイベント等の開催。島外からの客も大切だが、町民の負担にならないようなイベント

(案)

田皆岬の奇岩を対象にしたフォト、インスタ発信イベント

奄美トレイルルートや昇竜洞を活用したトレイルウォーキングやトレイルランニングイベント

メントマリ公園を活用した軽トラ市等

既存の公園（メントマリ公園や沖泊まり海浜公園）を活用したオートキャンプ場等の整備（車が乗り入れできるようにするくらい）

沖永良部は世界遺産登録候補地ではないので、それに代わる何かメディアに取り上げられるようなものが欲しい。例えば、ラムサール条約登録。地下水系では秋吉台が登録されているので、沖永良部は地下水系（鍾乳洞群）とサンゴの組み合わせで。

水道軟水化事業については、多大な事業費がかかるため事業導入についてはもう少し説明がほしいところ。アンケート調査では半数以上が賛成だが、回収率が半分であれば、賛成は25%ぐらい。知名町の人口は2040年には現在に比べ30~40%減少すると推計されている。人口が減少すると水道水の使用量も減り水道収入も減少するが、水道管などの管理や更新は人口減少に関わらず必要である。知名町の水は安心安全でなら飲用に問題ない。

よって、今後の人口減少を勘案し、なおかつ、施設の整備や更新に必要な費用を算示した上で、水道軟水化事業によって上昇するであろう水道料金を明示し説明が必要と思われる。人口減少に伴う負担の推移を示し多くの町民の納得を得る事が大事。

東京沖洲会（全国にある各沖洲会会員）にも、郷里（知名町）に対して、活発な意見を持っている先輩方々がたくさんいらっしゃいます。各沖洲会にも聞いていただきたい。

知名町に海上空港移動型（米の空母みたいなもの）ができたらいいなあ～という夢があります（台風がきたら避難できる）。知名町民、いちがんとってキバッテ行きましょう。

アンケートについて。あなた（回答者）のプロフィールの設問 24 で、問いは「あなたの年齢は？」となっていて、職業を答える部分の問いがおかしかったです。

知名町にもっとイベントや（障がい者を大切に）してほしいな。それと（高齢者大事にしてください）。観光をもっと増やして欲しいな。商店街をできれば増やしてください。お願いします。町議会でいろんな話をしてほしいです。医療を増やしてください。（知名町がもっと増えたら）うれしいな。沖永良部消防署をつぶさないでください。必ずお願いします。福祉を増やしてください。できれば仕事を増やして下さい。（75才以上の男女共通）

「交通事故」を少しでも少なくするために、高齢者ドライバーの運転免許返納してほしい。足の悪い人は、フットブレーキが踏めなくなる。アクセルとブレーキ踏み間違えて、人をはねて車へぶつけて止まる。知名町小学・県道・金丸商店前・横断歩道前、「交通信号機」をつけてほしい。私は、知名小・2年生（8才）の時、交通事故にあい、雨の日・あついとき・天気悪い日、21才より発作けいれん出ます。現在33才女性、知能障がい者です。障がい手帳あり。

1. 若者の定住対策

企業誘致による雇用の確保（陸上自衛隊・IT企業）

2. 空港のジェット化

田皆に誘致

3. 生活環境の維持

家庭ゴミの出し方マナーの厳守→移動式監視カメラの設置

電化製品等の不法投棄の絶滅

ネコ（野ネコ・飼いネコ）問題の解決

まず「そもそも」を問うてみてはいかがでしょうか？

「暮らしが豊かになる」とはどういうことか？（抽象）

「暮らしが豊かになる」ためにはどのような手段があるのか？（具体）

ここはボトムアップで抽出するのか？

トップダウンで促すのか？など、

組織のあり方から見直された方がいいかと。

職員の「ビジョン」は共有されていますか？

そもそもあなた方はビジョンをもっていますか？

そこからだと思います。

あまりにもアンケートが抽象的すぎて、具体が見えないです。

いや、抽象どころかイメージもわかりません。

ぼくは、まちづくりの専門家でもない、ただの人なので何とも言い難いですが、

アンケートをお願いする以上、回答者がイメージしやすい設問をつくるべきです。

アンケート結果が本当にまちづくりに生かされるのですか？

このアンケートをとっただけで、まちづくりが発展しますか？

あまりにも非エッセンシャルかと、生産性が低すぎます。

少し厳しい意見にもなりましたが、奮起に期待します。

よろしく願いいたします。

まちをつくるのは結局「人」です。

※別途、1ページ目

“総合計画ってなに？”の欄の、“「第5次知名町総合振興計画」は町のホームページでも見ることができます”について以下コメントあり。

↓

リンクが削除されていました。4/28現在、町のトップページから見つけ切れませんでした。

そもそもグランドデザインは町の政策の中心となるものなので、トップページにリンクさせるものだと思います。

財政状況が厳しさを増していくことが予想されるとありますが、まずこのアンケートの返信用封筒を、定型に変えるところからお願いします。

一人暮らしの者が緊急時に対応する24時間体制の連絡所があればな。どうかな～?!

この度は町民アンケート調査の依頼を受け、正直に〇印を付けさせていただきました。町民の声を「第6次知名町総合計画」に生かされる事を切望します。

一つには将来知名町の発展に貢献するであろう子ども達を地域住民で支える（教育）ことが大切な事だと思います。例えば余多字では毎週土曜日に「余多塾」を開いて「わらんきや通信！！」として配布されます。字の住民を「笑顔に」「元気に」させてくれる子ども達の活動通信です。

イオン→おしゃれな服などが買いたいです。

K-POP ショップ→K-POP ショップをつくったらぜったいに売れると思います。えらぶの小学生や中学生、みんな TWICE や BTS などの K-POP アイドルが大好きなので…！みんな「えらぶに K-POP ショップできてほしいね」などと言っているからです！

映画館→えらぶに映画館はぜったいに必要だと思います。わたしは映画を見るために鹿児島などに行っています。えらぶに映画館があると友達を楽しめるし、いちいち鹿児島などに行かなくてもいいからです！えらぶに映画館ができると都会みたいに友達と楽しけると思います。お願いします。映画館は絶対につくってください。

乱筆ですみません。スポーツに関わっている人間のため、この町やえらぶ自体をスポーツで活性化できないか検討しながら様々な実践をしているところである。スポーツを軸として関連した NPO 法人を立ち上げています。スポーツを軸として、この島や知名町の活性化は図れるのではないかと考えています。（仮説の域を出ませんが…）

本土からはなかなか来ることはできにくい島ではありますが、それを逆手にとって、なかなか来れないけれど行く価値はある島という売り出しで、限定 1000 名フルマラソン大会の開催、各スポーツの連盟もより活性化し、郡大会が主な目標だけでなく県体や全国にも目を向けて取り組むなどしていけると、より盛り上がる可能性はあるかと思っています。

上記の NPO 法人と商店街、商工会などがタッグを組んで、様々なスポーツ大会などを行うと、より商店街の活性化につながる可能性はあります。ハード面の課題は大きいかと思っています。資金面の調整が難しいのが現状でしょうが、オールウェザーの陸上競技場などが一つあるだけで合宿、大会誘致で、人を呼び込むことで、お金の流れができあがります。新たな陸上競技場で、力をつけた小中高生が全国大会に出られるかもしれません。スポーツを軸にして町がよくなるかわかりませんが、やっていく価値はあると思います。

100年後の未来を計画として定める。子育て・移住を含めて、住みたい街にする。笑顔の職員がほとんどいない。バカでもいいから人間らしい人を選んでほしい。キビとジャガイモに未来はない。いくら生活者に金を渡しても、パチンコに使うか貯金しているだけ。空港があんなおもちゃでいいはずがない。

若者世代が新たに店舗をかまえたり、起業しやすかったりする環境がいいなと思う。

現在の町内の商店街は、古き良き島、昭和レトロ、一昔前という印象を受けてならない。外観や内装、サービスの内容等に対して、新しい風を吹き込んでもらいたい。また、サービスの内容に関して、増加している海外からの旅行者を意識することも必要と思う。そして、車椅子や白杖を持つ方々等に対しても同様の配慮が必要ではないだろうか。明るく、かわいく、ユニバーサルデザインな商店街となる事を希望します。

結婚を考えていますが、居住場所がないことに不満があります。

また、探す事に時間を費やすようです。若者が住みやすくなるためにはキレイなアパートを求めます。

マリパーク、フローラルパークの大型遊具がなくなったことに強い憤りを感じます。

低い遊具にした事で安全のリスクをあげたのではないかと予想しますが、子どもの発達是不安定の中で安定を学んでいきます。凹凸した丘や廃タイヤを活用したり、以前のフローラルパークのようにアスレチックジムや長い滑り台は魅力的でした。感覚を統合していくことが、子どもの発達には重要です。

どんな政策でも守りに入っては負けだと思います。多少のリスクを犯しても攻めなくてはいけません。発達障がい児が多いのは、親や学校、環境が安全・守りに入ったことです。木登りしてはいけない、あれはしてはいけない！と子ども達の遊び場が減少しています。すまいるこども園を設計したのは誰でしょうか？遊具はほとんどありませんよ！！しらゆり保育園に転園する児童がいるのは何故なのか？

便利さや豊かさを求めすぎて大手企業など若者が喜びそうな名前のついた店を町内に置く事は、長い目で見ると必ずマイナスになると思います。結局そこが町内のお金の出口となり、経済が衰退して行くきっかけになります。大型の店などでできると、町内の個人経営店が破綻となる。そうすると商店街はシャッター街となり、活気もなくなり人口も流出する。発展ばかりに気を取られないようお願いいたします。古いものを大事にする町でありますように・・・。

毎日、町のため町民のためお勤めご苦労様です！町の発展を願いますが特に不満などないです。

でも不満を爆発させ、個人の意見を強調し口に出す方々もいます。

だからといって「どうしたい」「どうなってほしい！」「ここを協力する」とは絶対に言いません。

そんな人がたくさんいる現実を理解しています。

あと雇用の場がないとよく耳にしますが町内のいろんなところで人材不足が問題になっています。これ以上雇用の場を作ってしまうといろんな面でマイナスになり町外へお金が流れる心配もあります。

私にも「もっとこうしたらいいのに」という具体的な意見はありませんが新しいことも特に望まない方です。今をよくし続ける事の方が大切な気がします。もっとこうなれば住みやすいというものもありますが、それは逆にもっとこうなれば楽なのににしか聞こえません。そんな一つ一つ聞いていたら役場のみなさんの仕事は片付きません。今のままでも本当に住みやすくて贅沢もないほど、いい街です。一生知名町民でありたい！と本気で思っています。本当に毎日お疲れ様です！！！！

和泊町みたいに、若者のイベント・老若男女の交流ができる催しが計画できたらいいと思う。また中央ばかりでなく各字にイベントを計画すると、知名町のことがよくわかり、人を知ることができ、住みよい場所となる。

以前より役場の窓口の対応が良くなってきていて、気持ちよと感じますが、島外から来て住んでいる友人は対応が悪いと言いますのでもっと窓口対応が良くなればと思います。役場正職員の方が仕事上知りえたことを、公開しているのをよく耳にします。個人情報遵守を厳密にしてほしいです。エラブだから許されている部分もたくさんあってゆるやかな感じはよいと思いますが、それは暮らししいことですが、公的機関としてもっと自覚を持って業務にあたり、個人情報は口外しないを徹底して欲しいです。

雇用・住居・育児の3つを最優先で取り組んでほしいです。子ども3人を産めるだけの収入と支援を出してもらって、それに近づけていけるようにしてほしい。

企業はスクラップ&ビルドをし不要な事業を廃止し、必要な事業予算の投資をしてほしい。通年行っている事業等の評価をし客観的な意見も取り入れて見直しをしてほしい。

新規事業なども必要だが中長期計画をしっかり策定してほしい。FFRやPDRなども取り入れ各種計画に適した手法での策定を行ってほしいし、コンサルの意見を鵜呑みにすることをやめてほしい。（担当者次第ですが）

PDCAを意識するのはいいが役場の体制がそれをできない状態なので担当レベルではなく組織として取り組むことができているのが問題。課長としてなるべく1人にならず団塊世代のぬるま湯につかった人たちが課の長をしているので、部下も育たない。部下も部下で不安な人が多いため、採用も量ではなく、一人一人の質を磨いたほうがいいと思う。

上記の通り、組織として不安定のため新しく構築していく現段階では計画する人や役員を厳選し、時間をかけ行わないと従来通りの中途半端な計画になってしまうため留意してほしい。知名町は役所主体で動くため役所自体の媒体を変えるか、外部を取り入れて動く形にするか変えないと根本は変わらないと思います。

子どもを安心して任せられるような学校環境にしてほしいです。障がい者や高齢者のような社会的に立場の弱い人に対しても邪魔者扱いせず、ただ温かく見守ってほしいです。

何も手助けはしなくてよいのです。馬鹿にしたり見下したりしないで同じ人間として生きていく権利を認めてくれるだけでいいです。

エラブは精神障がい者の方が多いので、携わっている方はもっと向精神薬のことや病気の症状などを勉強して、理解して対応してほしい。野良猫対策をしてほしい。家に住み着いているメスの野良猫が子どもを何回も産み、不妊手術をさせたいのですが費用が出せないで困っています。

羽田空港への直行便の就航。もっと人が流動的になるべきだと思う。就航させるのは大変困難なことである。人が来るという確信が必要になると思うので、併せて観光に力を入れるべき。

豊かな自然は最大の魅力であるが、天候が重要であるため、雨の日にもできることを増やすべき。商業施設や屋内での体験メニューをアピールすべきであると考える。

農業にももっと力をいれるべき、じゃがいもとさとうきびでは弱すぎる。もっと高収益で、独自性のあるものを導入していくべきであると思う。輸送費が高いので、来て食べてもらうしかない。日本国内を真似するよりも、海外に目を向けるべき。よい島なので多くの人に知ってもらいたい。

緑あふれる町、近所より合い話し合える町。

校区ごとにグループホームなどを増してほしい。住宅をもっともっと建てて、のびのび子育てができるようにしてほしいです。

町営住宅に住んでいますが軟水機の設置を是非とも検討してもらいたい。

何回も業者を呼んで修理してもらうのも、わずらわしいです。本当はもっと呼んで、修理・交換してもらいたいが少し気が引ける。

畑かん営農の推進。既存品目の単収量の引き上げ。特産品・加工品の開発。

鍾乳洞の町・花の島にふさわしい街並み景観形成での取り組み

町独自で新規就農者支援をすべき。国からの「45歳」未満支援など何の役にも立たん。やる気があっても金がなきゃどうにもならん。年齢制限はくだらない。

今後の農業人口の減少は、町にとって最重要課題と思う。農業者が潤わないで、町が潤うはずがない。他の全国の市町村の助成率など見てみなさい。知名町は話にならない。

商店街の道路が狭く、通行の妨げになる車両の路肩駐車や人が目立つため区画整理を行うか、交通の便のよい場所に新たな産業の場を設けることで利便性を向上させ、時間単位での集客率を向上させる。

若者向けに服屋やカフェなどの企業を誘致、もしくは起業し、学生などを中心に集客することで長期的（学生から社会人）に利用してもらうことで定着させて商店街もしくは新たな産業の中心地とする。

図書館を充実させ、幼少期からの読み聞かせの拡充や、小学生や中学生の学習意欲を持たせる。中高生向けの小説など比較的新しい本を入荷し、呼び込み、定住化させ別の新しい本に触れる機会を設ける。

役場職員の退職金の見直し。地域の平均などにも配慮・参考にしてほしいです。

働く女性のための支援がとても不足しています。学童支援→地域（小学校区別）の教員職経験者などの再活用などをし、公民館などを使用して、また老人の生きがい対策と併せてなど。

病児保育についての母の声をもっと集めて利用しやすい形にしてほしい。

島外からのIターン・Uターン者向けの住宅情報が少なすぎる。和泊町に比べ、特に遅れている、見習うべき。空き家対策を町をあげて取り組むべき。

安全面に不安。災害に弱い。台風などの災害に対して、停電対策を進めてほしい。太陽光の自家発電を取り入れている家庭に売電の保証・補助をしてほしい

いろいろな店を作ってほしい。娯楽がなさすぎなのでつくってほしい。ファミリーマート・マック・ケンタッキー・モスバーガーなどを作ってほしい。

家の中で遊びがちな子どもたちのために、もう少し遊具などを増やしてほしい。遊ぶ場所が少ないと一ヶ所に集中してしまい、足を運んでも結局あそべないまま、帰ってきてしまう時がたまにある。

一番上の子が年長なのですが、知名小学校に入学するにあたり、心配になるような声を多々耳にします。1人の意見も大切ですがそこに集中するあまり、他の生徒や保護者が不満を飲み込まなくてはならない現状は、今から子どもを通わせる親からしても不安です。

生活保護を受けている方の見直しが必要だと思います。大切な税金を母国に送金されていたり、パチンコする方などを見かけるとともに働いている私たちがアホらしく思えて、心が痛みます。子どもが少なく、小学校1つにしてほしい（バス通学）そのほうが子どももたくさんの人を知ることができ字内だけでなく、大きな目で世の中を理解するのではないのでしょうか？お疲れ様です。

現在の生活の中で知名町内では全てを担うことができず、和泊まで行くことが多い（買い物で）物価の違いも気にかかる。新規に立つ店もなく、潰れていく店も多いので、より余計に和泊まで行くことが多いが、現在知名にはないドラッグストアやコンビニを新規に誘致してほしいものである。現存している店との共存の仕方が問題になるが、不便さを解消するために必要。救急医療ができる病院（徳洲会）が知名にあり、現在ではバスも毎日来るため、そのところを考えればいいのではないのでしょうか。

流通・輸送・運賃の軽減等に期待します。

最近テレビで奄美群島が注目されていくので、これに便乗して観光誘致をすべきである。沖永良部島は自然豊かで沖繩と陸続きだったせいか琉球文化もある。黒糖焼酎を販路拡大するなどアピールする。とにかく沖永良部島の存在を、より多くの人に知ってもらうことが大切である。

入学準備支援金はとても助かりました。冲高2年と3年の生徒たちだけ、なんだかかわいそうな気がします。制服もそのままだし・・・。特別に卒業祝いなものをあげてもいいのでは？（自分たちはタイミングがよくよい思いをした反面、タイミング悪かった方々は、何かしら悔しい思いを持っていると…）

全体的に知名町（住吉）は住みよいところではありますが、細かいことを言ったらきりがありません。でもこれだけは…健康保険税が高すぎます。国民健康保険です。国民というネーミングおかしいです。国民皆保健です。日本全国一律でなければならぬと思います。内地との格差が激しすぎます。13年前に知名町に移住して初めて国保の請求を見てびっくり。役場に問い合わせに行きましたが、納得のいく返事はもらえませんでした。それと内地のアクセスの悪すぎ。鹿児島空港にて乗り換え、時間と料金の高さと、離島割引があるとは言え、エアチケットは高いです。少なくとも直行便があれば、内地からの旅行者は増えるはずですが。（観光の町にはしたくはないですけど）

ゴミ袋に名前を書くよう強制するのはやめてほしい。ゴミは個人情報です。断水の知らせが遅すぎる。国保が高すぎる。

特になし

もう十分

少子高齢化が進んでいく中で、次の担い手は、今の小さい子どもたちになっていくので、少子化対策の強化として子育て支援の充実化は大切だと思いました。

いつまでも赤字続きの桑茶に固執せず、新しいブランドの農作物を探す必要がある。

ショッピングセンターなどがあるとよいと思います。コンビニが増えるとよいと思います。

宿泊施設や飲食店の充実が、重要と考える。また、ドラックモリの様な外部からのチェーン店があれば、移住や定住者が増えると思う。沖繩県の宮古島や石垣島はよい参考となるかと思う。

子ども達を幸せに。

農業・漁業・商工業などが三位一体となって栄えることが最良ですが、まず人口増やすには？

空き家を利用できるような対策（Iターン・Uターン）などを募り、数年間の援助を設ける事、また他に現在、和泊町に拠点（空・海）が集中していますが・・・。

知名町に第二空港などを建設できないものか？ 知名町だと、滑走路延長がよく（ジェット可）にも最適なと思いますが？ まずは人口をどのように増加させるかの話し合いが必要だと思います。

島外での医療を経験すると、島内の病院に対する不満がたくさんあり…

しかし今後も島に住み続けたいと思っているので我慢するしかないのかなと残念です。

入院患者に対する対応が雑（特に高齢者に対して）少子高齢化対策に力を入れてるようだが、なぜ島にはちゃんとした小児科が無いのですか？！

徳洲会には小児科があるが、毎日毎日先生がかわり毎回同じ説明をしないとイケなくて困っています。島内に「小児科」だけの病院をつくることは難しいですか？

病院に子どもを連れていきたいのに、病気を貰いそうなくらい同じ空間に、いろんな患者さんがいて怖いです。

少し前まで島外に住んでいましたが、早くから島内に住みたいという思いはあったのですが、医療面がしっかりしていない島でアトピー・アレルギーを持っている子どもを育てるのが怖くてなかなか永住できませんでした。

高齢者、子どもたち、そして子育てをしている親、すべての住民が生活するうえで1番大切なのは「健康」「命」だと思います。町はとてもしみやすいです！！なので、医療改善に力を入れて欲しいです…

アンケートの力で街を再生しようという試みがブームになっていますが、今回のアンケート結果をしっかり受け止めて分析する必要があると思います。年配層の票に比べて、若者層の票は少ないという現実がありますが、もっと若者に対しての政策を考える必要があると思います。2019年卒学生に対して「就職先を確定する際に決め手となった項目」を尋ねたところ「自らの成長が期待できる」が47.1パーセント、「年収が高い」が18.4パーセントという結果が出ております。賢い若者は知名町に対して、夢・希望を持たなくなり、町外に出ていってしまいます。知名町の将来を考える若者に投資する必要があると思います。その雰囲気づくりだけでも実現して欲しい！！

住んでから長くないので、満足度はどちらともいえないにしました。

子どもの出生率をあげるために不妊治療や旅費の支援を多くしてほしいです。経済的に大変です。不妊治療の半分くらいは、町で支援してもらおうと助かります。よろしくお願いします。

子どもが少ない→増やせばよい。

増やすには→若者が多くすればよい。

若者が住むには→仕事と若者住宅が必要。

仕事は一長く働ける環境と収入が必要。経営者の意識改革が必要。従業員の使用人ではない！

住宅は一各一戸建て。子どもと親が遊んだり、おしゃべりしたりできる公園も近くに作る。

子育て→保育士の十分な人員の確保。サービス残業をさせない。延長保育や病院による病児預かり保育。学童保育の充実。

学校教育→パワーペアレンツの撲滅。支援教員の充実。学力の向上。各中学校と沖永良部高校を五龍中学・高校並にする。生徒指導の強化。

環境→空き缶・ビニール袋などのゴミが落ちていない町！アメリカでは例があります。

大山グラウンドの整備、または総合運動場（公認）の整備（野球場・屋内プール・体育館・防災拠点など）としての活用ができるもの。そこに遊具もあればなおGOOD！

観光やインバウンドに期待するのは心配だ。過去の経験からみて、それは一過性のものとする。やはり、農業の発展なくして、この島の持続的な発展は望めないと思う。苦勞した分だけ収入が見込めない現在では、若者を離れていくだけ。夢を持ってこの島を支えていこうとがんばっている若者たちを、我々がなんとかしなければならぬ。農家の懐事情は想像に難くない。

持続的発展のためには人口対策が必要である。一時的には交流人口の拡大、沖縄県からの流入を促進する必要がある。航空路線や海路の整備、高速船や運賃割引制度など。長期的には、移住による増加で、経済的な活性化を図ることができる。基盤である農業の発展が不可欠であり行政やJA、農家の連携により、安定的な経営ができるように期待したい。

いろんな問題山積みだと思います。役場の皆さま頑張ってください。

- ・田皆にジェット機がこられるような空港をつくる
- ・町内全域、Wi-Fi を使えるようにする
- ・高度な教育を受けられる施設を作る
- ・公民館ごとの郷中教育
- ・陸上自衛隊の誘致
- ・イージスアショアの誘致
- ・農業大学研究所の誘致
- ・鍾乳洞を利用したカフェなどの開発
- ・鍾乳洞を利用した防空壕の開発
- ・鍾乳洞を利用した地下シェルター
- ・鍾乳洞を利用したLED ライトなどを用いた農業
- ・保養所誘致

今でも知名町には満足していますが、雨の日など、子どもが遊びに行ったり連れて行ってあげる場所がないのが少し寂しく感じています。子どもたちが楽しく安全に体を動かしたり、友達との交流ができる施設を求めます。

なるべくいろいろな施策に参加していきたいと思えます。

僕みたいな若い人に書面で声を言えるところを作り、ありがとうございます。僕の願いはやはり道です。どんなまちづくりをしたいかと考えるとやはり道がでこぼこすぎています。自然豊かで一生いてもいいを思える町だと、僕は思います。ゆっくりと過ごせるのに道路が悪ければ不愉快になります。ぜひもう一度町を見渡してはどうでしょうか。観光についてなんですけれど、表示されているところがなく困っています。町の観光地域でしかないものを取りいれてみてはいかがでしょうか？こちらこそありがとうございます。

本町の年間行事イベント、積極的に参加し人づくりまちづくりを、行政がリーダーシップをとってほしいです。知名町の青年団・婦人会・老人会・こども会への参加者が少なく、これから先、町が心配でなりません。よい人づくり、明るい町作りのために行政のご理解ご協力をお願い致します。

このアンケートの前半は、高齢者（70歳以上）には回答が難しいでした。私の住む集落はお店がありません。とても不便です。これから、食料品の移動車が来るようになったら助かります。

子ども・高齢者・障がいのある人たちが、みな生活しやすい町にしていきたい。そのためには、住民の意識・役場職員の意識を高める必要があると思う。障がいのある人たちが町を出て活動できること。多様性を認めあえる町になってほしい。肩身の狭い思いをする人たちが減ってほしい。

亜熱帯気候の温暖さを生かし、寒さ冷えに弱い高齢者の移住を促進するために、サービス付高齢者住宅・リゾート型高齢者住宅を供給。運営企業などと、協調・共同して誘致し、人口減に対応していく。そのために、医療の質の確保、特に高齢者医療の質（泌尿器科の充実など）の充実について、医療機関と協議して設置したり、交通の利便性と廉価化を図っていくことが必要である。その事業に従事するために、若者のUターン・Iターンも多く望めるものとなる。

人口が6,000人を切ったので、もっと可動域年齢層が住みやすい街づくりができると、次世代育成も自然にできていくのではないのでしょうか。衣食住が、10年後も安定した知名町であってほしいです。

私は島外出身者ですが、知名町、沖永良部島に愛着を持っています。地域住民の方々は、島外の方を受け入れてくれる心も持っていらっしゃる。自然も豊かで小さい子どもを持つ家庭には非常に暮らしやすい町であると考えます。ただ、子どもが中・高と進学していくにつれ、教育レベルが非常に気になります。せめて沖高の偏差値を50以上に上げていただかないと、島外の高校・大学となり、就職も島外となるでしょう。10～20代の人口を増やさないと、必然的に島の人口は増えないと考えます。仕事・住居・教育をぜひとも向上させていただきたい！！

島は農業の島だと思いますので、さとうきび・パレイショ・生花・他の生産力・商品力の向上と新しい品目の選定・生産に力を入れるべきだと思います。他力より自力で。

町づくりは各字づくりが大切です。字の区長に、県内の活動のさかんな地域を視察させてみてはどうですか。

高齢化社会を支え合う対策等で、社会福祉協議会・病院などの講演・講習の情報を提供し、資格取得等の案を考慮

(例) 沖永良部徳洲会病院の広告

昨年11月から今年2月までの(土)(日)曜日終日受講

金額テキスト代を含む 5万6,000円程度

最終 2月末の日曜日 実施ペーパーテスト

資格 2級ヘルパー

身近な年配の方々への支援・援助ができる知識と実践ができる

田皆・住吉・上城(田皆中地区)を子育て特区にしたい。こども園から中学校まで揃っていて同区画に隣接している。この立地を生かし、子育て環境を充実した地域に指定して、移住者なども募る。仕事場は知名等に出ても、ベッタウンのような感じで人口の増加につながる。町の財源が少なくなっていく中で各字が儲ける事になることが大事ではないか。各字の空き家改修費などを助成して字で管理させる。家賃収入を字の収入にすれば、字の活動費が増えることにつながるのではないかと思う。沖永良部島も国境離島です。我々が住んでいるから、国境が守られているということをもっと国に訴えてもいいのではないか。沖繩の思いやり予算のような基地周辺整備事業に絡んだ予算を取ってこれないかと思う。

買い物・飲食・レジャー施設の増加を希望します

- ・町民の健康増進のため、外灯のあるランニングロードをつくってほしい。(発電所～屋子母等)
- ・リゾートホテル誘致→観光客増→飛行場のジェット化→雇用増→子どもたちが帰ってくる→人口が増える
- ・農道(?)に一時停止のライン、または標識がないところが多すぎて、危険である。

目玉の観光地(コース)作る。航空費代をもっと安くする(観光客向けに)。ホテルの客室を増やす。もっとリゾートっぽい客室を作る。ホテル情報をもっと流す。フローラルホテルしか調べられず、他の宿があるのかわかりにくい。沖永良部は行きたいという人がいるが、旅費が高すぎる。税金があげられるよう企業を誘致できれば。単位収量があげられるような、農地・農業の整備(マンゴー生産等)

設問18-2 相談したいと思っても窓口に行く勇気がない。気が進まない→話がつつぬけ、他職員の人に顔を見られる。なのでプライバシーが完全に守られるスペース・窓口を設けていただきたい

役場・議会・町民それぞれが協力しあい、やっていると思う。人口が昔(50年)に比べ少なくなっているが自然の流れだと思う。若者が働く場所の働く場所の少なさ、簡単な問題ではなく、いろいろ影響していると思う。アイデアも、昔から企業誘致とかもあるが難しいかもしれない。自然豊かなのんびり暮らせる知名町、みんなが安心安全にやっつけける知名の町。これからはがんばっていきましょう。スタッフの皆さんも、健康に気をつけて頑張ってください。

小さな子どもたちが将来に向けて明るい展望ができるように、将来へのビジョンを沢山考えられる様なプランの提案を希望します。特に、中学や高校の進学や就職先について。離島だからといって埋もれないように「こういう夢を持っているならこういう学校がある!」や「こういうことがしたいなら、こういう事を学ぶためには、こういう所に行くといい」など情報の提供や体験の案内やあっせんを、自治体で獲得、もしくは支援があると、とても将来への気持ちが明るくなり、保護者の心配なども、少なからず減少するのではないかと思います。長文失礼いたしました。知名町の明るい未来を期待しておりますので、何卒よろしくお願い致します。

商店街にFREEのWi-Fiを飛ばしてください。登録なしのもの。それだけで人が集まってくると思います。介護福祉制度利用の仕方をもっとわかりやすく、誰でも理解できるようにしてください。

町民体育大会とかの競技とかを競うものばかりでなく、リンカーン大運動会みたいな、見ていても面白いと思えるような種目を入れると面白いと思います。東京とかから、お笑い芸人などをよんだり、有名な人をあしびの郷で、何かやってもらって活用したらいいとおもいます小学生のうちから、どんな仕事があるのかとか、もっといろいろ体験する機会があったら、夢もはっきりしてくるし、目標持って生きられると思います。エラブには娯楽施設が全くないので、和泊と協力して1つくらいは作ってほしい。個人的には将棋にはまっているので、プロ棋士の対局場として使ってもらって、将棋ファンとか来てもらって、観光に役立ててほしいです。

地元の野菜・魚・果物などで、道の駅のような施設で食堂と展示即売して、島ならではの特産品を販売して雇用と商品開発をしていけば、また1つ知名度が上がり、人も寄ってくるのではないのでしょうか？皆で知恵を出し合い、形になっていけたらよいと思います。

知名町民（または沖永良部島全体）の健康寿命を図ってほしいです。首都圏よりは恐らく長いはず。沖縄よりも長いようであれば、その要因を探してほしいです。

単身高齢者、空き家の増加が懸念されるので、早期に対策をとってほしい。

高齢者になりますと、外に出ないように思います。運動はいやだとかよく聞きます。外に出て、同じような年齢の人たちと話をするだけでも気が晴れます。そしてその間だけは、体の具合が悪くても忘れてしまいますので、年をとった人はなるべく外に出してあげ、話でもされたらよいと思います。

人口を増やすため、企業誘致をして働く場所を作ったり、エラブならではの農作物などを考える。住宅や家屋など、中学生以下の子どもがいる家庭に、子どもの数により家賃を安くする。住宅は、人口の少ない字にしてほしい。

人口をふやすこと。人口が増えれば、企業が増え、活力ができる。子どもを安心して育てられるまちづくり。子どもが多ければ喜びも多くなる。

牛舎の糞尿。県道を通るときに、くさくて通れない、牛舎の近くの畑の人は、くさくて我慢して農業をしている、県道・農道の脇に、牛の糞を置かないように指導してほしい、もっと畜産農家を、国・県・町は徹底して指導してほしい、県道・集落の近くには牛舎を作らせないように、援助をして牛舎を作らせているのなら責任を持って臭くならないよう指導を、臭くて匂いで頭も痛くなる、臭くて長時間作業ができない

認知症の介護の施設が少ないので、町が運営して安くで入れる施設を作してほしい

町政。役場内が暗い、明るさがない。飲みの席で役場職員の飲み方をたまにみるが、一気飲みをしている方々がいる。伝統だとか。もう古いし、世間一般的にはNGなのでやめてください。声も大きすぎる。移住者の方々が集まって意見を言い出せばがあってもいいのでは？最後に、景観はよくしましょう。沖泊のゴミ拾いも1日だけでなく定期的にしたほうがいい（他のビーチです）。

大山健康の森運動公園整備事業（企画） 少子高齢化社会となった日本では健康寿命を伸ばす取り組みが重要である。医療や介護に依存せず自立した余生をいつまで楽しむ生き方である。その拠点となる運動公園に必要な施設を整備することを提案したい。また様々なスポーツの普及促進に向けて十分な施設が必要となる。その施設設計には、町民からの要望や意見を十分に反映させることが求められる。

(1) 主な施設

① 陸上競技場 整備面積 約2ヘクタール

全天候トラック 1周400メートル／フィールド内に全面芝生を張る／

多目的施設として活用する 106 × 69メートル

サッカー1面 ラグビー1面 グランドゴルフ4面

〈町民参加の拡大〉

立体的な観客席を設置する（段差）／3～5000人収容（3～5段）／座席は簡易取付

※通常は取り外し、利用に応じて設置

② ジョギング及びウォーキングコース

大山展望台周辺（植物園）

～野営場・桃農桜並木～

※落ち着いた景観を整備する。ガジュマル・ハイビスカス・桜・ユリ・グラシオラスなど。

公園に整備し、コースの側には樹木や花のスペースを確保する

③ 野球場およびソフトボール競技場（2.5ヘクタール）

野球 90メートル、センター120メートル／ソフトボール 70メートル 1.070m

④ 林道散策コース

既存の林道拡張する（埋め立て造成地に植林）

⑤ クロスカントリーコース

野営場を再整備し新しく併設する

(2) 全世界が活用する施設

1. 高齢世代→楽しむ（グラウンドゴルフ・森林散策）

2. 若い世代→生活習慣化（スポーツを生活の一部へ）

3. 子ども（幼小中高）→親しむ（スポーツの楽しさ普及）

(3) 課題（やはり費用対効果）

1. 整備代→全国から募金を！！（同時に国へ補助金申請、町負担ゼロを目指す）

2. 施設管理→担当部署は？（町体育館、フローラルパーク、含めて一体的に管理する）賛同を広げる

3. 町の魅力創出→健康長寿のまちづくり計画策定

議会だより No. 149

「花の島公園計画」は

「健康の森公園」「スポーツ憩いの森公園」

花が咲き誇る島づくりへ

今できることから、小さな取り組みから

若者にはぜひ結婚してほしいと思います。出会いの場も大切ですね。

農作物の取引値段が不安定。安心し、ゆとりを持てるような農業ができるよう、輸送コスト・経費等の削減に取り組んでいただきたい。

お年寄りのゆんたくする場所をつくってほしい。（ガジュマルの下）

知名町＝アクティビティのまち、など、他に負けない知名町だからできる魅力（武器）を持ってほしいです。和泊＝花のまち、知名＝冒険のまち、などイメージ戦略と充実を。

私の知名町（我が古里）の理想。

便利・時短・おしゃれ・近代的…そんな世の中の流れですが、ここだけでも、その逆に流れてもいいのではないかと考えます。

自然に手を入れない。そのままの形で残す勇氣は、長い目で見ると変えないでよかったと思えるはず。

古い家だけど大事に住む人が使って、庭は手入れされ、草やゴミがなく、きれいな花が咲いている。

…ご近所同士仲良く付き合いがあり、皆子どもを気にかけてみて育てる

…近所のじいちゃんばあちゃんに怒られながらも一緒に遊び、たくさんのことを学ぶ…

理想を書くと、以前の知名町（のみならずだが）になる。ここは都会ではなく、南の島。せつかくこの島に住んでいるのだから都会のようにならなくてもいいのではないかと思うのです。ゆったりと心豊かに生活ができると「桃源郷ここにあり！」と皆が幸せで、他の場所に住む人からも羨ましがられるくらいにならないですか？・・・ムズカシイデスナー。

なんでも役場に頼ることをしないで、地域や個人でできることは、自分たちでしないとイケない。ボランティアも大事。移住者に対して助成金を出す。出産祝い金を出す。

役場職員の意識・考え方が変わらない限り、何も変わらない

「農業の担い手・後継者の育成について」

重要な課題と認識している割には、新規就農者の助成申請やその他の対応にスピーディー性がなく、すべてに遅い。

新規就農者は農地の確保、または農機具の購入に支障をきたしている。これでは、新しく農業を始めようとする若者の就農意欲をなくします。スピーディーな対応を望みます。

海岸等、コンクリートで固めず、自然なまま保存してほしいです。

高齢者が生きがいをもって、働ける環境をもっともっとつくってもらいたい。知名町に、医療・福祉面が充実していけるようにしてほしい。

具体的には浮かばないが、商店街や町中の空き家・遊休農地を考えると、点在する、使っていない土地や建物を早急に対応しないと、将来的にますます困窮し穴だらけの町にならないかと危惧します。

飛行機、船等の旅費負担の削減。ガソリン代の低減。役場の早期建て替えによるイメージアップ。役場職員の定数減、給与削減。再就職先を多くしてほしい。台風災害に強い町電線の地中化による停電なし、被害減少（九電、NTT）。

軟水化に対する助成金（工員代の補助、個別軟水器購入への助成）。水道代が高い、これ以上高くなるのは困る。個別に軟水器を導入できるように。大きな事業は後々のメンテ、補修に費用がかかる。大きな事業をしない。町税へのメリットなし（地下ダム・軟水化）。個々に見えることをする。減税、各種補助。平等に税の負担をさせる。自営・農業の収支を皆ごまかしている。

高齢者のための施設を（老人ホーム）の設備が必要だと思います。

高齢者の免許返納について、どのように対応するのか

1. 病院の対応
2. 買い物への対応
3. 空港・港の対応などなど

移動手段として、地域の白タク事業を強力に推し進めるべきではないか？ 病院タクシーとか、お買い物タクシーとか？
地域を中心に動く

1. 知名町で町民と沖洲会の方々や、
2世や3世の方で、これから沖永良部島の人口増加を語る。
2. 今後の農業について、ジャガイモの次の作物はないですか
3. 若者の新しい仕事を光ケーブルを使って
ITやAIの仕事は、徳島県上山町みたいに若者仕事では？
4. 南城市のおでかけなんじい（ドア to ドア）
観光客、及び市民も利用できる路線を持たないデマンドバス（予約型）
自宅から目的地までバスで行けるバス
5. 新庁舎は、役場機能だけでなく多機能を持たせる
6. 宮崎県三股町は、今も人口減少が少ない街で、
農業で頑張っている町
子ども達の交流

今までと同じことを継続するのではなく、もっと柔軟に！いろんなことに取り組んでほしいと思います。もっとできることいっぱいあるはず！がんばれ！期待しています！

- ・町民協同・行政運営で活気ある町づくり
- ・産業振興の発展・経済の安定
- ・環境の美化・安全の守り・防災ゼロで安心して住みよい町づくり
- ・保健・医療・福祉の分野の充実で、離島のハンディキャップ解消

町民が安心して暮らせたら何よりだと思います。もっと知名町が活性化したら嬉しいです。

知名町は、和泊町より10年も20年も遅れていると昔から言われています。頭のいい人たちが何とかしてください、と思います。先日何気なくテレビを見てみると、ある町長が町政を立て直した話をしていました。はじめに何から手をつけたか、最初はみんな反対したそうです。その話を聞いたとき、やっぱり町長のやり方1つなんだ…と思いました。

買い物にしても外食にしても、駐車場が完備されているところ、店舗が大きいところ・行きやすいところを選んでおり、知名町に住んでいても商店街ではほとんど行っていません…。

路上駐車のない、通りやすい道路、止めやすい駐車場を望みます。

ここ数年低迷しているジャガイモを、個人、農協で売りに力を入れているが、現在沖永良部で、じゃがいもスープで売り出している方がいます。もっと産業化できて、じゃがいももちなども、外へ広め売り出すことができるとうよいと思います。街が助成できればなおよいです。

ふるさと納税で寄付を募る。そして、お礼の品は「体験ケービング」や「体験ダイビング」や「e-love」ホロシャツ・Tシャツ（いーらぶ、いー恋ができるTシャツみたいな）。

体験ものは、知名町（か和泊町になるかもしれませんが）に来ていただき、宿泊、飲食でお土産などでお金を落としてもらい、口コミの観光PRになると思います。ケービングを体験したいけど、高くって…という声をよく聞きます。旅費を使えば、あとは工夫でケービング体験ができれば観光客の負担軽減につながると思います。

「e-love」の文字が入っているホロシャツやTシャツなどは、デザインを考えれば需要がある気がします。

お金と時間がかかるとは思いますが、町全体の景観を統一していく。例えば屋根の色と壁の色が決まった中から選んでもらうとか。

子や孫に誇れる町づくり、こんなに住みやすい知名町に子どもや孫たちが島に帰ってきたいと思えるような町の活性化に向けて、さらなる工夫や取り組みが重要だと思います。

若い人たちの意見を聞く場を多く取り入れてほしいと思います。子どもたちの持っている可能性をたくさんアピールできる場の提供が必要だと思います。

私は二児の母です。1年前に厚生連を受け、もっと詳しく検査をしたほうが良いとのことで沖縄の中部徳洲会へ行きましたが、異常なしとのことでしたが、自分で納得がいかず、東京まで行って検査をしてきました。

するとガンが見つかり、しかも転移までして、もうどうすることもできない状態でした。

今は治療していますが、毎月沖縄の病院まで行っています。

ここの病院の信用性のないのと、病院が選べないのは、本当今すぐにでも島から出ていきたいですが、家もあるし、親もいるので、島から出ることができません…。

子ども医療みたいに、助成金を作っていただけませんか…。医療費も毎月凄い金額になるので、お金がなくなったら治療をやめようと思っています…。

助成金ができるだけで、治療が長く続けられると思うので、私みたいに悩む人がこれから先にいるかもしれないので、助成金ができることを願っています。

設問が色々ありましたがほとんど〈前半〉、わからないことばかりで私自身、反省でありました。今後は、このアンケート記入をきっかけに考えながら過ごして参りたいと思います。ありがとうございました。

各携帯会社の通信環境をもっとよくしてほしい（ここに書いていいか分からないが…）。24時間コンビニやファーストフード店等あればもっとよいと思う。高齢者の車やバイクの運転をもっと安全なものにして欲しい。そして公共の交通機関の充実など。

私は3月末に知名町に来たばかりです。不安がたくさんあり、ネットなどでいろいろ調べていました。

特に活用したのは、インスタです。島に来た人たち、島在住の人たちの投稿を見て、このような場所か〜と安心したものです。島でお店をしている人たちも投稿で知りました。もっと島であるイベントなど知りたいので、そのようなアカウント作ってほしいです。もし、もうあったらすみません。

町の発展や暮らしを豊かにを重点にされているようですがマイナス面は、気軽に除草剤（ラウンドアップ）を私宅の屋敷や畑の花、果樹、野菜にかけられ大変困っております。

知らずに食して大丈夫なのか、またどのタイミングで除草剤をかけているのか。犯人探しもままなりません。犬の散歩でも、あちらこちら糞がそのままです。

交番にも除草剤の件は相談しましたが、あまり危機感がない印象を受けました。他人への迷惑行為を意図的に繰り返し、人情味もモラルも低下しているようです。昔に比べれば、親族・親戚の付き合いも浅く、人との繋がりも都会（福島県）より、冷たい気がします。健常者の考えが正しいとは限りません。障がい者も好んで障がいになったわけでもないのです。お互いのよいところ、悪いところ、個性を尊重して助け合って、仲良くを望みます。

飲食店が少ない、レジャーや遊びの場を増やしてもらったらうれしい。少し前と比べると、知名町という名の認知度が上がっていて嬉しいです。

地域のあちこちから、子どもたちの賑やかな声が聞こえるような町になってほしいです。そのために子育てをしやすい環境を整えてほしい。

私は畜産を生業としているものです。ありがたいことに、今は牛の値段もよく、仕事にやりがいを感じております。ただ年々高齢化が進み、廃業される方がいて、農家戸数は減るばかりです。隣の与論や徳之島は行政一丸となって畜産に力を入れていますが、残念ながら沖永良部はそうではありません。

多くの方がじゃがいもを栽培して、ジャガイモの利益次第で、島の景気が、良かったり悪かったりするように思います。じゃがいもは産地が多いため今後も厳しい状況が続くと思っています。島の基盤産業である農業が衰退すれば、ますます人口も減っていきます。行政が事業などを活用して、他の作物や畜産を始めたいという方々をサポートしてくれたら、街がもっと潤うと思います。

自分の住んでいる町を愛してほしい。意識してほしい。

便利な町は住みやすいかもしれませんが、米は米屋さんに行かないと買えないような、昔ながらの習慣が残り、島らしさを感じられるような町に人がつながり、魅力があると思います。その中でも、世の中の水準に合わせなければいけないこと（経済や教育）は力を入れていくべきではないでしょうか。

収入が少なくても生活に困らない島

子どもの遊べる場所がほとんどない。雨の日や天気が悪い日でも、親子が安心して遊べる場所を提供してほしい。ゴールデンウィーク中に町立図書館が閉まっているのに驚いた。ありえない。長い連休で子どもたちが本を読む機会があったのに、残念です。他の自治体では開館しているところが多いので来年から改善してほしい。

医療水準が低すぎる。どこも人手不足でサービスもない。町もお金を出して、医者や看護師・介護スタッフを呼ぶべき。また島外への受診の際に、もっと助成があったほうがよいと思う。障がい者や精神障がい者の支援、サポートする機関がないため、役場とは別に必要なのでは。無駄な医療費が増えないよう、町民全体の健康に対する教育が必要だと思う。

（和泊町は多く取りくんでいる気が）

商店街を充実させてほしい。閉まっているところ多すぎる。

年金も少なく農業だけの収入では不安定で生活していくだけで精一杯のなか税金を納めることが困難な方でもいるということを知ってほしい。そういう家庭の人たちのための税金の免除制度があれば助かる。

アンケート用紙の内容が難しい。働く場所が少ないから、仕事をアルバイトでもいいから人に職を与える。

町の発展や町民の暮らしを豊かにするためには、まず、役場職員の意識改革から行うべきでは？（挨拶もできない職員がいる。）

常に町民の目線で言動、行動をとってほしいです。職員が変われば街はもっとよくなると思っています。頑張ってください！

フリーランスとして自立できるよう、ICT人材の育成を行う。

若者に限らず、専業農家や女性、定年退職者などあらゆる人を対象とし、町民みなが技術を持ち、稼げることを目指す。

町としてはWi-Fiの整備、ICTの人材育成、フリーランスとして、自立できるまでのサポートを行う。

県道・町道に限らず、道路脇の草が大変気になる。花の島ではなく、草だらけの島である。特に、重点対策外来種のセンダングサ類の繁殖が著しい…農家はすぐに農薬をまいて処理したが、耐性ができるばかりか、自然への影響が大きく、また枯れた草はとても見苦しく不自然で危険な雰囲気をかもし出している。

草は刈っても刈ってもすぐに生えてきて大変というが、次の草が花を咲かせ種を持つ前に、まめに刈り取ることで生えてくるまでの間隔が長くなり、また量も確実に減らせる。（実験済）

まず、町民ひとりひとりが、自作や畑まわりの草刈りをまめに行い、道路や共有地の除草も町民で手分けして定期的に行えば、島はより美しく、いつ何時島外の人が訪れても恥ずかしい思いをせずにすみます。除草を行うことで、見晴らしが良くなり、ポイ捨てや不法投棄も確実に減らすことができると考えます。また、自分たちの手で島をきれいにすることは、島を大切に思う心を育てることにつながると思います。町をあげて、草刈り作業の日を作ってもよいと思う。行政にしてもらえばかりではなく、町民が出来る事は自ら行うという、能動的な思考が欲しい。

まず知名町からパチンコ店をなくしてほしい。そして島から日本からと発展することを目指して、そして美しい海、川、山を取り戻してほしい。心の豊かさがないと、豊かといえないと思います。新しいばかりを追求するのではなく、今あるワーストを減らすことも大事です。真の金の流れを見極めてほしい。必要な金、いらぬ金、悪い金。

豊かさとは？豊かさの定義がわかりません。町報でもいいから教えてください！

アイデア）町民の質問、そして解答を町報に載せては！町民の心が豊かになるのではないのでしょうか？

いろいろな世代で意見交換の場を持ち、アイデアを出してもらおう。島内には、自然のものが多く健康食品になりうるものがたくさんあるので、そういったものを利用し、6次産業に力を入れる。

資本主義が限界を迎えている現在、未来に不安を感じる都会の若者にとって田舎で農業をするという生き方・憧れがあり、知名町も農業の町として、移住者受け入れに力を入れるべきだと思う。

そのために、必要な事は、まずは住める家の確保、そして情報発信。

アイデアとして、1ヶ月とか単位で、農業体験ができるような（農業支援ハウス）をすることで、移住に対する不安、慣れない農業に対する不安が払拭され、受け入れる側の町民も、信用できる移住者なのか確認できる。

知名町を良くしてしていきたいと思っている町民はたくさんいるので、役場の方々と町民が共に未来を作っていければよいと思いますので、よろしくお願いします！

ICT環境の整備を中心に企業誘致等による、雇用の確保に力を入れてほしい。

ごくろうさまです、がんばってください。

若者や転勤の人たちが楽しめる、利用できるもの…。例えばファミリーレストラン、スポッチャみたいな施設（雨の日でも遊べる場所。）

古来より、沖永良部で営まれてきたもの。必要不可欠なもの、歴史、文化、芸能に至るまで調べてそれをベースに現代にあてはめて行くと自ずと元来の沖永良部の姿（魅力）が見えてくるはず。

これを元素とし、学びと成長、高齢者福祉の最先端化、自然環境、特に海洋自然保護の促進や農業改革をしてゆき、骨太な、魅力ある島に、そしてゆくゆくは自立の島を目指す。

- ・溢れんばかりの豊富な食材のある島（有機栽培）
- ・自然に癒される人に癒される島
- ・自由に働きやりがいのある生活ができる島
- ・人のつながりが深く安心感のある島

例えば、新庁舎や文化ホールを島と見立てて用事がなくとも人が集える場所にみんなで考える。それが成功したら人が集える島に！！すなわち人口増加！！やり方は、御万とあると思われる！

知名町にあるものの有効活用とPR。ネットの活用。

例 くじらの泳ぐ海、エラブユリの花、農業（さとうきび、パレイショ、牛など）、6次産業化

役場職員の教育！！

空き家なども整備に力を入れてほしいです。住居が無く困っているという声もよく聞きますし、空き家がそのまま、台風の時などの被害の心配です。民間の業者に委託するなど…。

イベント事の宣伝などをもう少ししてほしい。（町の旅費なども含む）

今、小児科の先生なども確保は十分なのかと思っています。島外で治療する際の旅費の支援はできないでしょうか？子どもがスポーツする上で遠征は不可欠だと思いますが、旅費などの負担が多く困っている。保育施設の遊具等の整備、子どもたちが安心安全に遊べる公園等の整備など。

町民の隅々まで、行政のやっていることが届いていないので知らないことが多いです。行政放送は言葉が聞き取れないことがあり、同じことをやっているのにはっきりと聞き取れる人との差がありすぎます！もっと自覚を持ってマイクに向かってほしい！！放送を聞いて町民が動きます！！議会を年1回でも公開してほしい。日中働いていると時間がとれませんので、夜にあしびの郷にてを望みます。

Iターンよりも、Uターンを増やし、知名・エラブをこの先も住み続け、子孫もエラブに住める環境にしてほしい。

実際、都会から帰りたいけど帰れない人（家や仕事がないなど）が多いので、そういう人のために支援して、人口減少の対策ができるとよい。お年寄りへの支援は、国も自治体の力を入れているが、若者（子育て世代）への支援にもっと力を入れてほしい。

入学祝金の制度ができたが、あれはばらまきではないか。島外の高校に進学する生徒は専門分野のある学科に行きたいなど夢を持って島を出て行き、いずれは知名町に帰ってくる生徒もいる。島外に進学したほうが親の経済的な負担も大きい。

町長の人気取りのための政策としか思えない。将来の知名町のことを考えているのであれば、お金を使わず、借金を増やさず、町の発展させる道を探すべきでは？町のトップがお金を使う政策ばかり考えは、いかがなものか。学校の統合も真剣に議論すべきだ。

賃金が安く物価が高い！借家が少なく、あっても家賃が高い！快適な「衣食住」であれば、町民も変わり、知名町が変わるのではと考えます。

知名町で生活して10数年たちますが、子どもを育てることが難しい。家庭、学校、地域（医）がしっかりしていないと子育ては無理だと思う。満足するものが知名町にはないので島外に頼るしかありません。

町営住宅などが増え充実しているとIターン・Uターン・定住者が増えると思ったりします。優しく、親切な人が多い我が知名町ですが、これからも住みよい町であってほしいです。知名町のまちづくりに期待していますので、頑張ってください！

知名町の島の良さを残しながら発展に期待します。

大山の自然森林の中に、遊歩道を整備して設け、散策できるようにする。

認定こども園すまいるについて。

孫がお世話になっており、いつも職員の皆様には大変感謝いたしております。時々迎えに行きます。明るい雰囲気や元気な声が聞こえ、安心して居るところです。感じたことを2点。

- ・園庭に遊具が少ないことが気になっております。
- ・園のスクールバスをこども園らしくワクワクするような外観にして頂けたらと思いました。

所有者不明地（山林も含む）現法内での有効利用を推進する。観光資源も含め検討してほしい。

研究機関と連携して島内の邪魔者と思われる不喰芋（有毒とされている）とか月桃等を成分分析して、有効活用の可能性を探る。繁殖力旺盛な植物農家の担い手になってほしいものである。

町の機能をフル活用して、独居者や老夫婦の固定資産の有無や、後継者の有無や人数を聴取。それを国レベルまで広げるべきだと思う。悪用されない策を講ずることは言うまでもないこと。

人口減少は自治体にとって非常に大きな課題であり、その対策は重要かと考えるが、現実的には今後人口が増加することは難しいため、知名町の適正人口を見極め、その数値にソフトランディングしていく視点も今後行政には必要になるかと考えます。

YouTube等を活用した特別番組の制作。役場業務の徹底した見直しを行い町民サービスの充実に向けた取り組み（行財政改革等）を行う。

バスのルートの見直し（時間も）17時以降の運行。子どもに自然体験を企画、提供、島外からの参加も見据えて。多くのことを体験できる島になってほしい。

町の図書館の充実を！

明るく皆が利用しやすい本の充実を。

空港の駐車場を増やしてほしい。バスを利用しても飛行機が遅れることも多く、バスに乗れないことも。

観光の充実

西郷どん巡りなどパンフ作ってみる。実際に撮影したところもあるので、何もしないままじゃもったいない！ここでしかできない体験を！知名の夕日はとてもきれい！海辺でパーベキューなどホテルと連携してもいいのでは？海でのヨガもしてみたい！女子旅、ファミリー旅、シニア旅、それぞれ目玉のツアー！！

町のホームページ、

新しくなったはいいいけれど、まだ見られないところもあるのは？

ホテル整備

沖永良部だけではなく、沖繩+沖永良部、与論+沖永良部、など足を伸ばしてもらえるように。離島カードがデジタルでも使えるようになるといいな…。知名は、虫歯のこどもたちが多し。校区毎に夏休み週1でもバスが出たら治療に行くことも増えるのでは？→以前議会でも出ましたよね？知名町は地域のつながりがとてもあり、きずなの強い町だと思います。今後よりよい町にさらになるよう応援していきます！大人だけではなく、子どもたちにも提案してもらったら、よい意見が出ると思います。

今回の町民の声を聞くことは大変よいことであるが、役場職員の意識改革を行わないと、街全体としてよくはならないと思われる。打てば響くような職員が少なすぎるように思います。

自然のまま、このままで

新しいものを取り入れていくのも大事だが今あるものを生かしていくのも大事だと思います。小米の商店街も、ここ数年で飲食店も何店も増えていると思いますが、いまいちどんな店で、いつ営業されていてなど、不透明なところがあり、足を踏み入れづらいところがあります。

どのような方がされていて、営業日など周知できる冊子等、町民に向けたものがあってはどうかと思います。また朝方までの営業など、子どもの通学時間等に、酔っ払いが飲酒運転等も、街の風紀として気にかけてはどうかと思います。

知名町は、それぞれ個性や能力にあふれた人材が集っている、活気ある素晴らしい人材が多いというイメージです。ひとりひとり、とても素晴らしい可能性を持った人材が集まる町ですが、なかなか生かしきれていない気があります。

男女ともに、個性や能力を発揮、大人も子どもも得意なことを生かして、よい部分をのばせていけるようになっていくと、街全体としての活力は、どんどん上がると思います。人材育成はどの分野でも積極的に取り組んでいけたらよいのかなと思います。お互いがお互いを認め合う町になることを願っています。住民の1人として、できることを常に考え、暮らしていこうといつも思っています。

町の特産品のブランド価値を高めて、島外（県外）に出荷できませんか。

例）春先の新じゃが

沖永良部産の新じゃがとして、他産地のジャガイモと差別化を図る。ばれいしょ自体の品質はよいと思いますので、消費者に「沖永良部の新じゃが」を選んでいただけるような流通方法があればよいと思います。

年々老人の割合が増加し、各字には、ぼつとんで古い家が増え、シロアリ、台風被害にあっても、持ち主は島外になっていたり、2世3世の持ち物になっていたり、はつきりしない現状。財政が厳しいのは理解するが、そもそも高齢化になり、税金収入が減少する一方だと思ふ。空き家を整備し、もしくは解体などの助成を積極的に行い、すっきりとした町づくりに行政に行ってもらいたい。

エラブ以外にいる2世3世の人たちにお金を出して整理することなど当人たちにとっては「無駄」な出費であり、固定資産税だけ納め、ただの荒れ地になってしまう。まだギリギリ若い人たちがいる現状にどうにかしなければ、活動力さえ、なくなってしまう。結果、エラブの伝統うんぬんの前に、ヨロンの昔のようなリゾートへの転換にて自然も失い、伝統も失うことになりかねない。一度「役人」が島民の下にいき、知名町役場で、底辺をつくりなおさなければ、我が子ばかり自分の仕事を継いで、島に残ってもらうつもりはありません。ご検討をよろしく願います！大学等を出ていないため、そもそも役人には僕はなれませんけど！！

女性の無償奉仕が多すぎると思う。（例えば、女性連活動、飲み会の接待、イベントでのお茶飲みなど。戦前、戦後に近い。違和感ありすぎです。）

教育目標が狭すぎる。（例えば、知名人の育成。ナショナリズム感が強すぎ）ので、もっと多様な価値観を受け入れる知名の人の育成をしてほしい。PTA活動や地域活動への参加に無言の強制力を感じる。イベントが多すぎる。もっと余裕を持たせてほしい。できる人、やりたい人がやるのがいいと思う。ある一部の熱いと言われる人に合わせるのはきつい。議会の情報提供については、もっとわかりやすく、高齢者を意識して、丁寧にしつこく表現をしてほしい。町民の意見反映については、押しの強い外向的な（リーダー的）な人々の意見に目がいきがちだが、あまり表現のうまくない人々もとてもよい意見をもっている場合が多いので、その意見の吸い上げを工夫してほしい。町役場の窓口の対応が大変よいと思う。窓口は顔なのでたいへんよいイメージをもちました。今後も窓口対応のよさの維持をしてほしい。

10年、20年前と比べて、生活しやすい、住みやすい街になったと考え、喜んでいます。高校の制服が変わり、沖高生も島外に行くときに恥ずかしくないような気がします。体育服や靴下にも改善が見られ、その点でも家庭としては喜ばしい。年々、人口が減っていき、ある程度は仕方ないにしても、やはり何らかの対策が必要だと思ふ。3年から5年に1度、アンケートや、他と比べて（和泊町、島外）改善できる点がないかなど、定期的に見直す機会があればよいと思う。

子育て世代は毎日24時間、休まる間がありません。青年団、壮年団主催の行事に、女性を送り出させないでほしい。そして、エラブ（知名町）全体としても、他人の家庭事情に、とやかく口を挟みすぎないでほしい。陰口、告げ口、一人一人の心がけで存分に違ふと思ふ。

酒宴の場を、出来る限り減らしてほしい。健康づくりに気をつけるためには、自分のためにも周りのためにも、機会を減らしたら…と思ふ。学校でも地域でも、とにかく飲み会が多く、夜の行事もあり、本当に困ります。どうして夜なのか、本当に不思議。家には子どもが待っているのにやりにくい…。あと、和泊町の行事など、お互いに共有できたら、行き来ができていいと思ふ。同じエラブの町同士、もっと自然に仲良くできたら、エラブの発展のためと思ふ。以上

観光地化するために、田皆岬や鍾乳洞等をさらに整備する必要はないと思ふ。島外の人が島に来てくれるのは、観光地化された島を見たいのではなく、沖永良部島に残る、古き良き伝統や自然なのだと思ふ。実際自分が観光地に旅行するとして、そこに求めるのはその土地らしさだからです。田舎には田舎の、都会には都会の良さがあるのだから、変に背伸びして、永良部の自然を壊してまで整備はしないでほしい。最低限だけ。理想はこの環境での教育の充実。そういった点においては、ICT環境を充実させて、島外の学校と同レベルの授業を受けられるようにできればと願う。島を離れる家庭や子どもは、教育環境を求めて出て行っているように思う。教育環境が整えば自然豊かで、文化・芸能も豊かなこの島で、この知名町で暮らしたいと思ふ人も増えるだろうし、そうなれば人口も増え、より豊かになっていくと思ふ。

ごみのポイ捨てはしない。自宅前後の道路を各自で清掃する。個人では言いにくい、字の集会等で意識開拓（区長）取り上げてほしい。

- ・ 農業環境の整備、負担金の低減
- ・ 収益性の高い作物への移行、畑かん利用・桑茶
- ・ 観光資源のブラッシュアップ、たくさんある、マニアもいる。
- ・ 観光事業の充実 (マリンレジャー、大山散策等ガイド)
- ・ ふるさと納税、注力！ 外貨を稼ぐ。
- ・ 教育特区の導入 (教育は人づくり、外国語指導など)
- ・ 人材教育、リーダー研修。まちづくりの。
- ・ 役場の職員の意識改革。
- ・ JA 職員の意識改革
- ・ 観光農園・体験農園で、町内非農家や子育て世代が楽しめる場所づくり (農具・肥料も完備)
- ・ エラブに来島する人は、こんなこと期待してるかも？
マリンレジャー、住吉港、またはヤコモ
グラスボート、パラセーリング
バナナボート、釣り
水上スキー、スキndaイビング
立ってこぐボート？
※シャワー、トイレ、休憩所、定食、かき氷など。

高齢者や小さな子どもたちでも楽しめる施設やスポーツ活動、買い物のできる場所があるとよいと思う。

人口減少対策として、Iターン者等の受け入れ体制の充実等について、早めに取り組む必要があると思います。

先日、林教育長と話す機会があり、「方言を使える人が少ないのは残念ですね」というと教育長は「子どもたちに鳥口大会をさせても効果は少ない。その子たちの親の世代（40～50代）が方言を使わなければ」と言われた。役場職員が率先して、来庁舎に方言で声掛けしたり、定時放送で一行程の長さの文を方言で伝えてはどうか。町民会議をおこなっているようで大変よいことだと思う。町民から生の声を聞いて、町の発展に役立ててほしい。

①議員で目標を立てる

4年後（2020年）知名町の人口6,000人に維持する。

プロジェクト2060（ニーマルロクマル）

南海新聞10/31付（11/1現在 6.215）

②周知を結集する（全町民を巻き込む）

議員と町民代表のプロジェクトチームをつくり、

人口維持 → 増加の対策を真剣に考え、智恵を絞り行動に移す。

2060委員会 高校生・20代・30代・40代・50代・60代・70代

○各年代からやる気のある人を募集、年3回ほどの（委員会）を持つ。

○会の内容を「議会だより」で広く町民に。

○議会事務局に窓口を設け、町民の声を受け付ける。

●雇用対策 ●子育てしやすい環境作り ●6次産業

●空き家対策 ●来島者んびあたたかい鳥づくり ●町おこし先進地視察

●島の良さを残し広める（自然、石垣、方言、特産品など）

●人口減少に歯止めをかける事業に、予算を集中させるなど

③誰かがバカにならなければ、町おこしはできない。

いつやるの今でしょ。

誰がやるの、私たちでしょ。

※目指すは、子どもたちが自慢し誇れる、

住みたくなる、賑やかな（人口7,000人）まちづくり。

企画課や農業振興や空き家を改装して、各々でいろいろな活動しているのは分かりますが、一本化した過疎化対策に努めてほしいです。小さな集落には訳あり住人ばかりを入れて、安心して暮らせなくなっています。地元優先にさせていただき、若い家族を戻してほしい。新しく道路を作るのはよいが、危ない道路の作り方はしないでほしい。自然に囲まれたこの集落を生かし、生活環境をアピールして、人口が増えるようにしてもらいたい。

4. 総論

アンケート全体を見渡すと、雇用機会拡充、子育て施策の充実、住宅課題に対する取り組みの充実（空き家対策等）、観光も含めた産業振興、商業振興（商店街活性化等）に対する関心度・課題感が高く感じられた。なかでも、雇用機会拡充、子育て施策の充実、住宅課題に対する取り組みについては、多くの町民が喫緊の課題と認識していると考えられる。また、全般的に町政に対する満足度や町民の声を活かすために何が重要かという問いかけに見てとれるように、現状に対して俯瞰して優劣をつけられるような情報を町民自体が持っていない、あるいは町の中に情報を持てる・得られる場が少ないという状況がうかがえる。アンケート自体から読みとれるのは、人口減少傾向にある現状に対して、そこに付随して生まれる課題を把握し、どのような町としていくべきなのか、今後の方針に対しての共通言語が行政・町民の間で持っていないのではないかということ。そのため、例えば、定住意向（暮らしの満足度）の向上、産業振興による経済発展、地域コミュニティの維持・振興、商業振興による経済発展等、どこを軸足と定めるのかという議論を深め、次期総合振興計画の基本構想に反映させていくことが重要だと考えられる。